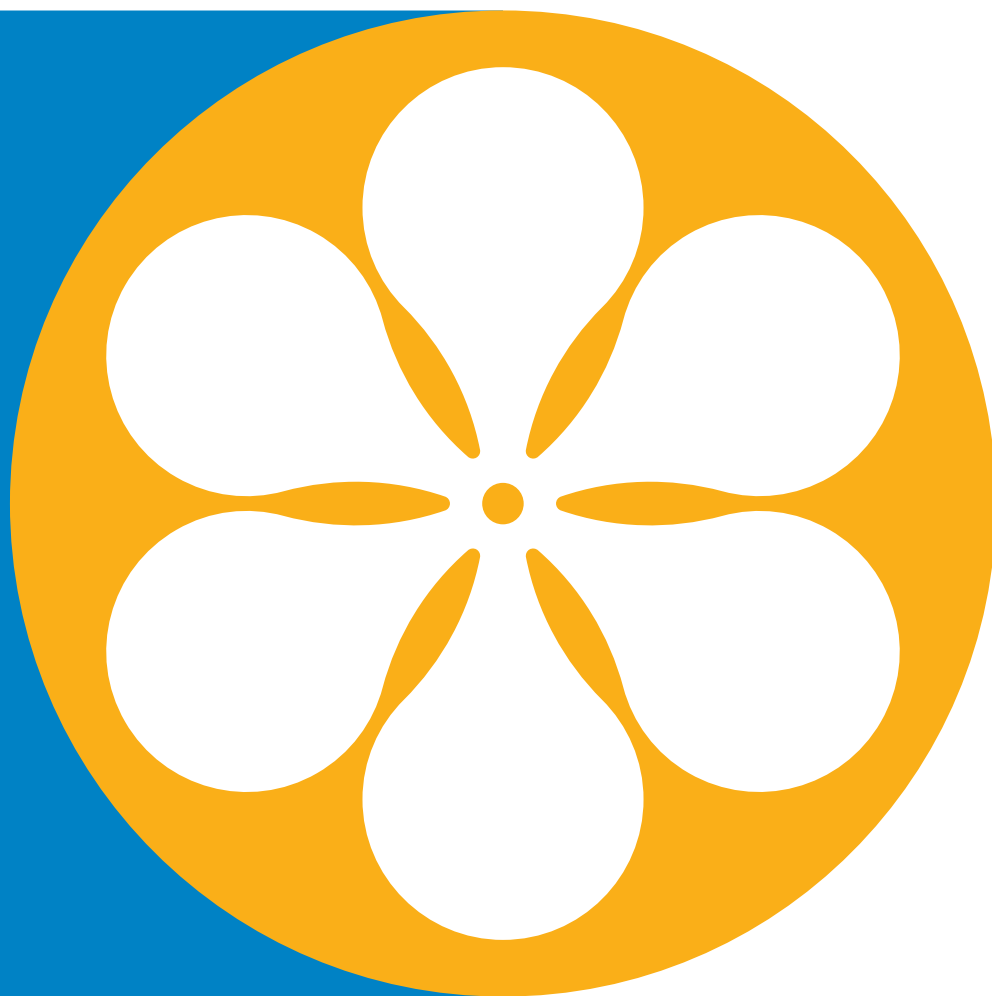


2026  
履修の手引き



札幌市立大学  
SAPPORO CITY UNIVERSITY

2026年度履修要項《履修の手引き》  
デザイン学部・看護学部



# 札幌市立大学における3つの方針（3ポリシー）

札幌市立大学の教育・研究理念のもと、以下のとおり「アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）」、「カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）」及び「ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）」の3つの方針を定めています。

## アドミッション・ポリシー

---

本学は、教育研究上の理念、ディプロマ・ポリシー及びカリキュラム・ポリシーに基づく教育内容等を踏まえ、以下の方針を定め、入学者を受け入れます。

### <求める学生像>

- 1 人間重視を理解し、自身の専門性を生かして未来を創造しようとする姿勢をもつ人
- 2 人々の幸福や地域社会の持続的な発展に貢献しようとする意志をもつ人

そのため、本学は、高等学校等における基礎学力、課外活動等によって培われた協調性及び責任感のある人を求めています。入学者には、日ごろから、生命、人間及びその生活に興味・関心をもち、地域社会が抱える課題の発見や解決に向けて、日々の学修の中で幅広い知識・思考力・判断力・表現力を身につけるとともに、多様な人々と協同するためのコミュニケーション能力を備え、学ぶ意欲があることが求められます。

### <入学者選抜の在り方>

- 1 入学者の選抜は、多様な能力を身につけた学生を求めるため、複数の選抜区分により行う。
- 2 入学者に求める基礎学力の水準は、大学入学共通テストの成績、調査書等で測る。
- 3 各学部が求める能力等は、個別試験で測る。

## カリキュラム・ポリシー

---

本学は、人間重視を理解し、自らの専門性を発揮する能力を備え、地域社会に貢献できる人材を育成するために、教育課程の編成、教育内容・方法、学修成果の評価について、以下の方針に基づいて教育を実施します。

### <教育課程の編成方針>

- 1 教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、教育内容・方法を有機的に連動させながら、体系的に学修できるよう科目を配置する。
- 2 「学際教育科目」は、領域横断的な視点に基づく発想力、自身で物事を多面的、客観的に分析し、よりよい判断を行うための批判的思考力、主体的な問題解決能力及び豊かなコミュニケーション能力を養えるように多様な科目を配置する。
- 3 「専門教育科目」は、専攻する専門知識と高度な技術を系統的かつ段階的に学修できるよう、体系的に講義・演習・実習科目を配置する。
- 4 「学際教育科目」と「専門教育科目」は、札幌市を題材に、両学部の学生が連携・協同して地域課題の解決に取り組む能力を育成するための連携科目を配置する。

### <教育内容・方法の実施方針>

- 1 教育を行うに当たって、学生が短期間に集中して学修できるように、1学年を2学期とする Semester 制を導入する。
- 2 高い実践能力の獲得に向け、豊富な実務経験をもつ教員が自らの経験と理論に基づいた授業を展開する。
- 3 学生が主体的・効果的に学修できるよう、演習及び実習においては、授業科目に応じて少人数のグループに分け、きめ細やかな指導を行う。

### <学修成果の評価方針>

- 1 単位制を採用し、学修成果を総合的に評価する。
- 2 授業科目の単位数は、1単位の授業科目を45時間の学修を必要とする内容をもって構成することとし、講義、演習及び実習ごとの基準に基づいて計算する。

## ディプロマ・ポリシー

---

本学は、教育研究上の理念・目的に基づくカリキュラムを履修し、所定の単位を修め、幅広い教養と豊かな人間性を有し、地域社会に貢献できる人材として、各学部の定める能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

# 札幌市立大学デザイン学部における3つの方針（3ポリシー）

札幌市立大学の教育・研究理念のもと、デザイン学部において以下のとおり「アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）」、「カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）」及び「ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）」の3つの方針を定めています。

## アドミッション・ポリシー

### （求める学生像）

- 1 人間重視の姿勢をもち、デザインを通して社会に貢献しようとする姿勢をもつ人
  - 2 豊かな感性と見識をもって、主体的かつ協同して未来のデザインを創造することに意欲のある人
  - 3 デザインを通じ、地域活性化のリーダーとして文化・産業の発展に寄与する意志をもつ人
- これらの学生像は、高等学校等における次のような学習により導かれるものです。
- ・「国語」及び「英語」において、基本的な読解力とコミュニケーション力を身につけること。
  - ・「数学」及び「理科」において、論理的思考力や、自然科学に対する教養を身につけること。
  - ・「社会」において、人間と社会の諸問題に関心をもつこと。
  - ・「芸術（美術・音楽等）」や課外活動等において、美や文化を理解する感性を育むこと。
  - ・「情報」において、情報や情報技術を適切に活用する力を身につけること。

### （入学者選抜の在り方）

- 1 入学者の選抜は、多様な能力を身につけた学生を求めるため、一般選抜、学校推薦型選抜、総合型選抜、特別選抜(社会人・私費外国人留学生)及び3年次編入学で行う。
- 2 入学者に求める基礎学力の水準は、選抜区分ごとに、大学入学共通テスト、英語の資格・検定試験、個別試験の成績及び調査書等を組み合わせて測る。
- 3 観察力、想像力、思考力、判断力、表現力、自分の考えを他者へ伝える力は、個別試験のデザイン総合問題やグループワーク・個別発表で測る。
- 4 専門分野への関心、主体性（学習意欲、目的意識等）、社会性（コミュニケーション能力等）は、個別試験の面接やグループワークで測る。
- 5 3年次編入学では、面接に加え、学修・研究成果、適性等を口頭試問で測る。

### （入学者選抜方法）

- 1 一般選抜は、大学入学共通テスト(国語、地歴・公民、数学、理科、外国語、情報)と個別試験(デザイン総合問題、面接)により行う。配点は、大学入学共通テストを900点、個別試験を340点とする。
- 2 学校推薦型選抜は、個別試験(デザイン総合問題、面接)により行う。デザイン総合問題と面接の配点は、それぞれ200点とする。
- 3 総合型選抜は、個別試験（グループワーク・個別発表）により行う。グループワークと個別発表の配点は、それぞれ200点とする。
- 4 特別選抜(社会人・私費外国人留学生)は、個別試験(デザイン総合問題、面接)により行う。デザイン総合問題と面接の配点は、それぞれ200点とする。
- 5 3年次編入学は、面接・口頭試問、英語の資格・検定試験により行う。配点は、面接・口頭試問を300点、英語の資格・検定試験を100点とする。
- 6 調査書等の提出書類は、面接やグループワークの際の参考資料とするとともに選抜の総合的な判定資料とする。

## カリキュラム・ポリシー

幅広いデザイン能力と人間中心の視点に立ったデザイン能力を備え、地域社会に貢献できる人材を育成するために、全学部共通カリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の方針に基づいて教育を実施します。

### （教育課程の編成方針）

- 1 幅広いデザイン能力をもった人材を育成するため、教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連動し、体系的に学修できるように編成する。
- 2 「専門教育科目」は、段階的に専門性を学修できるよう、1年次からデザインの基礎となる「基本科目」を、2年次以降は「展開科目」「発展科目」の細区分で構成した科目を配置する。
- 3 「専門教育科目」においては、専門知識と高度な技術を体系的に学修できるように科目を配置し、演習や実習を多く取り入れた教育により、学生が効果的に学修できるようにする。
- 4 異分野との連携・協同を通して、高いコミュニケーション能力や地域の問題を解決する能力を育成するために、看護学部との「連携科目」「自由科目」を配置する。

### （教育内容・方法の実施方針）

- 1 教育を行うに当たって、学生が短期間に集中して学修できるように、1学年を2学期とする Semester 制を導入する。
- 2 高い実践能力の獲得に向け、豊富な実務経験をもつ教員が自らの経験と理論に基づいた授業を展開する。
- 3 学生が主体的・効果的に学修できるよう、演習及び実習においては、授業科目に応じて少人数のグループに分け、きめ細やかな指導を行う。
- 4 学生の興味・関心や卒業後の進路に柔軟に対応できるよう、コース制を採用し、それぞれ専門的な知識や技術を身につける。
- 5 所属するコースの科目に加え、所属コース以外からも科目履修を行い、他の領域の知識を合わせた複合的な理解を深める。
- 6 履修モデルを提示し、将来の進路希望に応じて履修する必要がある科目について理解を促す。

### （学修成果の評価方針）

- 1 学際教育科目は、講義科目：15時間1単位、演習科目：30時間1単位、実習科目：45時間1単位として単位認定を行う。
- 2 専門教育科目は、講義科目：15時間1単位、演習科目：15時間1単位、講義＋演習科目：15時間1単位、実習科目：30時間1単位として単位認定を行う。
- 3 都市・社会デザインコース（人間空間デザインコース）を選択し、国土交通大臣の指定する建築に関する指定科目を修めて卒業することで、二級建築士試験受験資格及び木造建築士試験受験資格、一級建築士試験受験資格を取得することができる。

## ディプロマ・ポリシー

全学部共通ディプロマ・ポリシーを踏まえ、4年間での講義、演習及び実習での学びや「卒業研究」を通して所定の単位を修め、以下に挙げる能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 1 多様なコミュニケーション能力
- 2 課題探求能力と問題解決能力
- 3 デザインの基礎となる表現力
- 4 人間や環境に配慮したデザイン思考能力
- 5 新たな価値を発見する柔軟な発想力
- 6 企画力や管理・運営能力

# 札幌市立大学看護学部における3つの方針（3ポリシー）

札幌市立大学の教育・研究理念のもと、看護学部において以下のとおり「アドミッション・ポリシー（入学者受入の方針）」、「カリキュラム・ポリシー（教育課程編成・実施の方針）」及び「ディプロマ・ポリシー（学位授与の方針）」の3つの方針を定めています。

## アドミッション・ポリシー

### （求める学生像）

- 1 人々の健康・心・暮らしに関心を持ち、生命の尊厳を理解しようとする姿勢をもつ人
  - 2 豊かな感性と探究心をもって、柔軟に物事を考え、自主的に学修できる人
  - 3 他者と協調し、信頼関係を築くことができ、積極的に地域に貢献する意志をもつ人
- このため看護学部では、高等学校等における「国語」「英語」「数学」「理科」などの基礎的な学力及び課外活動等によって培われた協調性や責任感のある人を求めています。

### （入学者選抜の在り方）

- 1 入学者の選抜は、多様な能力を身につけた学生を求めるため、一般選抜、学校推薦型選抜、特別選抜（社会人）で行う。
- 2 入学者に求める基礎学力、読解力、論理的思考力、判断力、表現力、専門分野への関心、主体性、社会性等は、大学入学共通テストの成績及び個別試験で測る。

### （入学者選抜方法）

- 1 一般選抜は、大学入学共通テスト及び面接の合計得点を算出する。
- 2 学校推薦型選抜は、小論文及び面接の合計得点を算出する。
- 3 特別選抜（社会人）は、小論文及び面接の合計得点を算出する。
- 4 調査書等の提出書類は、面接の際の参考資料とするとともに、選抜の総合的な判定資料とする。

## カリキュラム・ポリシー

確かな実践力と人間性を尊重した対人関係形成能力を備え、地域社会に貢献できる看護職を育成するために、全学部共通カリキュラム・ポリシーを踏まえ、以下の方針に基づいて教育を実施します。

### （教育課程の編成方針）

- 1 看護の専門知識と高度な技術を系統的かつ段階的に学修できるよう、講義・演習・実習科目を体系的に配置する。
- 2 「専門教育科目」は、人間の生涯発達、健康と健康障害、個から集団の3つの側面で構成する。
- 3 異分野との連携・協同を通して、高いコミュニケーション能力や地域の問題を解決する能力を育成するために、デザイン学部との連携科目、自由科目を配置する。

### （教育内容・方法の実施方針）

- 1 看護の領域ごとに概論・援助論・技術論・実習と順序性をもってカリキュラムを構成するとともに、人間の生涯発達の理解を基盤とし、健康（ウェルネス）から健康障害の理解、個人の理解から集団（地域）の理解について、体系的に学修できる教育課程を提供する。
- 2 演習及び実習においては、グループダイナミクスを考慮した少人数のグループで実施し、学生の主体性を育む。
- 3 対人関係形成能力や自己研鑽力を育成するため、地域住民による模擬患者演習及びOSCE（Objective Structured Clinical Examination、客観的臨床能力試験）を実施する。
- 4 多様な健康課題の解決に必要な技術とマネジメントを体験できるよう、優れたサービスを提供する保健・医療・福祉の関係機関において実習を実施する。
- 5 地域の保健・医療に貢献できる人材を育成するため、地域の施設と連携して臨地教授制度を導入し、卓越した看護実践に触れる機会を提供する。
- 6 演習・実習、地域との関わりにより、自己の倫理観を問い直し、倫理的な意思決定と支援について理解し、行動する機会を提供する。

### （学修成果の評価方針）

- 1 講義科目：15時間1単位、演習科目：30時間1単位、実習科目：45時間1単位として単位認定を行う。
- 2 卒業要件126単位を修得すると、卒業と同時に看護師国家試験受験資格を取得することができる。

## ディプロマ・ポリシー

全学部共通のディプロマ・ポリシーを踏まえ、所定の単位を修め、以下に挙げる能力を備えた学生に卒業を認定し、学位を授与します。

- 1 豊かな感性をもって、多様な対象の人間性を尊重した対人関係を築くことができる。
- 2 様々な健康状態や環境に置かれた人々の権利を擁護し、高い倫理観に基づいてヒューマンケアを提供できる。
- 3 多様な健康課題を明確にし、その解決のために根拠に基づいた看護を適切に提供できる。
- 4 保健・医療・福祉の関係機関と横断的に連携・協同し、健康課題の解決に必要なとされるマネジメントの基礎を理解できる。
- 5 地域社会の多様なニーズに対応した提案ができる。
- 6 看護専門職としての自己課題を明確にし、自己研鑽を継続できる。

# 2026 履修の手引き

札幌市立大学  
デザイン学部・看護学部

## 《目次》

### 1 授業スケジュール

1-1 主要行事	7
1-2 修学進行表	8

### 2 教育課程

2-1 札幌市立大学の教育研究上の理念・特長・目的	16
2-2 デザイン学部の教育課程(2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生)	17
(1) 基本的考え方	17
(2) 教育課程の編成	19
(3) 卒業要件・進級要件・資格	20
2-3 デザイン学部の教育課程(2022年度(編入学生は2024年度)~2025年度(編入学生は2027年度)入学生)	21
(1) 基本的考え方	21
(2) 教育課程の編成	23
(3) 卒業要件・進級要件・資格	24
2-4 デザイン学部の教育課程(2016年度(編入学生は2018年度)~2021年度(編入学生は2023年度)入学生)	25
(1) 基本的考え方	25
(2) 教育課程の編成	27
(3) 卒業要件・進級要件・資格	28
2-5 看護学部の教育課程(2023年度以降入学生)	29
(1) 基本的考え方	29
(2) 教育課程の編成	31
(3) 卒業要件・進級要件・資格	32
2-6 看護学部の教育課程(2022年度入学生)	33
(1) 基本的考え方	33
(2) 教育課程の編成	35
(3) 卒業要件・進級要件・資格	37
2-7 看護学部の教育課程(2017年度(編入学生は2019年度)~2021年度(編入学生は2020年度)入学生)	38
(1) 基本的考え方	38
(2) 教育課程の編成	40
(3) 卒業要件・進級要件・資格	42

### 3 履修要項

3-1 履修登録	44
3-2 履修登録マニュアル	46
3-3 授業科目一覧	54
(1) デザイン学部 2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生用	54
(2) デザイン学部 2022年度(編入学生は2024年度)~2025年度(編入学生は2027年度)入学生用	56
(3) デザイン学部 2016年度(編入学生は2018年度)~2021年度(編入学生は2023年度)入学生用	58
(4) 看護学部 2023年度以降入学生用	60
(5) 看護学部 2022年度入学生用	62
(6) 看護学部 2017年度(編入学生は2019年度)~2021年度(編入学生は2020年度)入学生用	64
(7) 「その他言語Ⅰ・Ⅱ」の単位認定について 2022年度(編入学生は2024年度)以降入学生用	66
(8) 札幌市立大学人材育成教育プログラム(通称「G×Dプロジェクト」)について 2024年度(編入学生は2026年度)以降入学生用	67
3-4 履修モデル	69
(1) デザイン学部 2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生用	69
(2) デザイン学部 2022年度(編入学生は2024年度)~2025年度(編入学生は2027年度)入学生用	78
(3) デザイン学部 2016年度(編入学生は2018年度)~2021年度(編入学生は2023年度)入学生用	84
(4) デザイン学部 建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目 ・2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生用	90
・2016年度(編入学生は2018年度)~2025年度(編入学生は2027年度)入学生用	91
(5) 看護学部 2023年度以降入学生用	93
(6) 看護学部 2022年度入学生用	94
(7) 看護学部 2017年度(編入学生は2019年度)~2021年度(編入学生は2020年度)入学生用	96

# 1

## 授業スケジュール

- 1-1 主要行事
- 1-2 修学進行表



# 1 -1 主要行事

---

◆入学式	4月 3日(金)
◆前期ガイダンス	4月 6日(月)
◆前期授業開始	4月 7日(火)
◆履修登録期間	4月 7日(火)～14日(火)
◆前期定期試験期間	7月28日(火)～ 8月 7日(金)
◆夏季休業	8月 8日(土)～26日(水)
◆大学祭(芸術の森キャンパス) (桑園キャンパス)	9月19日(土) 9月20日(日)
◆後期ガイダンス	9月25日(金)
◆後期授業開始	9月28日(月)
◆履修登録期間	9月28日(月)～10月 5日(月)
◆冬季休業	12月24日(木)～ 1月 3日(日)
◆後期定期試験期間 (看護学部4年生)	1月 4日(月)、5日(火)
◆後期定期試験期間 (看護学部4年生を除く)	1月26日(火)～ 2月12日(金)
◆春季休業	3月 1日(月)～31日(水)
◆卒業式	3月19日(金)

---

# 1-2 修学進行表 (1年次)

週数	月	月			火			水(学際教育)			木(学際教育)			金(学際教育)			土	日	備考(デザイン)	備考(看護)									
		N	D	日	N	D	授業回数	N	D	学際	N	D	学際	N	D	学際													
1	4月							1	-	-		2	-	-	3	-	-	入学式	4		5								
2		6	-	-	前期ガイダンス	7	1	1	前期授業開始 履修登録開始	8	1	1		9	1	1		10	1	1		11		12		健康診断 (4/15)	健康診断 (4/13)		
3		13	1	1	N健康診断	14	2	2	履修登録終了	15	2	2	D健康診断	16	2	2		17	2	2		18		19					
4		20	2	2		21	3	3		22	3	3		23	3	3		24	3	3		25		26					
5		27	3	3		28	4	4		29	-	-	昭和の日	30	4	4		1	4	4		2		3	憲法記念日				
6	5月	4	-	-	みどりの日	5	-	-	こどもの日	6	-	-	振替休日	7	5	5		8	5	5		9		10					
7		11	4	4		12	5	5		13	4	4		14	6	6		15	6	6		16		17					
8		18	5	5		19	6	6		20	5	5		21	7	7		22	7	7		23		24					
9		25	6	6		26	7	7		27	6	6		28	8	8		29	8	8		30		31					
10	6月	1	-	-	看護初期実習	2	-	-		3	-	-	学際教育科目 休講	4	-	-	学際教育科目 休講	5	-	-	学際教育科目 休講	6		7					
11		8	7	8		9	8	9		10	7	8		11	9	10		12	9	10		13		14	Nオープン キャンパス	学際教育休講 (6/3~6/5)	看護初期実習 (6/1~6/5)		
12		15	8	9		16	9	10		17	8	9		18	10	11		19	10	11		20	Dオープン キャンパス	21					
13		22	9	10		23	10	11		24	9	10		25	11	12		26	11	12		27		28					
14		29	10	11		30	11	12		1	10	11		2	12	13		3	12	13		4		5					
15	7月	6	11	12		7	12	13		8	11	12		9	13	14		10	13	14		11		12					
16		13	12	13		14	13	14		15	12	13		16	14	15		17	14	15		18	D編入・博士前期 推薦入試 N専攻科学内選抜	19					
17		20	-	-	海の日	21	14	15		22	13	14		23	15	-	D補講	24	15	-	D補講	25		26					
18		27	13	14		28	15		D補講	29	14	15		30	-	-	補講 (学際教育)	31	-	-	補講 (学際教育)	1	補講 (学際教育)	2					
19	8月	3	14	15		4	-	-	定期試験	5	-	-	15	6	-	-	定期試験 (学際教育)	7	-	-	定期試験 (学際教育) 追試申請(～10日)	8	夏季休業開始	9			定期試験 (8/4~8/7)	定期試験 (8/4~8/7)	
20		10	-	-	(定期試験)	11	-	-	山の日	12	-	-		13	-	-	追試験	14	-	-	追試験	15		16					
21		17	-	-	夏季一斉休業	18	-	-		19	-	-		20	-	-		21	-	-		22		23					
22		24	-	-		25	-	-	学内研究交流会	26	-	-	夏季休業終了	27	-	-	成績公表 再試申請(～31日)	28	-	-	20周年記念式典	29		30					
23		31	-	-		1	-	-		2	-	-	再試験	3	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	N専攻科一般選抜	6					
24	9月	7	-	-		8	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-		12		13			大学祭準備期間 (9/14~9/18) 後期ガイダンス (9/25) 後期授業開始 (9/28)	後期ガイダンス (9/25) 後期授業開始 (9/28)	
25		14	-	-		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-		19	大学祭(芸森C) Dオープン キャンパス	20	大学祭(桑園C)				
26		21	-	-	敬老の日	22	-	-	国民の休日	23	-	-	秋分の日	24	-	-		25	-	-	後期ガイダンス 再試験結果公表 9月卒業・修了式	26	D・N博士前期 課程入試	27					
27		28	1	1	後期授業開始 履修登録開始	29	1	1		30	1	1	1		1	1	1		2	1	1		3	Nオープン キャンパス	4				
28		5	2	2	履修登録終了	6	2	2		7	2	2		8	2	2		9	2	2		10	D総合型選抜	11			学際教育休講 (10/21~ 10/23)	基礎看護学臨 地実習I (10/19~ 10/23)	
29	10月	12	-	-	スポーツの日	13	3	3		14	3	3		15	3	3		16	3	3		17		18					
30		19	-	3	基礎看護学臨地実習II	20	-	4		21	-	4	学際教育科目休講	22	-	4	学際教育科目休講	23	-	4	学際教育科目休講	24		25					
31		26	3	4		27	4	5		28	4	5	4		29	4	5	4		30	4	5	4		31		1		
32		2	4	5		3	-	-	文化の日	4	5	6	5		5	5	6	5		6	5	6	5		7		8		
33		9	5	6		10	5	6		11	6	7	6		12	6	7	6		13	6	7	6		14		15		
34	11月	16	6	7		17	6	7		18	7	8	7		19	7	8	7		20	7	8	7		21	D・N学校推薦型 選抜・社会人特別 選抜	22		
35		23	-	-	勤労感謝の日	24	7	8		25	8	9	8		26	8	9	8		27	8	9	8		28		29		
36		30	7	8		1	8	9		2	9	10	9		3	9	10	9		4	9	10	9		5		6		
37	12月	7	8	9		8	9	10		9	10	11	10		10	10	11	10		11	10	11	10		12		13		
38		14	9	10		15	10	11		16	11	12	11		17	11	12	11		18	11	12	11		19		20		
39		21	10	11		22	11	12		23	12	-	12		24	-	-	冬季休業開始	25	-	-		26		27				
40		28	-	-		29	-	-	年末年始休日	30	-	-	年末年始休日	31	-	-	年末年始休日	1	-	-	元日 年末年始休日	2	年末年始休日	3	冬季休業終了				
41	1月	4	11	12		5	12	13		6	13	13		7	12	13	12		8	12	13	12		9		10			
42		11	-	-	成人の日	12	13	14		13	14	14		14	13	14	13		15	13	14	13		16	(大学入学共通テスト)	17	(大学入学共通テスト)		
43		18	12	13		19	14	15		20	15	15		21	14	15	14		22	14	15	14		23		24			
44		25	13	14		26	15	-	D補講	27	-	-	補講 (学際教育)	28	15	-	15	D補講	29	15	-	15	D補講	30		31			
45	2月	1	14	15		2	-	-	補講	3	-	-	補講	4	-	-	補講 (学際教育)	5	-	-	補講 (学際教育)	6	N博士後期 課程入試	7					
46		8	-	-	定期試験	9	-	-	定期試験	10	-	-	定期試験 (学際教育)	11	-	-	建国記念の日	12	-	-	定期試験 (学際教育) 追試申請(～15日)	13	D博士後期 課程入試	14			定期試験 (2/8~2/12)	定期試験 (2/8~2/12)	
47		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-	追試験	19	-	-	追試験	20		21					
48		22	-	-		23	-	-	天皇誕生日	24	-	-		25	-	-	D・N学部一般前期 ・D留學生入試	26	-	-	成績公表 再試申請(～1日)	27		28					
49	3月	1	-	-	春季休業開始	2	-	-		3	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	-	-	再試験	6		7					
50		8	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-	再試験結果公表	12	-	-		13		14					
51		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-		19	-	-	卒業・修了式	20		21	春分の日				
52		22	-	-		23	-	-	振替休日	24	-	-		25	-	-		26	-	-		27		28					
53		29	-	-		30	-	-		31	-	-																	

…長期休業期間

N:看護学部専門教育科目 D:デザイン学部専門教育科目 学際:学際教育科目  
看護学部専門教育科目の授業回数については、空き時間に補講を行うことで、規定の授業回数を確保する。  
定期試験(学際教育)の日は調整により看護学部専門科目の定期試験を実施する場合がある。

# 1-2 修学進行表 (2年次)

週数	月	月			火(学際教育)			水			木			金			土			日			備考(デザイン)	備考(看護)			
		N	D	日	N	D	学際 授業回数	N	D		N	D		N	D		N	D		N	D						
1	4月							1	-	-			2	-	-	入学式	4			5							
2		6	-	-	前期ガイダンス	7	1	1	1	1	前期授業開始 履修登録開始	8	1	1		9	1	1	10	1	1	11		健康診断 (4/15)	健康診断 (4/13)		
3		13	1	1	N健康診断	14	2	2	2	2	履修登録終了	15	2	2	D健康診断	16	2	2	17	2	2	18					
4		20	2	2		21	3	3	3	3		22	3	3		23	3	3	24	3	3	25					
5		27	3	3		28	4	4	4	4		29	-	-	昭和の日	30	4	4	31	4	4		3	憲法記念日			
6	5月	4	-	-	みどりの日	5	-	-	-	こどもの日	6	-	-	振替休日	7	5	5	8	5	5	9						
7		11	4	4		12	5	5	5		13	4	4		14	6	6	15	6	6	16		学際教育休講 (5/19、26)	基礎看護学臨床 実習II (5/18~5/29)			
8		18	-	5	基礎看護学 臨床実習II	19	-	6	-	-	学際教育科目 休講	20	-	5	-	21	-	7	22	-	7	23					
9		25	-	6		26	-	7	-	-	学際教育科目 休講	27	-	6	-	28	-	8	29	-	8	30					
10	6月	1	5	7		2	6	8	6		3	5	7		4	7	9	5	7	9	6						
11		8	6	8		9	7	9	7		10	6	8		11	8	10	12	8	10	13						
12		15	7	9		16	8	10	8		17	7	9		18	9	11	19	9	11	20		Dオープン キャンパス	14	Nオープン キャンパス		
13		22	8	10		23	9	11	9		24	8	10		25	10	12	26	10	12	27						
14		29	9	11		30	10	12	10		1	9	11		2	11	13	3	11	13	4						
15	7月	6	10	12		7	11	13	11		8	10	12		9	12	14	10	12	14	11						
16		13	11	13		14	12	14	12		15	11	13		16	13	15	17	13	15	18						
17		20	-	-	海の日	21	13	15	13		22	12	14		23	14	-	D補講	24	14	-	D補講	25				
18		27	12	14		28	14	-	14	D補講/D定期試験	29	13	15		30	15	-	D補講/D定期試験	31	15	-	D補講/D定期試験	1	補講(学際教育)	2		
19	8月	3	-	15	N定期試験	4	-	-	15		5	-	-	定期試験 (学際教育)	6	-	-	定期試験	7	-	-	定期試験 追試申請(~10日)	8	夏季休業開始	9		
20		10	-	-		11	-	-		山の日	12	-	-		13	-	-	追試験	14	-	-	追試験	15				
21		17	-	-	夏季一斉休業	18	-	-	-		19	-	-		20	-	-		21	-	-		22				
22		24	-	-		25	-	-	-	学内研究交流会	26	-	-	夏季休業終了	27	-	-	成績公表 再試申請(~31日)	28	-	-	20周年記念式典	29				
23		31	-	-		1	-	-	-		2	-	-	再試験	3	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	N専攻科一般選抜	6		
24	9月	7	-	-		8	-	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-		12				
25		14	-	-		15	-	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-		19	大学祭(桑園C)	20	大学祭(桑園C)	
26		21	-	-	敬老の日	22	-	-	-	国民の休日	23	-	-	秋分の日	24	-	-		25	-	-		26	D・N博士前期 課程入試	27		
27		28	1	1	後期授業開始 履修登録開始	29	1	1	1		30	1	1	1	1	1	1		2	1	1		3	Nオープン キャンパス	4		
28		5	2	2	履修登録終了	6	2	2	2		7	2	2	2		8	2	2	9	2	2	10	D総合型選抜	11			
29	10月	12	-	-	スポーツの日	13	3	3	3		14	3	3		15	3	3	16	3	3	17						
30		19	3	3		20	4	4	4		21	4	4		22	4	4	23	4	4	24						
31		26	-	4	老年看護学 臨床実習I	27	-	5	-	-	学際教育科目休講	28	-	5	-	29	-	5	30	-	5	31					
32		2	-	5	成人看護学 臨床実習I	3	-	-	-	文化の日	4	-	6	-	5	-	6	-	6	-	6	7					
33	11月	9	-	6		10	-	6	-	学際教育科目休講	11	-	7	-	12	-	7	13	-	7	14						
34		16	4	7		17	5	7	7		18	5	8		19	5	8	20	5	8	21						
35		23	-	-	勤労感謝の日	24	6	8	8		25	6	9		26	6	9	27	6	9	28						
36		30	5	8		1	7	9	9		2	7	10		3	7	10	4	7	10	5						
37	12月	7	6	9		8	8	10	10		9	8	11		10	8	11	11	8	11	12						
38		14	7	10		15	9	11	11		16	9	12		17	9	12	18	9	12	19						
39		21	8	11		22	10	12	12		23	10	12		24	-	-	冬季休業開始	25	-	-	26					
40		28	-	-		29	-	-	-	年末年始休日	30	-	-	-	31	-	-	年末年始休日	1	-	-	元日 年末年始休日	2	年末年始休日	3	冬季休業終了	
41	1月	4	9	12		5	11	13	13		6	11	13		7	10	13	8	10	13	9						
42		11	-	-	成人の日	12	12	14	14		13	12	14		14	11	14	15	11	14	16						
43		18	10	13		19	13	15	15		20	13	15		21	12	15	22	12	15	23						
44		25	11	14		26	14	-	-	D補講	27	14	-	-	D補講	28	13	-	D補講	29	13	-	D補講	30			
45	2月	1	12	15		2	15	-	-	D定期試験/D補講	3	15	-	-	D定期試験/D補講	4	14	-	D定期試験/D補講	5	14	-	D定期試験/D補講	6	N博士後期 課程入試	7	
46		8	-	-	定期試験	9	-	-	-	定期試験	10	-	-	-	定期試験	11	-	-	建国記念の日	12	-	-	定期試験 追試申請(~15日)	13	D博士後期 課程入試	14	
47		15	-	-		16	-	-	-		17	-	-		18	-	-	追試験	19	-	-	追試験	20				
48		22	-	-		23	-	-	-	天皇誕生日	24	-	-		25	-	-	D・N学部一般前期 D留学生入試	26	-	-	成績公表 再試申請(~1日)	27				
49	3月	1	-	-	春季休業開始	2	-	-	-		3	-	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	-	-	再試験	6			
50		8	-	-		9	-	-	-		10	-	-	-		11	-	-	再試験結果公表	12	-	-		13			
51		15	-	-		16	-	-	-		17	-	-	-		18	-	-		19	-	-	卒業・修了式	20			
52		22	-	-		23	-	-	-	振替休日	24	-	-		25	-	-		26	-	-		27				
53		29	-	-		30	-	-	-		31	-	-	-													

…長期休業期間

N:看護学部専門教育科目 D:デザイン学部専門教育科目 学際:学際教育科目  
看護学部専門教育科目の授業回数については、空き時間に補講を行うことで、規定の授業回数を確保する。  
後期の学際教育科目は各キャンパスで授業が実施されるため、- (ハイフン) で示しています。

# 1-2 修学進行表 (3年次)

週数	月	月			火			水			木			金			土	日	備考(デザイン)	備考(看護)									
		N	D	日	N	D	授業回数	N	D		N	D		N	D														
1	4月							1	-	-		2	-	-	3	-	-	入学式	4		5								
2		6	-	-	前期ガイダンス	7	1	1	前期授業開始 履修登録開始	8	1	1	9	1	1	10	1	1	11		12			健康診断 (4/15)	健康診断 (4/13)				
3		13	1	1	N健康診断	14	2	2	履修登録終了	15	2	2	D健康診断	16	2	2	17	2	2	18		19							
4		20	2	2		21	3	3		22	3	3		23	3	3	24	3	3	25		26							
5		27	3	3		28	4	4		29	-	-	昭和の日	30	4	4	1	4	4	2		3	憲法記念日						
6	5月	4	-	-	みどりの日	5	-	-	こどもの日	6	-	-	振替休日	7	5	5	8	5	5	9		10							
7		11	4	4		12	5	5		13	4	4		14	6	6	15	6	6	16		17							
8		18	5	5		19	6	6		20	5	5		21	7	7	22	7	7	23		24							
9		25	6	6		26	7	7		27	6	6		28	8	8	29	8	8	30		31							
10	6月	1	7	7		2	8	8		3	7	7		4	9	9	5	9	9	6		7							
11		8	8	8		9	9	9		10	8	8		11	10	10	12	10	10	13		14	Nオープン キャンパス						
12		15	-	9	成人II、精神、 在宅	16	-	10		17	-	9		18	-	11	19	-	11	20	Dオープン キャンパス	21				成人看護学臨床 実習II 精神看護学臨床 実習 在宅看護学臨床 実習 (6/15~7/24)			
13		22	-	10		23	-	11		24	-	10		25	-	12	26	-	12	27		28							
14	29	-	11		30	-	12		1	-	11		2	-	13	3	-	13	4		5								
15	7月	6	-	12		7	-	13		8	-	12		9	-	14	10	-	14	12		12							
16		13	-	13		14	-	14		15	-	13		16	-	15	17	-	15	18	D編入・博士前期 推薦入試 N専攻科学内選抜	19				成人看護学臨床 実習II 精神看護学臨床 実習 在宅看護学臨床 実習 (6/15~7/24)			
17		20	-	-	海の日	21	-	15		22	-	14		23	-	-	D補講	24	-	-	D補講	25		26					
18		27	9	14		28	10	-	D補講/D定期試験	29	9	15		30	11	-	D補講/D定期試験	31	11	-	D補講/D定期試験	1		2					
19	8月	3	-	15	N定期試験	4	-	-	定期試験	5	-	-	定期試験	6	-	-	定期試験	7	-	-	定期試験 追試申請(~10日)	8	夏季休業開始	9					
20		10	-	-		11	-	-	山の日	12	-	-		13	-	-	追試験	14	-	-	追試験	15		16			定期試験 (7/28~8/7)	定期試験 (8/3~8/7)	
21		17	-	-	夏季一斉休業	18	-	-		19	-	-		20	-	-		21	-	-		22		23					
22		24	-	-		25	-	-	学内研究交流会	26	-	-	夏季休業終了	27	-	-	成績公表 再試申請(~31日)	28	-	-	20周年記念式典	29		30					
23	31	-	-		1	-	-		2	-	-	再試験	3	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	N専攻科一般選抜	6						
24	9月	7	-	-		8	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-		12		13			大学祭準備期間 (9/14~9/18)	後期ガイダンス (9/25)	
25		14	-	-		15	-	-		16	-	0		17	-	-		18	-	-		19	大学祭(芸楽C) Dオープン キャンパス	20	大学祭(桑園C)		後期ガイダンス (9/25)	後期授業開始 (9/28)	
26		21	-	-	敬老の日	22	-	-	国民の休日	23	-	-	秋分の日	24	-	-		25	-	-		26	D・N博士前期 課程入試	27					
27		28	1	1	1	後期授業開始 履修登録開始	29	1	1		30	1	1		1	1	1	2	1	1	3	Nオープン キャンパス	4						
28	10月	5	2	2	履修登録終了	6	2	2		7	2	2		8	2	2		9	2	2		10	D総合型選抜	11					
29		12	-	-	スポーツの日	13	3	3		14	3	3		15	3	3		16	3	3		17		18					
30		19	3	3		20	4	4		21	4	4		22	4	4		23	4	4		24		25					
31		26	4	4		27	5	5		28	5	5		29	5	5		30	5	5		31		1					
32	11月	2	5	5		3	-	-	文化の日	4	6	6		5	6	6		6	6	6		7		8					
33		9	6	6		10	6	6		11	7	7		12	7	7		13	7	7		14		15					
34		16	-	7	小児、母性、 老年II	17	-	7		18	-	8		19	-	8		20	-	8		21	D・N学校推薦型選抜 社会人特別選抜	22				小児看護学臨床 実習 母性看護学臨床 実習 老年看護学臨床 実習II (11/16~ 12/11)	
35		23	-	-	勤労感謝の日	24	-	8		25	-	9	産学官全研究 交流会	26	-	9		27	-	9		28		29					
36	30	-	8		1	-	9		2	-	10		3	-	10		4	-	10		5		6						
37	12月	7	-	9		8	-	10		9	-	11		10	-	11		11	-	11		12		13					
38		14	7	10		15	7	11		16	8	12		17	8	12		18	8	12		19		20				小児看護学臨床 実習 母性看護学臨床 実習 老年看護学臨床 実習II (11/16~ 12/11)	
39		21	8	11		22	8	12		23	9	-		24	-	-	冬季休業開始	25	-	-		26		27					
40		28	-	-		29	-	-	年末年始休日	30	-	-	年末年始休日	31	-	-	年末年始休日	1	-	-	元日 年末年始休日	2	年末年始休日	3	冬季休業終了				
41	1月	4	9	12		5	9	13		6	10	13		7	9	13		8	9	13		9		10					
42		11	-	-	成人の日	12	10	14	学部連携演習 発表会	13	11	14		14	10	14		15	10	14		16	(大学入学共通テスト)	17	(大学入学共通テスト)				
43		18	-	13	小児、母性、 老年II	19	-	15		20	-	15		21	-	15		22	-	15		23		24					
44		25	-	14		26	-	-	D補講/D定期試験	27	-	-	D補講/D定期試験	28	-	-	D補講/D定期試験	29	-	-	D補講/D定期試験	30		31					
45	2月	1	10	15		2	11	-	D定期試験	3	12	-	D定期試験	4	11	-	D補講/D定期試験	5	11	-	D補講/D定期試験	6	N博士後期 課程入試	7					
46		8	-	-	定期試験	9	-	-	定期試験	10	-	-	定期試験	11	-	-	建国記念の日	12	-	-	定期試験 追試申請(~15日)	13	D博士後期 課程入試	14				定期試験 (1/26~2/12)	定期試験 (2/8~2/12)
47		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-	追試験	19	-	-	追試験	20		21					
48		22	-	-		23	-	-	天皇誕生日	24	-	-		25	-	-	D・N学部一般前期 ・D留學生入試	26	-	-	成績公表 再試申請(~1日)	27		28					
49	3月	1	-	-	春季休業開始	2	-	-		3	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	-	-	再試験	6		7					
50		9	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-	再試験結果公表	12	-	-		13		14					
51		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-		19	-	-	卒業・修了式	20		21	春分の日				
52		22	-	-	振替休日	23	-	-		24	-	-		25	-	-		26	-	-		27		28					
53		29	-	-		30	-	-		31	-	-																	

…長期休業期間

N：看護学部専門教育科目 D：デザイン学部専門教育科目

看護学部専門教育科目の授業回数については、空き時間に補講を行うことで、規定の授業回数を確保する。

# 1-2 修学進行表 (4年次)

週数	月	月			火			水			木			金			土	日	備考(デザイン)	備考(看護)					
		N	D	日	N	D	授業回数	N	D		N	D		N	D										
1	4月							1	-	-		2	-	-	3	-	-	入学式	4	5					
2		6	-	-	前期ガイダンス	7	1	1	前期授業開始 履修登録開始	8	1	1	9	1	1	10	1	1		11	12	健康診断 (4/15)	健康診断 (4/13)		
3		13	1	1	N健康診断	14	2	2	履修登録終了	15	2	2	D健康診断	16	2	2	17	2	2		18	19			
4		20	2	2		21	3	3		22	3	3		23	3	3	24	3	3		25	26			
5		27	3	3		28	4	4		29	-	-	昭和の日	30	4	4	1	4	4		2	3	憲法記念日		
6	5月	4	-	-	みどりの日	5	-	-	こどもの日	6	-	-	振替休日	7	5	5	8	5	5		9	10			
7		11	4	4		12	5	5		13	4	4		14	6	6	15	6	6		16	17			
8		18	5	5		19	6	6		20	5	5		21	7	7	22	7	7		23	24			
9		25	6	6		26	7	7		27	6	6		28	8	8	29	8	8		30	31			
10	6月	1	7	7		2	8	8		3	7	7		4	9	9	5	9	9		6	7			
11		8	8	8		9	9	9		10	8	8		11	10	10	12	10	10		13	14	Nオープン キャンパス	地域看護学臨地 実習 (6/15~26)	
12		15	-	9	地域看護学 臨地実習	16	-	10		17	-	9		18	-	11	19	-	11		20	Dオープン キャンパス	21		
13		22	-	10		23	-	11		24	-	10		25	-	12	26	-	12		27	28			
14	29	9	11		30	10	12		1	9	11		2	11	13	3	11	13		4	5				
15	7月	6	10	12		7	11	13		8	10	12		9	12	14	10	12	14		11	12			
16		13	11	13		14	12	14		15	11	13		16	13	15	17	13	15		18	D編入・博士前期 推薦入試 N専攻科学内選抜	19		
17		20	-	-	海の日	21	13	15		22	12	14		23	14	-	D卒業研究中間 発表会	24	14	-	D卒業研究中間 発表会	25	26		
18		27	12	14		28	14	-	D補講/定期試験	29	13	15		30	15	-	D補講/D定期試験	31	15	-	D補講/D定期試験	1	2		
19	8月	3	-	15	N定期試験	4	-	-	D補講/定期試験	5	-	-	定期試験	6	-	-	定期試験	7	-	-	定期試験 追試申請(~10日)	8	夏季休業開始	9	
20		10	-	-		11	-	-	山の日	12	-	-		13	-	-	追試験	14	-	-	追試験	15	16		
21		17	-	-	夏季一斉休業	18	-	-		19	-	-		20	-	-		21	-	-		22	23		
22		24	-	-		25	-	-	学内研究交流会	26	-	-	夏季休業終了	27	-	-	成績公表 再試申請(~31日)	28	-	-	20周年記念式典	29	30		
23	31	-	-		1	-	-		2	-	-	再試験	3	-	-	再試験	4	-	-	再試験	5	N専攻科一般選抜	6		
24	9月	7	-	-		8	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-		12	13	大学祭準備期間 (9/14~9/18)	後期ガイダンス (9/25)
25		14	-	-		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-		19	大学祭(芸楽C) Dオープン キャンパス	20	大学祭(桑園C) 後期ガイダンス (9/28)
26		21	-	-	敬老の日	22	-	-	国民の休日	23	-	-	秋分の日	24	-	-		25	-	-	後期ガイダンス 再試験結果公表 9月卒業・修了式	26	D・N博士前期 課程入試	27	後期ガイダンス (9/28)
27		28	-	1	後期授業開始 履修登録開始 ヘルスケアM実習	29	-	1		30	-	1		1	-	1	2	-	1		3	Nオープン キャンパス	4		
28	10月	5	-	2	履修登録終了	6	-	2		7	-	2		8	-	2		9	-	2		10	D総合型選抜	11	
29		12	-	-	スポーツの日	13	-	3		14	-	3		15	-	3		16	-	3		17		18	ヘルスケア マネジメント実習 (9/28~ 10/16)
30		19	1	3		20	1	4		21	1	4		22	1	4	23	1	4		24	25			
31		26	2	4		27	2	5		28	2	5		29	2	5	30	2	5		31	1			
32	11月	2	3	5		3	-	-	文化の日	4	3	6		5	3	6	6	3	6		7	8			
33		9	4	6		10	3	6		11	4	7		12	4	7	13	4	7		14	15			
34		16	5	7		17	4	7		18	5	8		19	5	8	20	5	8		21	D-N学校推薦型選抜 社会人特別選抜	22		
35		23	-	-	勤労感謝の日	24	5	8		25	6	9		26	6	9	27	6	9		28	29			
36	30	6	8		1	6	9		2	7	10		3	7	10	4	7	10		5	6				
37	12月	7	7	9		8	7	10		9	8	11		10	8	11	11	8	11		12	13			
38		14	8	10	N卒業研究発表会	15	8	11	N卒業研究発表会	16	9	12		17	9	12	18	9	12		19	20	卒業研究論文等 提出締切 (12/8)	卒業研究発表会 (12/14~ 12/15)	
39		21	9	11		22	9	12		23	10	-	D卒業研究 公開審査会	24	-	-	D卒業研究 公開審査会 冬季休業開始	25	-	-		26	27		
40		28	-	-		29	-	-	年末年始休日	30	-	-	年末年始休日	31	-	-	年末年始休日	1	-	-	元日 年末年始休日	2	年末年始休日	3	冬季休業終了
41	1月	4	-	12	N定期試験 追試申請(~6日)	5	-	13	N定期試験	6	-	13		7	-	13	N追試験	8	-	13	N追試験	9	10		
42		11	-	-	成人の日	12	-	14		13	-	14		14	14		N成績公表 再試申請(~15日)	15	-	14		16	(大学入学共通テスト)	17	(大学入学共通テスト)
43		18	-	13		19	-	15		20	-	15		21	-	15		22	-	15	N再試験	23	24		
44		25	-	14	N再試験	26	-	-	N再試験	27	-	-		28	-	-		29	-	-		30	31		
45	2月	1	-	15		2	-	-		3	-	-	N再試験結果公表	4	-	-		5	-	-		6	N博士後期 課程入試	7	
46		8	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-	建国記念の日	12	-	-	D成績確定 再試申請(~15日)	13	D博士後期 課程入試	14	
47		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-	D再試験	19	-	-	D再試験	20	21		
48		22	-	-		23	-	-	天皇誕生日	24	-	-		25	-	-	D・N学部一般前期 ・D留學生入試	26	-	-	N卒業判定会議 D再試験結果確定 成績公表	27	28		
49	3月	1	-	-	春季休業開始	2	-	-	D卒業判定会議	3	-	-		4	-	-		5	-	-		6	7		
50		8	-	-		9	-	-		10	-	-		11	-	-		12	-	-		13	14		
51		15	-	-		16	-	-		17	-	-		18	-	-		19	-	-	卒業・修了式	20	21	春分の日	
52		22	-	-	振替休日	23	-	-		24	-	-		25	-	-		26	-	-		27	28		
53		29	-	-		30	-	-		31	-	-													

…長期休業期間  
 N：看護学部専門教育科目 D：デザイン学部専門教育科目  
 看護学部専門教育科目の授業回数については、空き時間に補講を行うことで、規定の授業回数を確保する。

# 2026年度 札幌市立大学 学事暦【公衆衛生看護学専攻】

週数	月	月	火	水	木	金	土	日
1				1	2	3 入学式	4	5
2		6 ガイダンス	7	8	9	10	11	12
3	4月	13 健康診断	14	15	16	17	18	19
4		20	21	22	23	24	25	26
5		27	28	29 昭和の日	30	1	2	3 憲法記念日
6		4 みどりの日	5 こどもの日	6 振替休日	7	8	9	10
7	5月	11	12	13	14	15	16	17
8		18	19	20	21	22	23	24
9		25	26	27	28	29	30	31
10		1 公衆衛生看護学実習I	2	3	4	5	6	7
11		8	9	10	11	12	13	14 N専攻科説明会 Nオープンキャンパス
12	6月	15	16	17	18	19	20 Dオープンキャンパス	21
13		22	23	24	25	26	27	28
14		29 公衆衛生看護学実習II	30	1	2	3	4	5
15		6	7	8	9	10	11	12
16	7月	13	14	15	16	17	18 D編入学・博士前期課程 推薦入試・N専攻科学内選抜	19
17		20 海の日	21	22	23	24	25	26
18		27	28	29	30	31	1	2
19		3	4	5	6	7	8	9
20	8月	10	11 山の日	12 定期試験	13 夏季休業開始	14	15	16
21		17 夏季一斉休業	18	19	20 成績公表	21	22	23
22		24	25 学内研究交流会	26	27	28 20周年記念式典	29	30
23		31	1	2 追・再試験	3 追・再試験	4	5 N専攻科一般選抜	6
24	9月	7	8	9	10	11	12	13
25		14	15	16	17	18	19 (芸森C) 大学祭 Dオープンキャンパス	20 (桑園C) 大学祭
26		21 敬老の日	22 国民の休日	23 秋分の日	24 夏季休業終了	25 ガイダンス	26 D・N博士前期課程 入試	27
27		28	29	30	1	2	3 Nオープンキャンパス	4
28	10月	5 公衆衛生看護学実習III	6 (実習期間は10/5~ 10/23のうち2週間)	7	8	9	10 D総合型選抜	11
29		12 スポーツの日	13	14	15	16	17	18
30		19	20	21	22	23	24	25
31		26	27	28	29	30	31	1
32	11月	2	3 文化の日	4	5	6	7	8
33		9	10	11	12	13	14	15
34		16	17	18	19	20	21 D・N学校推薦型選抜 社会人特別選抜	22
35		23 勤労感謝の日	24	25 産学官金研究交流会	26	27	28	29
36		30	1	2	3	4	5	6
37	12月	7	8	9	10	11	12	13
38		14	15	16	17	18	19	20
39		21	22	23	24	25	26	27
40		28 冬季休業開始	29	30	31	1 元日 冬季休業終了	2	3
41	1月	4	5	6	7	8	9	10
42		11 成人の日	12	13	14 課題研究報告会	15 定期試験	16 (大学入学共通テスト)	17 (大学入学共通テスト)
43		18	19	20	21	22	23	24
44		25	26 成績公表	27	28	29	30	31
45	2月	1	2	3	4	5 追・再試験	6 N博士後期課程入試	7
46		8	9	10	11 建国記念の日	12 公衆衛生看護学OSCE	13 D博士後期課程入試	14
47		15	16	17	18	19	20	21
48		22	23 天皇誕生日	24	25 D・N学部一般前期・ D留学生入試	26 修了判定会議	27	28
49	3月	1 春季休業開始	2	3	4	5	6	7
50		8	9	10	11	12	13	14
51		15	16	17	18	19 修了式	20	21 春分の日
52		22 振替休日	23	24	25	26	27	28
53		29	30	31				

長期休業期間、祝日 実習

# 2026年度 札幌市立大学 学事暦【助産学専攻】

週数	月	月	火	水	木	金	土	日
1				1	2	3	4	5
2		6	ガイダンス	7	8	9	10	11
3	4月	13	健康診断	14	15	16	17	18
4		20		21	22	23	24	25
5		27		28	29	昭和の日	30	1
6		4	みどりの日	5	こどもの日	6	振替休日	7
7	5月	11		12	13	14	15	16
8		18		19	20	21	22	23
9		25		26	27	28	29	30
10		1		2	3	4	5	6
11		8		9	10	11	12	13
12	6月	15		16	定期(技術)試験	17	18	再(技術)試験
13		22	助産学実習	23		24	25	26
14		29		30		1	2	3
15		6		7	8	9	10	11
16	7月	13		14	15	16	17	18
17		20	海の日	21	22	23	24	成績公表
18		27		28	29	30	31	1
19		3	夏季休業開始	4	5	6	7	8
20		10		11	山の日	12	13	14
21	8月	17	夏季一斉休業	18	19	20	21	夏季休業終了
22		24	ガイダンス 追・再試験	25	学内研究交流会 追・再試験	26	27	追・再試験
23		31	助産学実習	1	2	3	4	5
24		7		8	9	10	11	12
25	9月	14		15	16	17	18	19
26		21	敬老の日	22	国民の休日	23	24	秋分の日
27		28		29	30	1	2	3
28		5		6	7	8	9	10
29	10月	12	スポーツの日	13	14	15	16	17
30		19		20	21	22	23	24
31		26		27	28	29	30	31
32		2		3	文化の日	4	5	6
33		9		10	11	12	13	14
34	11月	16		17	18	19	20	21
35		23	勤労感謝の日	24	25	産学官金研究交流会	26	27
36		30		1	2	3	4	5
37		7		8	9	10	11	12
38	12月	14		15	16	17	18	19
39		21	冬季休業開始	22	23	24	25	26
40		28		29	30	31	1	2
41		4		5	6	7	8	9
42	1月	11	成人の日	12	13	14	15	16
43		18	助産学実習 (再・補充)	19	20	21	22	23
44		25		26	27	28	29	30
45		1		2	3	4	5	6
46	2月	8	スキルアップ週間	9	スキルアップ週間	10	11	12
47		15		16	成績公表	17	18	19
48		22		23	天皇誕生日	24	25	26
49		1	春季休業開始	2	3	4	5	6
50		8		9	10	11	12	13
51	3月	15		16	17	18	19	20
52		22	振替休日	23	24	25	26	27
53		29		30	31			

長期休業期間、祝日      実習



# 2

## 教育課程

- 2-1 札幌市立大学の教育研究上の理念・特長・目的
- 2-2 デザイン学部の教育課程  
(2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生)
- 2-3 デザイン学部の教育課程  
(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)
- 2-4 デザイン学部の教育課程  
(2016年度(編入学生は2018年度)～2021年度(編入学生は2023年度)入学生)
- 2-5 看護学部の教育課程  
(2023年度以降入学生)
- 2-6 看護学部の教育課程  
(2022年度入学生)
- 2-7 看護学部の教育課程  
(2017年度(編入学生は2019年度)～2021年度(編入学生は2020年度)入学生)

## 2-1 札幌市立大学の教育研究上の理念・特長・目的

### 《 理 念 》

#### ●人間重視を根幹とした人材の育成

デザイン学及び看護学は、人間を対象とした学問領域であり、「人間重視」を基本とし、安全で快適な暮らしを創造できる職業人を育成する。

#### ●地域社会への積極的な貢献

「市民に開かれた大学」、「市民の力になる大学」、「市民の誇りとなる大学」の3つの視点を掲げ地域貢献という使命を果たす。

### 《 特 長 》

#### ●デザインと看護の連携

デザイン学部と看護学部が連携・共同して、教育を行うとともに、保健・医療・福祉分野を対象とするデザインなどを共同研究する。

#### ●幅広いネットワーク

市民、産業界、公的機関などと連携することにより、地域課題に対応した教育研究を行う。

### 《 目 的 》

#### ●学術研究の高度化等に対応した職業人の育成

デザインと看護に共通する「人間重視」の考え方を基本とし、デザイン分野では幅広いデザイン能力を持った職業人を、看護分野では医療の高度化に対応する知識・技術に加え、問題解決能力を有し他職種と連携できる職業人を育成する。

#### ●まちづくり全体により大きな価値を生み出す 「知と創造の拠点」

産業や芸術・文化の振興、都市機能・都市景観の向上などへ貢献するとともに、市民の健康の保持増進への貢献を果たす。札幌市の行政施策との緊密な連携によって、地域課題の解決に積極的に取り組む。

# 2-2 デザイン学部の教育課程 (2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

デザイン学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、デザインという特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。具体的には、優秀で創造的な人材を社会に輩出するほか、企業との共同研究や受託研究といった産学連携、個人の創造性・スキルに基盤を置き、知的資産によって価値を生み出す創造的な産業の振興などを通じて社会に貢献することとしています。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的としています。

- 幅広いデザイン能力を持った人材の育成
- 人間中心の視点に立ったデザインに取り組める人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

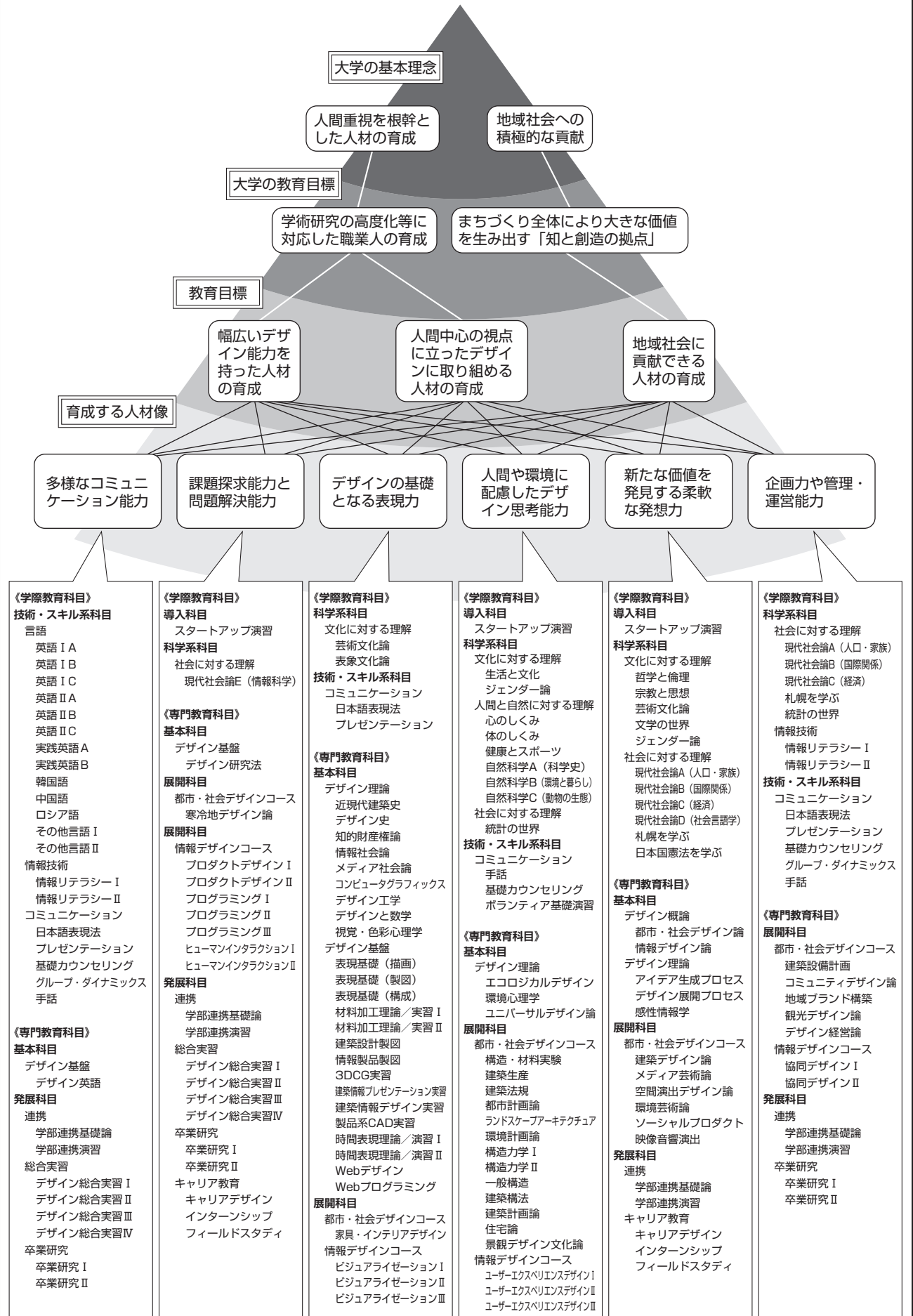
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 多様なコミュニケーション能力
- 課題探求能力と問題解決能力
- デザインの基礎となる表現力
- 人間や環境に配慮したデザイン思考能力
- 新たな価値を発見する柔軟な発想力
- 企画力や管理・運営能力

この教育目的を達成するために、デザイン学部では、教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●デザイン学部教育課程概念図(2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生)



## 2-2 デザイン学部の教育課程

(2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

デザイン学部の教育課程の内容は、「学際教育科目」、「専門教育科目」、「自由科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

1年	2年	3年	4年
学際教育科目 導入科目・科学系科目 技術・スキル系科目	→コースに分かれる 展開科目	発展科目	
専門教育科目 基本科目			

自由科目(学芸員課程関連科目)

#### b. 各科目の内容

「学際教育科目」は、看護学部の学生と一緒に芸術の森キャンパスで受講します。大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、人文科学、自然科学、社会科学の基本的な内容を学ぶ「科学系科目」、情報技術など大学での学修に必要なスキル及び語学の習得等を目的とする「技術・スキル系科目」に区分しています。

「専門教育科目」はデザインの基礎的な理論や技術から、より専門性の高い知識や技術、実践的・発展的な知識やデザインの方法までを体系的に理解できるよう、「基本科目」、「展開科目」、「発展科目」の科目群を設けています。

また、学芸員の資格を取得するための学芸員課程関連科目を設けています。なお、学芸員関連科目は自由科目であり、卒業要件単位には含まれません。

#### c. コース制

学生の興味・関心や卒業後の進路に柔軟に対応できるよう、コース制を採用しています。2年前期から以下に挙げる2つのコースのどちらかに所属して、専門的な知識や技術を身につけることとしています。

「展開科目」において、所属するコースの科目から10単位以上を選択して履修するとともに、他の領域の知識を合わせた複合的な理解のために、自分の所属するコース以外からの10単位以上を含む、合計32単位以上を履修することとしています。

●**都市・社会デザインコース**：本コースでは、複雑化する都市や社会において、建築・環境デザインと地域共創デザインの実践的な教育を行います。基礎的な造形表現に加え、建築や住環境の体系的な知識と、地域コミュニティ、メディアなど横断的な知識を柔軟に学びながら、総合的なデザイン実習を通じて、持続可能な都市や社会を実現するためのデザイン力を養います。

●**情報デザインコース**：本コースでは、人間の役割が問われる正解の無い社会において、ヒト・モノ・コト・環境の相互作用を対象とする情報デザインの実践的な教育を行います。情報学、工学、心理学、芸術学、データサイエンスなどの学修を通じて、発想豊かに具体的に提案し、正解の無い社会で活躍できるデザイナーになるためのデザイン力を養います。

## 2-2 デザイン学部の教育課程

(2026年度(編入学生は2028年度)以降入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (3) 卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は124単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合計単位数
学際教育科目	11	15	26
専門教育科目	42	56	98
(基本科目)	(24)	(20)	(44)
(展開科目)	—	(32)	(32)
(発展科目)	(18)	(4)	(22)
合 計	53	71	124

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 卒業研究着手要件

卒業研究に着手する<sup>\*1</sup>にあたっては、以下の条件をいずれも満たす必要があります。

- ①上記aに定める卒業に必要な単位数のうち、卒業認定に必要な単位数<sup>\*2</sup>の合計が106単位以上であること。
- ②デザイン総合実習I～IVの全ての単位を修得していること。

※1「卒業研究に着手する」とは、卒業研究Iを履修することです。

※2「卒業認定に必要な単位数」は上記aに示す各区分の単位数を上限として算出されます。総修得単位数が106単位を超えている場合でも、「卒業認定に必要な単位数」を満たさない場合があります。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトI～Ⅲ」、学芸員課程関連科目は含めません。

#### d. 資格

都市・社会デザインコースを選択して、国土交通大臣の指定する建築に関する指定科目を修めて卒業することで、次の資格を取得することができます(必要単位数に一定の基準あり)。指定科目はP.90を参照してください。

一級建築士試験受験資格

二級建築士試験受験資格／木造建築士試験受験資格

(上記の他、都市・社会デザインコースを選択して卒業し、所定の実務経験を有した場合、1級・2級建築施工管理技士の受験資格が取得できます。)

また、全てのコースにおいて、卒業要件単位とはなりませんが、自由科目として設定している学芸員課程関連科目を修得することで、学芸員の資格を取得することができます。

# 2-3 デザイン学部の教育課程

(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

デザイン学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、デザインという特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。具体的には、優秀で創造的な人材を社会に輩出するほか、企業との共同研究や受託研究といった産学連携、個人の創造性・スキルに基盤を置き、知的資産によって価値を生み出す創造的な産業の振興などを通じて社会に貢献することとしています。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的としています。

- 幅広いデザイン能力を持った人材の育成
- 人間中心の視点に立ったデザインに取り組める人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

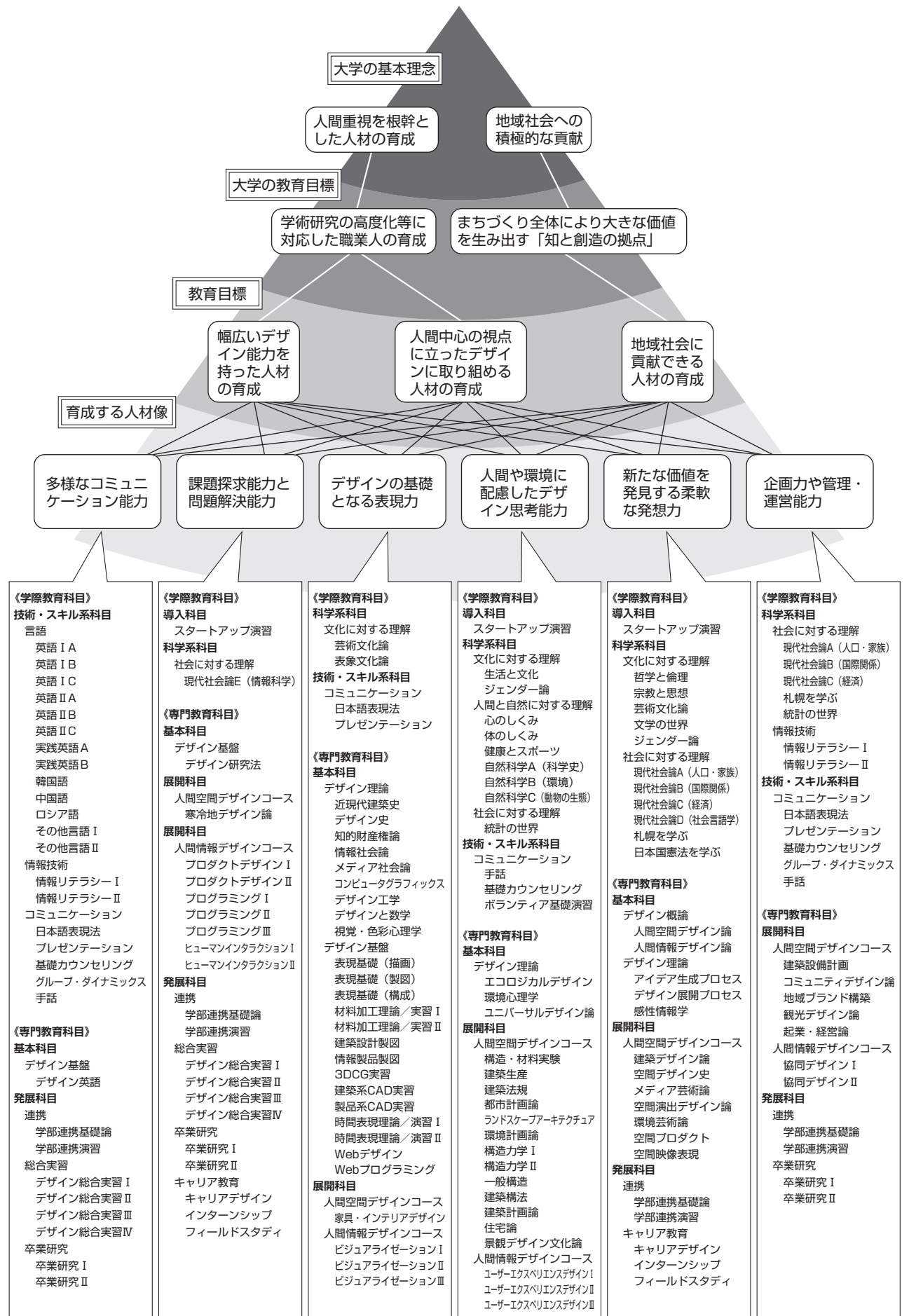
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 多様なコミュニケーション能力
- 課題探求能力と問題解決能力
- デザインの基礎となる表現力
- 人間や環境に配慮したデザイン思考能力
- 新たな価値を発見する柔軟な発想力
- 企画力や管理・運営能力

この教育目的を達成するために、デザイン学部では、教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●デザイン学部教育課程概念図(2022年度(編入学生は2024年度) ~2025年度(編入学生は2027年度) 入学生)



## 2-3 デザイン学部の教育課程

(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

デザイン学部の教育課程の内容は、「学際教育科目」、「専門教育科目」、「自由科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

1年	2年	3年	4年
学際教育科目 導入科目・科学系科目 技術・スキル系科目	→コースに分かれる 展開科目	発展科目	
専門教育科目 基本科目			

自由科目(学芸員課程関連科目)

#### b. 各科目の内容

「学際教育科目」は、看護学部の学生と一緒に芸術の森キャンパスで受講します。大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、人文科学、自然科学、社会科学の基本的な内容を学ぶ「科学系科目」、情報技術など大学での学修に必要なスキル及び語学の習得等を目的とする「技術・スキル系科目」に区分しています。

「専門教育科目」はデザインの基礎的な理論や技術から、より専門性の高い知識や技術、実践的・発展的な知識やデザインの方法までを体系的に理解できるよう、「基本科目」、「展開科目」、「発展科目」の科目群を設けています。

また、学芸員の資格を取得するための学芸員課程関連科目を設けています。なお、学芸員関連科目は自由科目であり、卒業要件単位には含まれません。

#### c. コース制

学生の興味・関心や卒業後の進路に柔軟に対応できるよう、コース制を採用しています。2年前期から以下に挙げる2つのコースに分かれて、それぞれ専門的な知識や技術を身につけることとしています。

「展開科目」において、所属するコースの科目から22単位以上を選択して履修するとともに、他の領域の知識を合わせた複合的な理解のために、自分の所属するコース以外から10単位以上を履修することとしています。

●**人間空間デザインコース**：人間の日常生活を建築設計や地域づくりから支援するデザイン手法の専門教育を行います。本コースでは、基礎的な造形表現はもとより、建築や都市、地域コミュニティのしくみの理解の上に建築設計やまちづくり、地域再生のための知識を加え、高質な建築や都市、地域コミュニティをデザインする素養を身につけます。

●**人間情報デザインコース**：人々の暮らしを快適で楽しくするようなモノやコトのデザインを学びます。本コースでは、デザインの手法や原理だけでなく、芸術、心理学、人間工学、科学技術、メディア創出などを複合的に学修します。これは、デザインの使命である「ヒトとモノ、ヒトと社会の良質な関係」を発想豊かにかつ、具体的に提案できるデザイナーになるためのカリキュラムです。

## 2-3 デザイン学部の教育課程

(2022年度(編入学生は2024年度)～2025年度(編入学生は2027年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (3) 卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は124単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合計単位数
学際教育科目	11	15	26
専門教育科目	42	56	98
(基本科目)	(24)	(20)	(44)
(展開科目)	—	(32)	(32)
(発展科目)	(18)	(4)	(22)
合 計	53	71	124

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 卒業研究着手要件

卒業研究に着手する<sup>\*1</sup>にあたっては、以下の条件をいずれも満たす必要があります。

- ①上記aに定める卒業に必要な単位数のうち、卒業認定に必要な単位数<sup>\*2</sup>の合計が106単位以上であること。
- ②デザイン総合実習I～IVの全ての単位を修得していること。

※1「卒業研究に着手する」とは、卒業研究Iを履修することです。

※2「卒業認定に必要な単位数」は上記aに示す各区分の単位数を上限として算出されます。総修得単位数が106単位を超えている場合でも、「卒業認定に必要な単位数」を満たさない場合があります。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトI～Ⅲ」、学芸員課程関連科目は含めません。

#### d. 資格

人間空間デザインコースを選択して、国土交通大臣の指定する建築に関する指定科目を修めて卒業することで、次の資格を取得することができます(必要単位数に一定の基準あり)。指定科目はP.91を参照してください。

一級建築士試験受験資格

二級建築士試験受験資格／木造建築士試験受験資格

(上記の他、人間空間デザインコースを選択して卒業し、所定の実務経験を有した場合、1級・2級建築施工管理技士の受験資格が取得できます。)

また、全てのコースにおいて、卒業要件単位とはなりませんが、自由科目として設定している学芸員課程関連科目を修得することで、学芸員の資格を取得することができます。

# 2-4 デザイン学部の教育課程

(2016年度(編入学生は2018年度)～2021年度(編入学生は2023年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

デザイン学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、デザインという特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。具体的には、優秀で創造的な人材を社会に輩出するほか、企業との共同研究や受託研究といった産学連携、個人の創造性・スキルに基盤を置き、知的資産によって価値を生み出す創造的な産業の振興などを通じて社会に貢献することとしています。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的としています。

- 幅広いデザイン能力を持った人材の育成
- 人間中心の視点に立ったデザインに取り組める人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

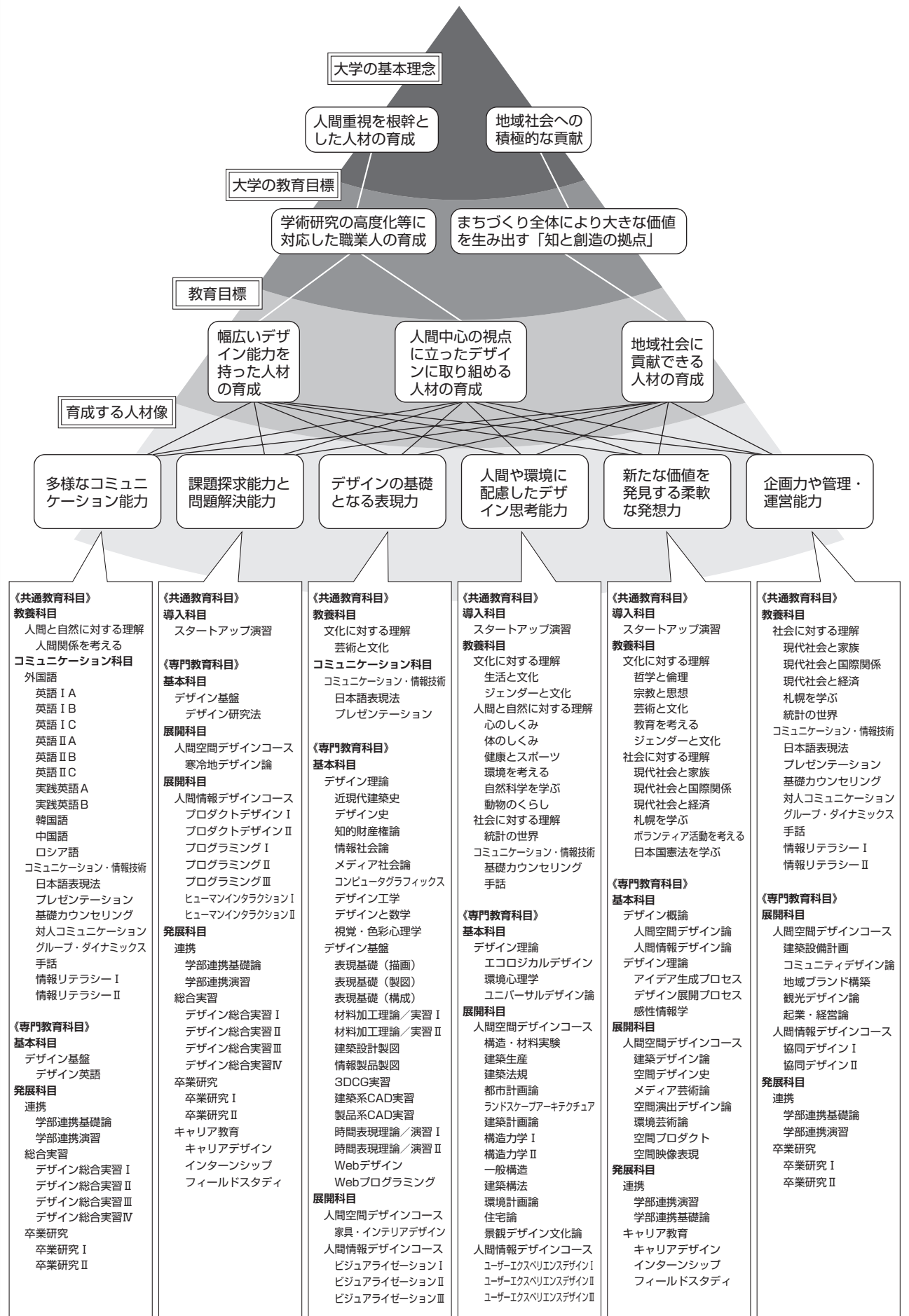
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 多様なコミュニケーション能力
- 課題探求能力と問題解決能力
- デザインの基礎となる表現力
- 人間や環境に配慮したデザイン思考能力
- 新たな価値を発見する柔軟な発想力
- 企画力や管理・運営能力

この教育目的を達成するために、デザイン学部では、教育課程を「共通教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●デザイン学部教育課程概念図(2016年度(編入学生は2018年度)～2021年度(編入学生は2023年度)入学生)



## 2-4 デザイン学部の教育課程

(2016年度(編入学生は2018年度)～2021年度(編入学生は2023年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

デザイン学部の教育課程の内容は、「共通教育科目」、「専門教育科目」、「自由科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

1年	2年	3年	4年
共通教育科目 導入科目・教養科目 コミュニケーション科目	→コースに分かれる 展開科目	発展科目	

自由科目(学芸員課程関連科目)

#### b. 各科目の内容

「共通教育科目」は、看護学部の学生と一緒に芸術の森キャンパスで行うこととしています。大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、文化や人間と自然、社会に対する理解を目的とする「教養科目」、語学などのコミュニケーション能力の習得を目的とする「コミュニケーション科目」に区分しています。

「専門教育科目」はデザインの基礎的な理論や技術から、より専門性の高い知識や技術、実践的・発展的な知識やデザインの方法までを体系的に理解できるよう、「基本科目」、「展開科目」、「発展科目」の科目群を設けています。

また、学芸員の資格を取得するための学芸員課程関連科目を設けています。なお、学芸員関連科目は自由科目であり、卒業要件単位には含まれません。

#### c. コース制

学生の興味・関心や卒業後の進路に柔軟に対応できるよう、コース制を採用しています。2年前期から以下に挙げる2つのコースに分かれて、それぞれ専門的な知識や技術を身につけることとしています。

「展開科目」において、所属するコースの科目から22単位以上を選択して履修するとともに、他の領域の知識を合わせた複合的な理解のために、自分の所属するコース以外から10単位以上を履修することとしています。

●**人間空間デザインコース**：人間の日常生活を建築設計や地域づくりから支援するデザイン手法の専門教育を行います。本コースでは、基礎的な造形表現はもとより、建築や都市、地域コミュニティのしくみの理解の上に建築設計やまちづくり、地域再生のための知識を加え、高質な建築や都市、地域コミュニティをデザインする素養を身につけます。

●**人間情報デザインコース**：人々の暮らしを快適で楽しくするようなモノやコトのデザインを学びます。本コースでは、デザインの手法や原理だけでなく、芸術、心理学、人間工学、科学技術、メディア創出などを複合的に学修します。これは、デザインの使命である「ヒトとモノ、ヒトと社会の良質な関係」を発想豊かにかつ、具体的に提案できるデザイナーになるためのカリキュラムです。

## 2-4 デザイン学部の教育課程

(2016年度(編入学生は2018年度)～2021年度(編入学生は2023年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (3) 卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は124単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合計単位数
共通教育科目	11	15	26
専門教育科目	42	56	98
(基本科目)	(24)	(20)	(44)
(展開科目)	—	(32)	(32)
(発展科目)	(18)	(4)	(22)
合 計	53	71	124

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 卒業研究着手要件(2019年度(編入学生は2021年度)以降入学生のみ)

卒業研究に着手する<sup>\*1</sup>にあたっては、以下の条件をいずれも満たす必要があります。

- ①上記aに定める卒業に必要な単位数のうち、卒業認定に必要な単位数<sup>\*2</sup>の合計が106単位以上であること。
- ②デザイン総合実習I～IVの全ての単位を修得していること。

※1「卒業研究に着手する」とは、卒業研究Iを履修することです。

※2「卒業認定に必要な単位数」は上記aに示す各区分の単位数を上限として算出されます。総修得単位数が106単位を超えている場合でも、「卒業認定に必要な単位数」を満たさない場合があります。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトI～Ⅲ」、学芸員課程関連科目は含めません。

#### d. 資格

人間空間デザインコースを選択して、国土交通大臣の指定する建築に関する指定科目を修めて卒業することで、次の資格を取得することができます(必要単位数に一定の基準あり)。指定科目はP.91を参照してください。

一級建築士試験受験資格

二級建築士試験受験資格/木造建築士試験受験資格

(上記の他、人間空間デザインコースを選択して卒業し、所定の実務経験を有した場合、1級・2級建築施工管理技士の受験資格が取得できます。)

また、全てのコースにおいて、卒業要件単位とはなりませんが、自由科目として設定している学芸員課程関連科目を修得することで、学芸員の資格を取得することができます。

# 2-5 看護学部の教育課程 (2023年度以降入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

看護学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、看護学という特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。

具体的には、確実な看護実践力を持ち、高い資質を有する看護職を輩出するとともに、保健・医療・福祉行政や関係機関と連携し、地域看護の充実や市民の健康の保持増進につながる研究を通して社会に貢献することとなります。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的とします。

- 的確な実践力を有する人材の育成
- 人間性を尊重した対人関係形成能力を備えた人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

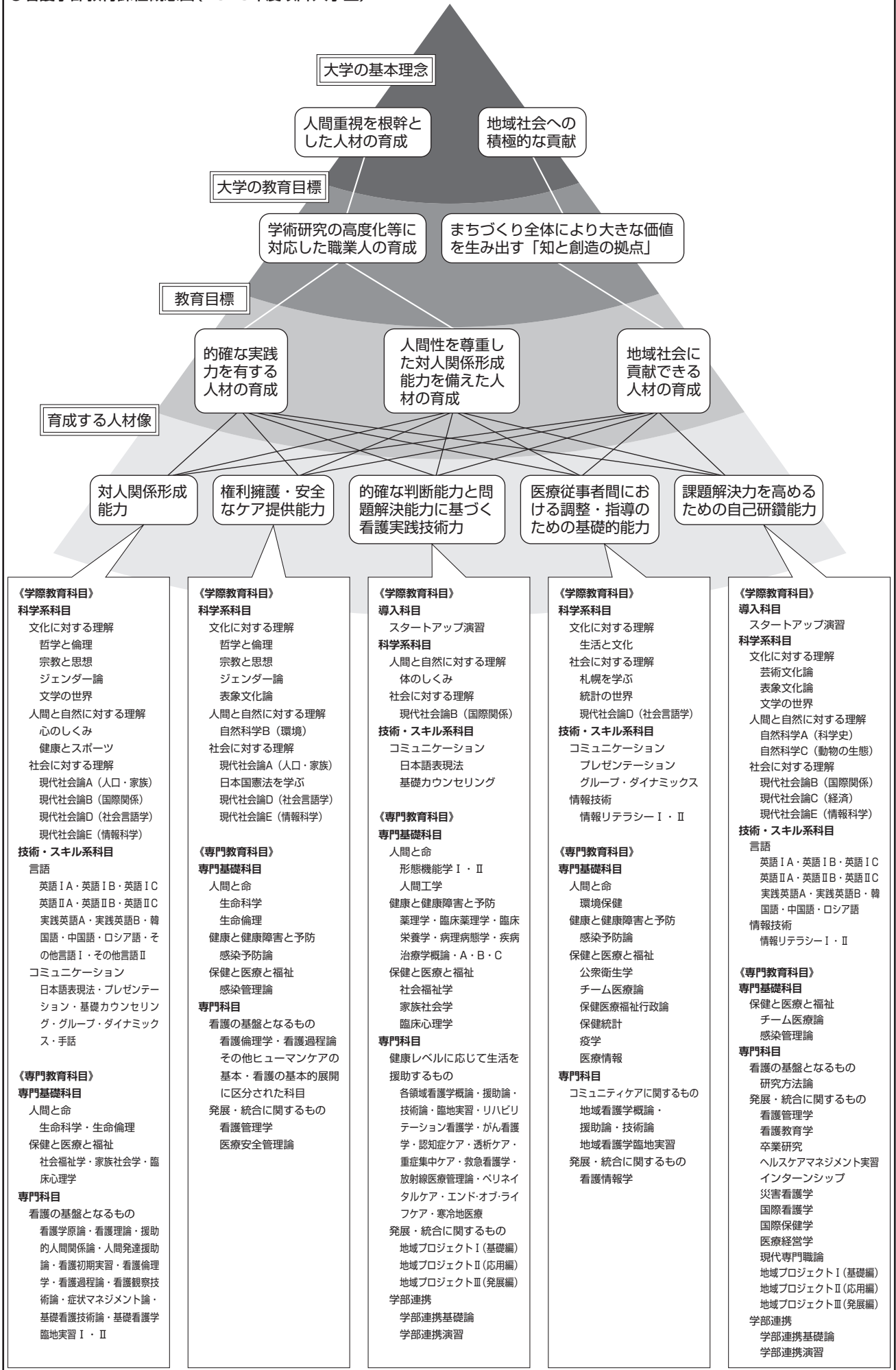
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 対人関係形成能力
- 権利擁護・安全なケア提供能力
- 的確な判断能力と問題解決能力に基づく看護実践技術力
- 医療従事者間における調整・指導のための基礎的能力
- 課題解決力を高めるための自己研鑽能力

この教育目的を達成するために、看護学部では、教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●看護学部教育課程概念図(2023年度以降入学生)



## 2-5 看護学部の教育課程 (2023年度以降入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

看護学部の教育課程の内容は、「学際教育科目」、「専門教育科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

	1年	2年	3年	4年
<b>学際教育科目</b>				
導入科目・科学系科目				
技術・スキル系科目				
<b>専門教育科目</b>				
専門基礎科目				
専門科目				

#### b. 各科目の内容

「学際教育科目」は、デザイン学部の学生と一緒にすることとしています。このため、1年次においては週3日、2年次においては週1日、芸術の森キャンパスに通うこととなります。「学際教育科目」においては、大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、人文科学、自然科学、社会科学の基本的な内容を学ぶ「科学系科目」、情報技術など大学での学修に必要なスキル及び語学の習得等を目的とする「技術・スキル系科目」に区分しています。

「専門教育科目」は、専門科目を学ぶ前提や基礎となる「専門基礎科目」と看護の専門的知識・技術を学ぶ「専門科目」で構成しています。専門知識と高度な技術を系統的に学習できるように体系づけ、演習・実習を多く取り入れた編成とし、効果的に学習できるようにしています。

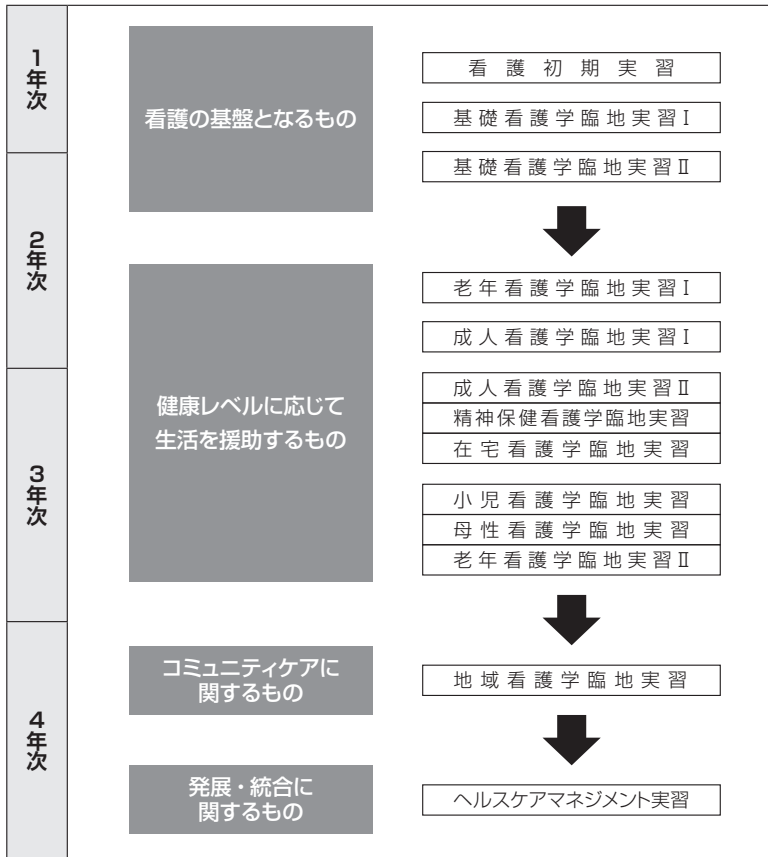
特に、「専門科目」の各看護領域の授業展開は、最初に「概論」を学んだ後、各領域の「援助論」では医師などによる健康障害時の病態及び治療等に関する授業を踏まえて、看護援助の方法を学びます。さらに、その後、皆さんが主体的、実践的に学習する「技術論」を学び、「実習」を行う構成となっています。

#### c. 実習

看護学実習では、さまざまな場で生活する人の健康レベル、あらゆる発達段階における人々に対して、それまでに学んだ理論や知識、技術を実践し、実際のかかわりを通して、総合的な看護実践能力を養うことを目的としています。

1年次から4年次までに行う実習スケジュール・実習内容は次のとおりで、講義・演習の進捗状況に応じて段階的に積み上げていくように構成しています。

### 看護学実習展開図



### (3)卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は126単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合 計
学際教育科目	10	16	26
専門教育科目	92	8	100
(専門基礎科目)	(23)	(3)	(26)
(専門科目)	(69)	(5)	(74)
合 計	102	24	126

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 資 格

卒業要件の単位を取得すると、卒業と同時に看護師国家試験受験資格を取得することができます。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトⅠ～Ⅲ」は含めません。

# 2-6 看護学部の教育課程 (2022年度入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

看護学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、看護学という特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。

具体的には、確実な看護実践力を持ち、高い資質を有する看護職を輩出するとともに、保健・医療・福祉行政や関係機関と連携し、地域看護の充実や市民の健康の保持増進につながる研究を通して社会に貢献することとなります。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的とします。

- 的確な実践力を有する人材の育成
- 人間性を尊重した対人関係形成能力を備えた人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

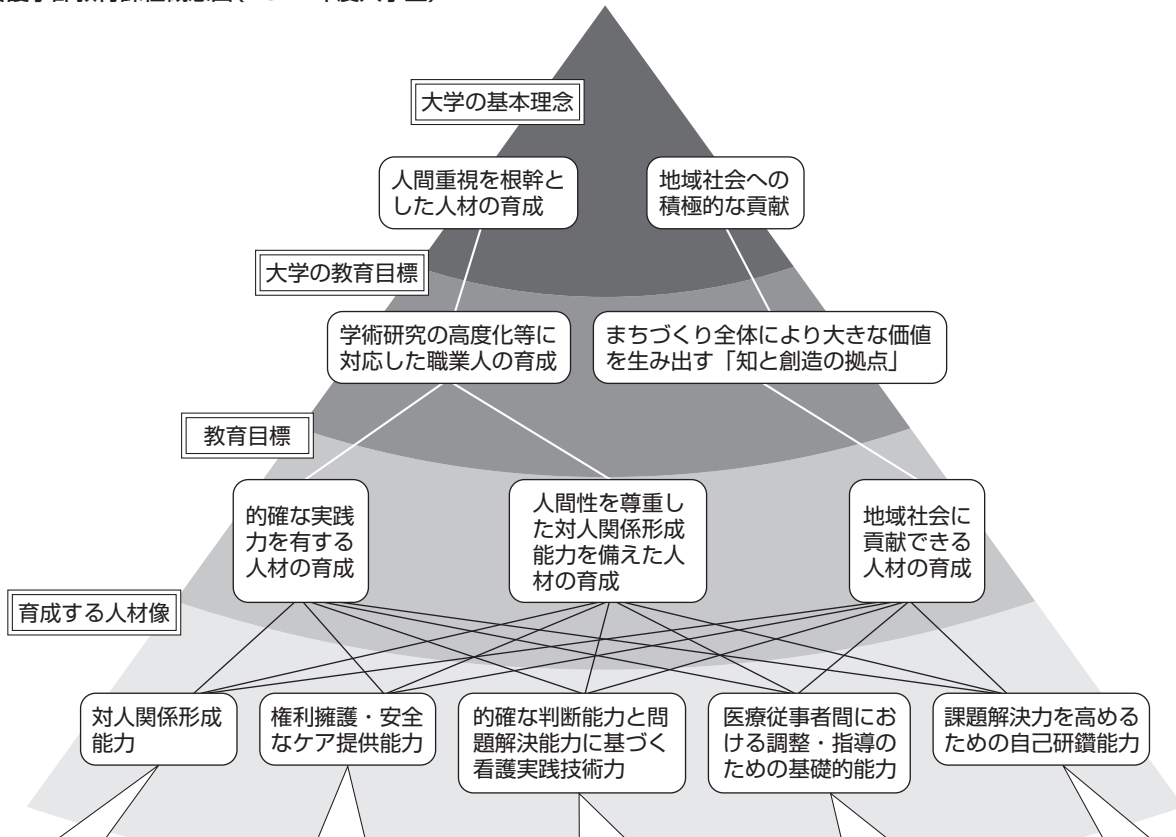
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 対人関係形成能力
- 権利擁護・安全なケア提供能力
- 的確な判断能力と問題解決能力に基づく看護実践技術力
- 医療従事者間における調整・指導のための基礎的能力
- 課題解決力を高めるための自己研鑽能力

この教育目的を達成するために、看護学部では、教育課程を「学際教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●看護学部教育課程概念図(2022年度入学生)



**《学際教育科目》**  
**科学系科目**  
 文化に対する理解  
 哲学と倫理  
 宗教と思想  
 ジェンダー論  
 文学の世界  
 人間と自然に対する理解  
 心のしくみ  
 健康とスポーツ  
 社会に対する理解  
 現代社会論A(人口・家族)  
 現代社会論B(国際関係)  
 現代社会論D(社会言語学)  
 現代社会論E(情報科学)

**技術・スキル系科目**  
 言語  
 英語IA・英語IB・英語IC  
 英語IIA・英語IIB・英語IIC  
 実践英語A・実践英語B・韓国語・中国語・ロシア語・その他言語I・その他言語II  
 コミュニケーション  
 日本語表現法、プレゼンテーション・基礎カウンセリング・グループ・ダイナミックス・手話

**《専門教育科目》**  
**専門基礎科目**  
 人間と命  
 生命科学・生命倫理  
 保健と医療と福祉  
 社会福祉学・家族社会学・臨床心理学

**専門科目**  
 看護の基盤となるもの  
 看護学原論・看護理論・援助的人間関係論・人間発達援助論・看護初期実習・看護倫理学・看護過程論・看護観察技術論・症状マネジメント論・基礎看護技術論・基礎看護学臨床実習I・II

**《学際教育科目》**  
**科学系科目**  
 文化に対する理解  
 哲学と倫理  
 宗教と思想  
 ジェンダー論  
 表象文化論  
 人間と自然に対する理解  
 自然科学B(環境)  
 社会に対する理解  
 現代社会論A(人口・家族)  
 日本国憲法を学ぶ  
 現代社会論D(社会言語学)  
 現代社会論E(情報科学)

**《専門教育科目》**  
**専門基礎科目**  
 人間と命  
 生命科学  
 生命倫理  
 健康と健康障害と予防  
 感染予防論  
 保健と医療と福祉  
 感染管理論

**専門科目**  
 看護の基盤となるもの  
 看護倫理学・看護過程論  
 その他ヒューマンケアの基本・看護の基本的展開に区分された科目  
 発展・統合に関するもの  
 看護管理論  
 医療安全管理論

**《学際教育科目》**  
**導入科目**  
 スタートアップ演習

**科学系科目**  
 人間と自然に対する理解  
 体のしくみ  
 社会に対する理解  
 現代社会論B(国際関係)

**技術・スキル系科目**  
 コミュニケーション  
 日本語表現法  
 基礎力カウンセリング

**《専門教育科目》**  
**専門基礎科目**  
 人間と命  
 形態機能学I・II  
 人間工学  
 健康と健康障害と予防  
 薬理学・臨床薬理学・臨床栄養学・病理病態学・疾病治療学概論・A・B・C  
 保健と医療と福祉  
 社会福祉学  
 家族社会学  
 臨床心理学

**専門科目**  
 健康レベルに応じて生活を援助するもの  
 各領域看護学概論・援助論・技術論・臨床実習・リハビリテーション看護学・がん看護学・認知症ケア・透析ケア・重症集中ケア・救急看護学・放射線医療管理論・ペリネイタルケア・パリアティブケア・寒冷地医療  
 発展・統合に関するもの  
 地域プロジェクトI(基礎編)  
 地域プロジェクトII(応用編)  
 地域プロジェクトIII(発展編)  
 学部連携  
 学部連携基礎論  
 学部連携演習

**《学際教育科目》**  
**科学系科目**  
 文化に対する理解  
 生活と文化  
 社会に対する理解  
 札幌を学ぶ  
 統計の世界  
 現代社会論D(社会言語学)

**技術・スキル系科目**  
 コミュニケーション  
 プレゼンテーション  
 グループ・ダイナミックス  
 情報技術  
 情報リテラシーI・II

**《専門教育科目》**  
**専門基礎科目**  
 人間と命  
 環境保健  
 健康と健康障害と予防  
 感染予防論  
 保健と医療と福祉  
 公衆衛生学  
 チーム医療論  
 地域保健学概論  
 保健医療福祉行政論I・II  
 保健統計  
 疫学I・II  
 医療情報

**専門科目**  
 看護の基盤となるもの  
 健康教育指導法  
 コミュニティケアに関するもの  
 公衆衛生看護学概論・援助論I・II・技術論  
 ヘルスプロモーション活動論  
 公衆衛生看護学臨床実習I・II  
 発展・統合に関するもの  
 看護情報学

**《学際教育科目》**  
**導入科目**  
 スタートアップ演習

**科学系科目**  
 文化に対する理解  
 芸術文化論  
 表象文化論  
 文学の世界  
 人間と自然に対する理解  
 自然科学A(科学史)  
 自然科学C(動物の生態)

**社会に対する理解**  
 現代社会論B(国際関係)  
 現代社会論C(経済)  
 現代社会論E(情報科学)

**技術・スキル系科目**  
 言語  
 英語IA・英語IB・英語IC  
 英語IIA・英語IIB・英語IIC  
 実践英語A・実践英語B・韓国語・中国語・ロシア語  
 情報技術  
 情報リテラシーI・II

**《専門教育科目》**  
**専門基礎科目**  
 保健と医療と福祉  
 チーム医療論  
 感染管理論

**専門科目**  
 看護の基盤となるもの  
 研究方法論  
 発展・統合に関するもの  
 看護管理論  
 看護教育学  
 卒業研究  
 ヘルスクアマネジメント実習  
 公衆衛生看護管理論  
 災害看護学  
 国際看護学  
 国際保健学  
 医療経営学  
 現代専門職論  
 地域プロジェクトI(基礎編)  
 地域プロジェクトII(応用編)  
 地域プロジェクトIII(発展編)  
 学部連携  
 学部連携基礎論  
 学部連携演習

## 2-6 看護学部の教育課程 (2022年度入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

看護学部の教育課程の内容は、「学際教育科目」、「専門教育科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

	1年	2年	3年	4年
<b>学際教育科目</b>				
導入科目・科学系科目				
技術・スキル系科目				
<b>専門教育科目</b>				
専門基礎科目				
専門科目				

#### b. 各科目の内容

「学際教育科目」は、デザイン学部の学生と一緒にすることとしています。このため、1年次においては週3日、2年次においては週1日、芸術の森キャンパスに通うこととなります。「学際教育科目」においては、大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、人文科学、自然科学、社会科学の基本的な内容を学ぶ「科学系科目」、情報技術など大学での学修に必要なスキル及び語学の習得等を目的とする「技術・スキル系科目」に区分しています。

「専門教育科目」は、専門科目を学ぶ前提や基礎となる「専門基礎科目」と看護の専門的知識・技術を学ぶ「専門科目」で構成しています。専門知識と高度な技術を系統的に学習できるように体系づけ、演習・実習を多く取り入れた編成とし、効果的に学習できるようにしています。

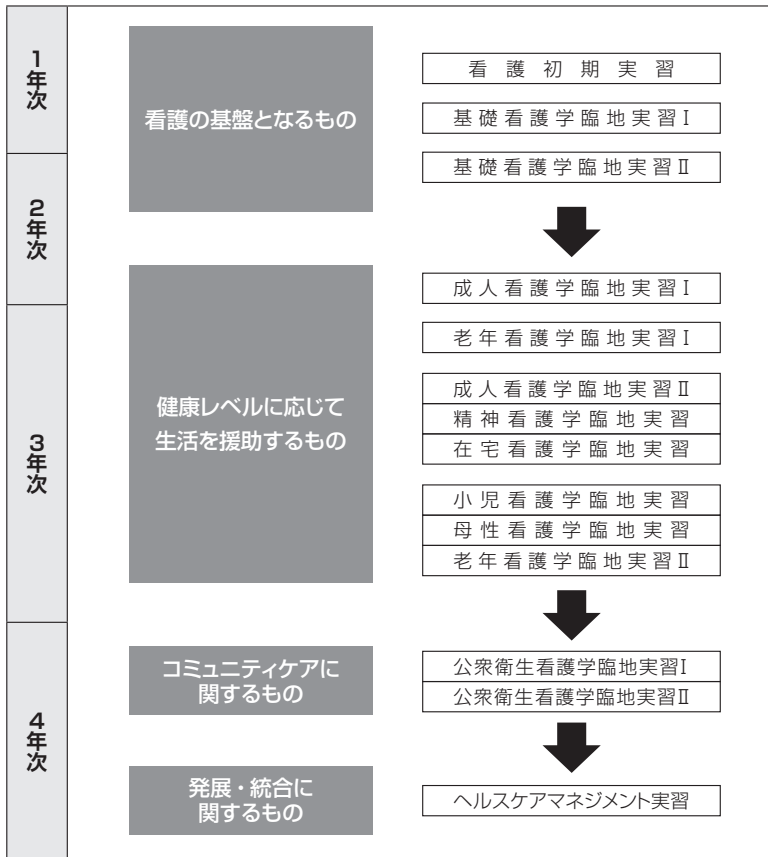
特に、「専門科目」の各看護領域の授業展開は、最初に「概論」を学んだ後、各領域の「援助論」では医師などによる健康障害時の病態及び治療等に関する授業を踏まえて、看護援助の方法を学びます。さらに、その後、皆さんが主体的、実践的に学習する「技術論」を学び、「実習」を行う構成となっています。

#### c. 実習

看護学実習では、さまざまな場で生活する人の健康レベル、あらゆる発達段階における人々に対して、それまでに学んだ理論や知識、技術を実践し、実際のかかわりを通して、総合的な看護実践能力を養うことを目的としています。

1年次から4年次までに行う実習スケジュール・実習内容は次のとおりで、講義・演習の進捗状況に応じて段階的に積み上げていくように構成しています。

### 看護学実習展開図



#### d. 保健師コース

保健師国家試験受験資格の取得を希望する場合は、必要な単位を修得したうえで保健師コースを選択する必要があります。

保健師コース(定員30名程度)は、3年次前期終了時に選択します。3年次前期までのGPAと面接等により総合的に判定し、選択者を決定します。

## 2-6 看護学部の教育課程 (2022年度入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (3)卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は126単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合 計
学際教育科目	10	16	26
専門教育科目	93	7	100
(専門基礎科目)	(24)	(2)	(26)
(専門科目)	(69)	(5)	(74)
合 計	103	23	126

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 資 格

卒業要件の単位を取得すると、卒業と同時に看護師国家試験受験資格を取得することができます。

また、保健師コースを選択し、138単位以上取得すると、保健師国家試験受験資格を取得することができます。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトI～Ⅲ」は含めません。

# 2-7 看護学部の教育課程

(2017年度(編入学生は2019年度)～2021年度(編入学生は2020年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

## (1)基本的考え方

### a. 学部の特徴

看護学部では、幅広い職業人の育成を行うことを基盤とし、看護学という特定の専門分野の教育研究を通じて、社会に貢献することを特色としています。

具体的には、確実な看護実践力を持ち、高い資質を有する看護職を輩出するとともに、保健・医療・福祉行政や関係機関と連携し、地域看護の充実や市民の健康の保持増進につながる研究を通して社会に貢献することとなります。

### b. 教育目的

次のような人材を育成することを目的とします。

- 的確な実践力を有する人材の育成
- 人間性を尊重した対人関係形成能力を備えた人材の育成
- 地域社会に貢献できる人材の育成

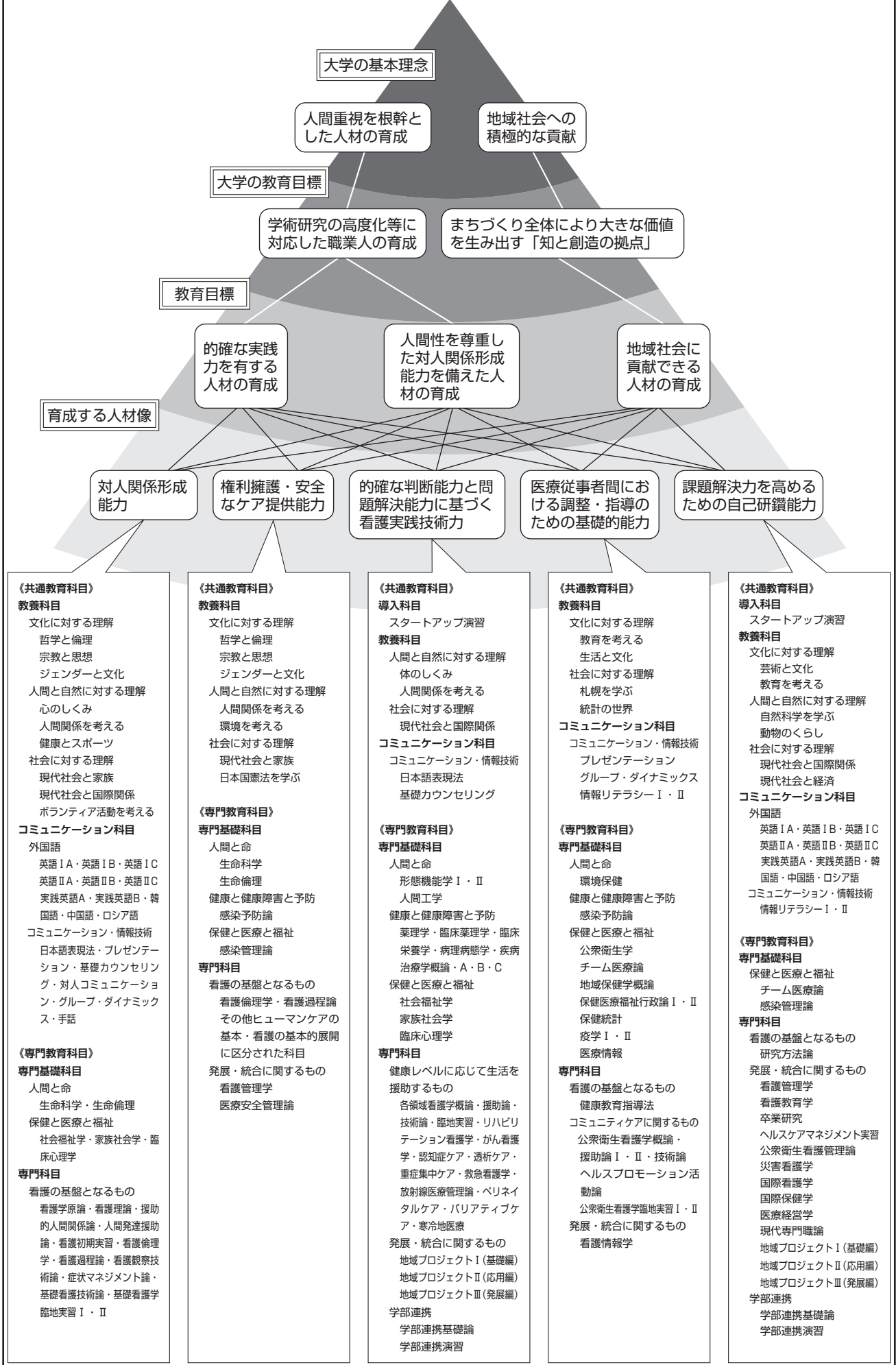
### c. 育成する人材像

教育目的を達成するために、次の能力を備えた人材を育成します。

- 対人関係形成能力
- 権利擁護・安全なケア提供能力
- 的確な判断能力と問題解決能力に基づく看護実践技術力
- 医療従事者間における調整・指導のための基礎的能力
- 課題解決力を高めるための自己研鑽能力

この教育目的を達成するために、看護学部では、教育課程を「共通教育科目」と「専門教育科目」に区分し、それぞれの教育が有機的に連携し、体系的に学修できるように編成しています。

●看護学部教育課程概念図(2017年度(編入学生は2019年度)～2021年度(編入学生は2020年度)入学生)



## 2-7 看護学部の教育課程

(2017年度(編入学生は2019年度)～2021年度(編入学生は2020年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (2)教育課程の編成

#### a. 教育課程の内容

看護学部の教育課程の内容は、「共通教育科目」、「専門教育科目」からなり、学年進行に応じたそれらの標準的な履修は、次のように構成されています。

1年	2年	3年	4年
<b>共通教育科目</b> 導入科目・教養科目 コミュニケーション科目			
<b>専門教育科目</b> 専門基礎科目		専門科目	

#### b. 各科目の内容

「共通教育科目」は、デザイン学部の学生と一緒にすることとしています。このため、1年次においては週3日、2年次においては週1日、芸術の森キャンパスに通うこととなります。「共通教育科目」においては、大学における心構えや履修方法、主体的な問題解決能力を養う「導入科目」、文化や人間と自然、社会に対する理解を目的とする「教養科目」、語学などのコミュニケーション能力の習得を目的とする「コミュニケーション科目」に区分しています。

「専門教育科目」は、専門科目を学ぶ前提や基礎となる「専門基礎科目」と看護の専門的知識・技術を学ぶ「専門科目」で構成しています。専門知識と高度な技術を系統的に学習できるように体系づけ、演習・実習を多く取り入れた編成とし、効果的に学習できるようにしています。

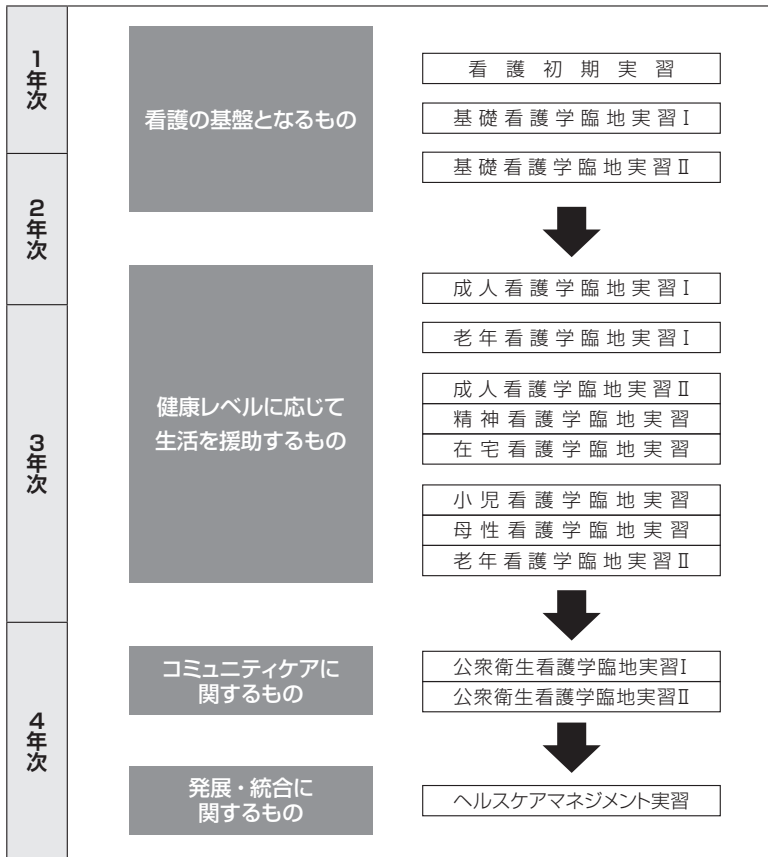
特に、「専門科目」の各看護領域の授業展開は、最初に「概論」を学んだ後、各領域の「援助論」では医師などによる健康障害時の病態及び治療等に関する授業を踏まえて、看護援助の方法を学びます。さらに、その後、皆さんが主体的、実践的に学習する「技術論」を学び、「実習」を行う構成となっています。

#### c. 実習

看護学実習では、さまざまな場で生活する人の健康レベル、あらゆる発達段階における人々に対して、それまでに学んだ理論や知識、技術を実践し、実際のかかわりを通して、総合的な看護実践能力を養うことを目的としています。

1年次から4年次までに行う実習スケジュール・実習内容は次のとおりで、講義・演習の進捗状況に応じて段階的に積み上げていくように構成しています。

### 看護学実習展開図



#### d. 保健師コース

保健師国家試験受験資格の取得を希望する場合は、必要な単位を修得したうえで保健師コースを選択する必要があります。

保健師コース(定員30名程度)は、3年次前期終了時に選択します。3年次前期までのGPAと面接等により総合的に判定し、選択者を決定します。

## 2-7 看護学部の教育課程

(2017年度(編入学生は2019年度)～2021年度(編入学生は2020年度)入学生)

(1)基本的考え方 (2)教育課程の編成 (3)卒業要件・進級要件・資格

### (3)卒業要件・進級要件・資格

#### a. 卒業要件

卒業に必要な単位数は126単位以上で、その内容は次のとおりです。

区 分	必 修	選 択	合 計
共通教育科目	10	16	26
専門教育科目	93	7	100
(専門基礎科目)	(24)	(2)	(26)
(専門科目)	(69)	(5)	(74)
合 計	103	23	126

#### b. 進級要件

進級の要件は次のとおりです。

- 各学年末において、各学年に1年以上在学(休学期間を除く)すること。
- 3年次に進級するにあたっては、原則として2年次までの必修科目の単位をすべて修得すること。

#### c. 資 格

卒業要件の単位を取得すると、卒業と同時に看護師国家試験受験資格を取得することができます。

また、保健師コースを選択し、136単位以上取得すると、保健師国家試験受験資格を取得することができます。

※a・b・cの要件に自由科目の「地域プロジェクトI～Ⅲ」は含めません。

# 3

## 履修要項

### 3-1 履修登録

### 3-2 履修登録マニュアル

### 3-3 授業科目一覧

- (1) デザイン学部 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用
- (2) デザイン学部 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用
- (3) デザイン学部 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用
- (4) 看護学部 2023年度以降入学生用
- (5) 看護学部 2022年度入学生用
- (6) 看護学部 2017年度（編入学生は2019年度）～2021年度（編入学生は2020年度）入学生用
- (7) 「その他言語Ⅰ・Ⅱ」の単位認定について 2022年度（編入学生は2024年度）以降入学生用
- (8) 札幌市立大学人材育成教育プログラム（通称「G×Dプロジェクト」）について  
2024年度（編入学生は2026年度）以降入学生用

### 3-4 履修モデル

- (1) デザイン学部 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用
- (2) デザイン学部 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用
- (3) デザイン学部 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用
- (4) デザイン学部 建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目
  - ・2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用
  - ・2016年度（編入学生は2018年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用
- (5) 看護学部 2023年度以降入学生用
- (6) 看護学部 2022年度入学生用
- (7) 看護学部 2017年度（編入学生は2019年度）～2021年度（編入学生は2020年度）入学生用

# 3-1 履修登録

授業科目の履修登録は、単位を修得するために欠かせない手続きであり、履修しようとする授業科目については、必ず履修登録を行わなければなりません。履修登録の手続きを行わないで授業を受けても、単位を修得できません。単位を修得できず進級や卒業ができなくなることもありますので十分に注意してください。

授業科目の履修登録にあたっては、以下の内容をよく読み、ガイダンスや掲示、ポータルシステム等による指示に従って、各自計画的に履修することが必要となります。

## (1) 基本事項

- a. 履修科目は、教育課程、Webシラバス、授業時間割などによって適切に決定してください。
- b. 所属年次に配当されている必修科目は、必ず自分で履修登録をしてください。
- c. クラス編成により開講されている授業科目は、ガイダンス等で配布または掲示、ポータルシステム等で案内するクラス区分に従い履修登録をしてください。
- d. 上の年次に配当されている授業科目は履修登録できませんが、下の年次に配当されている授業科目については履修することができます。
- e. 1年間に登録できる単位数の上限は、46単位です(1年次の上限は、前期23単位、後期23単位)。  
【注意】
  - 「地域プロジェクトI～III」、デザイン学部の学芸員課程関連科目は卒業要件単位に含まない自由科目のため、この単位数に含めません。
  - 優れた成績で所定の単位を修めた学生には、次の年次又は学期に単位数の上限を超えて履修登録を認める場合があります。
  - (2022年度(編入生は2024年度)以降入学生のみ)「その他言語 I・II」で単位認定をした場合は、この単位数に含めません。
- f. 単位を修得した授業科目を再度履修登録することはできません。
- g. 一度届け出た履修科目の変更は原則として認めません。
- h. 履修登録確認期間終了後に、履修が確定した科目の変更は原則として認めません。
- i. 指定された期間に履修登録を行わなかった場合は、その学期の履修はできないこととなります。
- j. 他学部の授業科目を履修することも可能ですが、当該授業科目を履修することにより修得した単位は、卒業要件単位に含めることはできません。

## (2) 履修登録の方法

履修登録は、次項に示す前・後期の各「履修登録期間」内に、キャンパスプランの「履修申請」メニューから学生本人が行います。入力方法については、履修する科目をWebシラバスでよく確認のうえ、マニュアルの操作手順に従って申請入力してください。履修申請情報を入力後、必ず登録確認画面で履修申請する科目の確認をしてください。なお、履修登録期間中は、申請入力した内容を各自で何度でも修正することができます。

※実習科目の履修登録は「集中講義」画面からの入力となりますので、履修登録もれのないよう注意してください。

※Webシラバスは、キャンパスプランのメインメニュー又は、大学ウェブサイトからアクセスできます。

## 履修登録期間・履修登録確認期間

### 【前期】4月

月	火	水	木	金	土	日
		1	2	3	4	5
6	7	8	9	10	11	12
履修登録期間 4/7(火)～4/14(火)						
13	14	15	16	17	18	19
履修登録確認期間 4/16(木)～4/21(火)						
20	21	22	23	24	25	26

### 【後期】10月

月	火	水	木	金	土	日
9/28	9/29	9/30	10/1	2	3	4
履修登録期間 9/28(月)～10/5(月)						
5	6	7	8	9	10	11
履修登録確認期間 10/7(水)～10/13(火)						
12	13	14	15	16	17	18

#### ■履修登録期間

前期：2026年 4月 7日(火)～ 4月14日(火) 17:00 \*日時厳守

後期：2026年 9月28日(月)～10月 5日(月) 17:00 \*日時厳守

登録方法は、「札幌市立大学履修登録マニュアル」を参照すること。

#### ■履修登録確認期間

前期：2026年 4月16日(木)～ 4月21日(火) 17:00 \*日時厳守

後期：2026年10月 7日(水)～10月13日(火) 17:00 \*日時厳守

#### 確認すべき点

- ①履修希望科目（特に必修科目・再履修科目・実習）が登録されているか
  - ②履修希望しない科目が登録されていないか
  - ③卒業に必要な単位数を修得できるか
  - ④年間の履修登録単位数が46単位を上回っていないか
  - ⑤1年生は前期23単位、後期23単位の履修登録単位数上限内で登録されているか
- \*クラス分けがされている科目については、指定されたクラスで登録されているか確認すること。

#### 訂正・修正

- ・履修登録確認期間中に「学生課」または「桑園事務室」にて訂正・修正を申し出ること。

**※履修登録確定後の修正は一切認められません。**

# 3-2 履修登録マニュアル

## 札幌市立大学 履修登録マニュアル

ver.260113



point

### 履修登録をする前に

- ・事前に必修科目の有無や卒業要件単位について確認しましょう。
- ・直前の学期までの成績がついている学生は、単位修得状況を確認しましょう。



point

### 履修登録の申請をするには本学のWeb履修申請システム「CampusPlan」を使用します。

次項より示す、以下の5つのステップを確実に行ってください。

✿ Step01 - ログイン

✿ Step02 - 前期・後期・通年開講の履修科目登録

✿ Step03 - 集中講義・実習申請の登録

Step04の作業を行わないと  
Step03までの入力作業が失われます

✿ Step04 - 履修科目の申請処理

✿ Step05 - 履修申請のチェック

#### ●特に大事なチェックポイントの例

- ・必修科目を登録しているか  
(特に進級・卒業・修了時の要件となる科目)
- ・クラス分けがある科目の登録を  
誤っていないか。(教員名・グループ名など)



point

### 登録後の確認作業を徹底してください。

- ・登録後は必ず「履修結果DL/履修表DL」からPDFをダウンロードし登録内容を手元に置いておいてください。
- ・履修期間中であれば、何度でも履修登録の変更が可能です。
- ・履修登録確認期間に、もう一度履修登録システムの画面上で登録に間違いがないか、必ず確認してください。
- ・確認期間終了後は、追加・修正は認められません。

●留年に直結します

## Step01 - ログイン

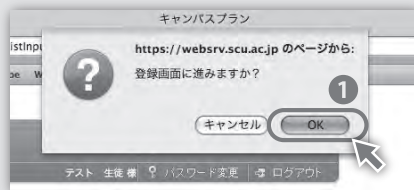
\*スマートフォンからアクセスした場合  
画面表示が異なりますが  
基本的にPC版と同じ操作です。

学内のコンピュータ室のパソコンから

学外(自宅等)のパソコンから

Webブラウザを起動

<https://campus-plan.scu.ac.jp/gakusei/>  
にアクセス



1 「OK」をクリック

札幌市立大学認証システム(extic)  
<https://scudna.ex-tic.com/>  
にアクセス



- 1 ユーザーIDに学籍番号
- 2 パスワードに認証基盤システムのパスワード (Microsoft365と同じ)
- 3 「次へ」をクリック



4 exticの「ポータル」タブの「キャンパスプラン」リンクをクリック



5 ブックマークページ内の「キャンパスプラン」リンクをクリック

- 1 ユーザーID:学籍番号
- 2 初期パスワード:生年月日8桁 (例2001年2月3日の場合、20010203)
- 3 「ログイン」をクリック

\*初回ログイン時にパスワード変更が求められます。

\*混みあって接続できない時は時間を空けて再接続  
\*作業完了後は必ず「ログアウト」すること



### アカウントがロックされたら

5回連続で間違えるとアカウントがロックされます。  
なお、15分経過でロックは自動解除されます。  
パスワードがわからなくなった場合はリセットができますので、所属キャンパスの教務係にお申し出ください。



←「ログイン」成功

## Step02 - 前期・後期・通年開講の履修科目登録

前期は前期と通年  
後期は後期の科目を登録する

**1** 「履修申請」をクリック

**2** 時間割を参照し履修したい開講曜日と時間の「+」をクリック  
\* 前期に後期の科目を履修登録しないこと。

**3** 履修したい「講義名称」をクリック

**4** 履修する科目の画面で「追加」をクリック

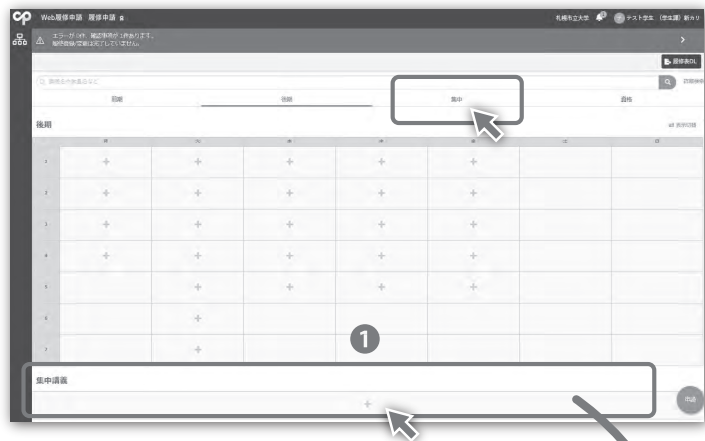
シラバスで  
授業内容を確認する

追加

削除

\* ②の画面にもどります。選択した科目が表示されていることを確認する。  
\* 一旦登録した科目を削除する場合は②の画面で科目を選択したあと「削除」ボタンをクリックする。  
\* 「資格」に関するタブは使用していないため、科目が表示されなくても正常な状態です。  
\* Step-04の「申請処理」を行わないと実際の登録処理は行われません。

## Step03 - 集中講義・実習申請の登録



- 1 「集中講義」エリアの「+」をクリック  
※「集中」タブをクリックすると  
「集中講義」エリアにジャンプします。



- 2 表示された中から履修したい  
集中講義・実習科目の  
「講義名称」をクリック

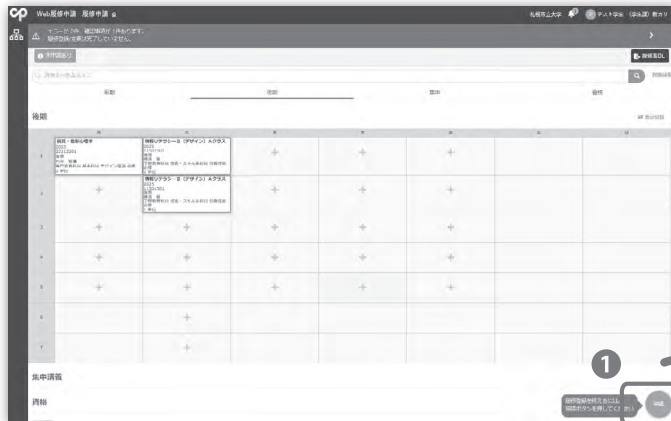


- 3 履修する科目の画面で  
「追加」ボタンをクリック

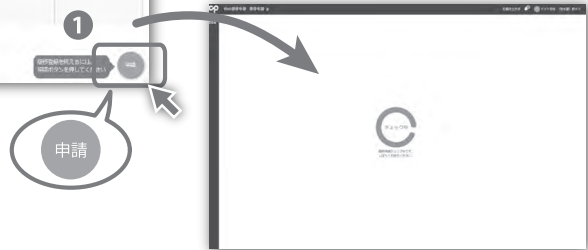
\*「資格」に関するタブは使用していないため、科目が表示されなくても正常な状態です。  
\* Step-04の「申請処理」を行わないと実際の登録処理は行われません。

## Step04 - 履修科目の申請処理

Step04の作業を行わないと  
Step03までの入力作業が失われます



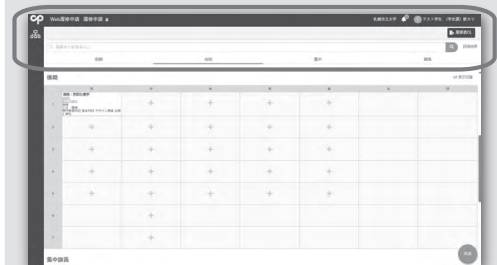
- 1 全ての登録が終わったら  
「申請」をクリック
- 2 必ず  
チェックが終わるまで待つこと



エラーがない場合



3 「履修申請に戻る」をクリック



4 申請画面にエラー表示がないことを確認

エラーがある場合



3 「履修申請に戻る」をクリック



4 申請画面のエラー内容を確認し修正

必修科目の登録がされていないか  
クラス分け科目の登録を誤ったりしても  
エラーには出てこないためご注意ください

## Step05 - 履修申請のチェック

1 「履修状況表示」をクリック

2

3

- 2 履修登録内容を改めて確認しましょう。
- 3 ・エラーなし  
・履修登録内容確認済  
となったら、「履修表DL」をクリックし、PDFファイルのダウンロードをしてください。  
(システムトラブル時の疑義解消に役立ちます)

### 履修登録追加・削除時の注意事項

※ 1 科目の追加・削除をし、未申請の場合「未申請あり」の表示が出ます。

※ 2 科目の追加後、未申請の場合ハイライトで表示されます。



### 3-3 授業科目一覧

(1) デザイン学部 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用	54
(2) デザイン学部 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用	56
(3) デザイン学部 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用	58
(4) 看護学部 2023年度以降入学生用	60
(5) 看護学部 2022年度入学生用	62
(6) 看護学部 2017年度（編入学生は2019年度）～2021年度（編入学生は2020年度）入学生用	64
(7) 「その他言語Ⅰ・Ⅱ」の単位認定について 2022年度（編入学生は2024年度）以降入学生用	66
(8) 札幌市立大学人材育成教育プログラム（通称「G×Dプロジェクト」）について 2024年度（編入学生は2026年度）以降入学生用	67

### 3-4 履修モデル

(1) デザイン学部 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用	69
(2) デザイン学部 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用	78
(3) デザイン学部 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用	84
(4) デザイン学部 建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目 ・2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用	90
・2016年度（編入学生は2018年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用	91
(5) 看護学部 2023年度以降入学生用	93
(6) 看護学部 2022年度入学生用	94
(7) 看護学部 2017年度（編入学生は2019年度）～2021年度（編入学生は2020年度）入学生用	96

### 授業科目のナンバリングについて

本学で開講されている授業科目について、順次性のある体系的な学修を進めるため、各科目にナンバーを付与しています。

#### ●番号体系

・1桁目	学部コード C：共通教育（両学部共通）、I：学際教育（両学部共通）、 D：デザイン学部、N：看護学部 ※共通教育は2021年度入学者までが対象、学際教育科目は2022年度入学者からが対象	2：専門教育科目 基本科目 3：専門教育科目 展開科目 4：専門教育科目 発展科目 5：自由科目
・2桁目	配当年次 1：1年次、2：2年次、3：3年次、4：4年次 ※配当年次が複数年の場合は、「5」以降の番号を使用する。	6：学際教育科目 導入科目・科学系科目 7：学際教育科目 技術・スキル系科目
・3桁目	カリキュラム区分 B：2016年度（編入学生は2018年度）入学者のカリキュラム C：2017年度（編入学生は2019年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学者のカリキュラム D：2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学者のカリキュラム（デザイン学部） E：2023年度以降入学者のカリキュラム（看護学部） F：2026年度（編入学生は2028年度）以降入学者のカリキュラム（デザイン学部および一部学際教育科目）	看護学部科目分類コード 0：共通教育科目 導入科目・教養科目 1：共通教育科目 コミュニケーション科目 2：専門教育科目 専門基礎科目 3：専門教育科目 専門科目 ※看護の基礎となるもの、健康レベルに応じて生活を援助するもの 4：専門教育科目 専門科目 ※コミュニケーションに関するもの、発展・総合に関するもの
・4桁目	デザイン学部科目分類コード 0：共通教育科目 導入科目・教養科目 1：共通教育科目 コミュニケーション科目	6：学際教育科目 導入科目・科学系科目 7：学際教育科目 技術・スキル系科目 ※5番は欠番とする。
		・5～6桁目 科目番号

### 3-3 授業科目一覧

#### (1) デザイン学部 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業要件単位			
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次					
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学際教育科目	導入科目	I1F600	スタートアップ演習	演習	2			○										2単位
	文化に対する理解	I1F601	哲学と倫理	講義		2			○									12単位以上
		I1F602	宗教と思想	講義		2			○									
		I1F603	芸術文化論	講義		2			○									
		I1F604	表象文化論	講義		2			○									
		I2F605	ジェンダー論	講義		2				○								
		I1F606	文学の世界	講義		2			○									
		I1F607	生活と文化	講義		2			○									
	人間と自然に対する理解	I1F608	心のしくみ	講義		2				○								
		I1F609	体のしくみ	講義		2			○									
		I3F610	健康とスポーツ	講義		2						○						
		I1F611	自然科学A (科学史)	講義		2			○									
		I2F612	自然科学B (環境と暮らし)	講義		2				○								
	社会に対する理解	I1F613	自然科学C (動物の生態)	講義		2				○								
		I1F614	現代社会論A (人口・家族)	講義		2			○									
		I2F615	現代社会論B (国際関係)	講義		2				○								
		I1F616	現代社会論C (経済)	講義		2			○									
		I1F617	現代社会論D (社会言語学)	講義		2			○									
		I1F618	現代社会論E (情報科学)	講義		2			○									
I2F619		日本国憲法を学ぶ	講義		2				○									
技術・スキル系科目	I1F620	札幌を学ぶ	講義		2			○										
	I3F621	統計の世界	講義		2							○						
	I1F701	英語 I A	演習	1				○										
言語	I1F702	英語 I B	演習	1				○										
	I1F703	英語 I C	演習	1				○										
	I1F704	英語 II A	演習	1					○									
	I1F705	英語 II B	演習	1					○									
	I1F706	英語 II C	演習	1					○									
	I2F707	実践英語A	演習		1					○								
	I2F708	実践英語B	演習		1					○								
	I2F709	韓国語	演習		1						○							
	I3F710	中国語	演習		1							○						
	I3F711	ロシア語	演習		1								○					
	I5F712	その他言語 I (他大学履修) 注3	演習		1			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	I5F713	その他言語 II (他大学履修) 注3	演習		1			○	○	○	○	○	○	○	○	○		
	情報技術	I1F714	情報リテラシー I	演習	1				○									
I1F715		情報リテラシー II	演習	1				○										
コミュニケーション	I1F716	日本語表現法	演習		1			○										
	I1F717	手話	演習		1				○									
	I2F718	グループ・ダイナミクス	演習		1					○								
	I1F719	基礎カウンセリング	演習		1			○										
	I1F720	プレゼンテーション	演習		1				○									
	I2F721	ボランティア基礎演習 注4	演習		1					○								
専門教育科目	デザイン概論	D1F201	都市・社会デザイン論	講義	2				○								4単位	
		D1F202	情報デザイン論	講義	2				○									
	デザイン理論	D1F211	デザイン史	講義	2				○								20単位以上	
		D2F212	近現代建築史	講義		2					○							
		D2F213	情報社会論	講義		2						○						
		D2F214	エコロジカルデザイン	講義		2						○						
		D3F215	メディア社会論	講義+演習		2							○					
		D4F216	知的財産権論	講義		2							○					
		D1F217	デザインと数学	講義+演習		2			○									
		D1F218	デザイン工学	講義+演習		2				○								
		D2F219	コンピュータグラフィックス	講義+演習		2						○						
		D1F220	アイデア生成プロセス	講義+演習		2				○								
		D3F221	デザイン展開プロセス	講義+演習		2								○				
		D1F222	視覚・色彩心理学	講義		2				○								
		D2F223	環境心理学	講義		2						○						
	D2F224	ユニバーサルデザイン論	講義		2						○							
	D3F225	感性情報学	講義		2							○						
	デザイン基盤	D2F251	デザイン研究法	講義+演習		2					○						20単位以上	
		D4F252	デザイン英語	講義+演習		2						○						
		D1F253	表現基礎(描画)	実習		2				○								
D1F254		表現基礎(製図)	講義+演習		2				○									
D1F255		表現基礎(構成)	講義+演習		2				○									
D1F256		材料加工理論/実習 I	実習		2				○									
D1F257		材料加工理論/実習 II	実習		2				○									
D2F258		建築設計製図	演習		2					○								
D2F259	情報製品製図	演習		2					○									

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業要件単位		
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次				
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
基本科目	デザイン基盤	D2F260	3DCG実習	実習	2				○							20単位以上	
		D2F261	建築情報プレゼンテーション実習	実習	2				○	○							
		D2F262	建築情報デザイン実習	実習	2				○								
		D2F263	製品系CAD実習	実習	2					○							
		D1F264	時間表現理論 / 演習 I	講義+演習	2			○									
		D2F265	時間表現理論 / 演習 II	講義+演習	2				○								
		D1F266	Webデザイン	演習	2				○								
		D2F267	Webプログラミング	講義+演習	2					○							
展開科目	都市・社会デザインコース	D2F301	建築デザイン論	講義	2				○						32単位以上(所属するコースから10単位以上/他コースから10単位以上)		
		D2F302	建築計画論	講義	2				○								
		D3F303	都市計画論	講義	2						○						
		D4F304	景観デザイン文化論	講義	2							○					
		D4F305	住宅論	講義	2								○				
		D2F306	環境計画論	講義+演習	2				○								
		D3F307	建築設備計画	講義+演習	2						○						
		D3F308	構造力学 I	講義+演習	2						○						
		D3F309	構造力学 II	講義+演習	2							○					
		D2F310	一般構造	講義+演習	2						○						
		D3F311	建築構法	講義+演習	2							○					
		D3F312	構造・材料実験	実習	2							○					
		D3F313	建築生産	講義+演習	2							○					
		D3F314	建築法規	講義	2							○					
		D2F315	家具・インテリアデザイン	実習	2						○						
		D3F316	ランドスケープアーキテクチャ	講義	2							○					
		D2F317	コミュニティデザイン論	講義	2					○							
		D2F318	メディア芸術論	講義	2						○						
		D3F319	空間演出デザイン論	講義+演習	2							○					
		D3F320	地域ブランド構築	講義+演習	2						○						
		D4F321	観光デザイン論	講義+演習	2						○						
		D2F322	環境芸術論	講義+演習	2					○							
		D2F323	ソーシャルプロダクト	講義+演習	2						○						
		D3F324	映像音響演出	演習	2								○				
		D3F325	寒冷地デザイン論	講義+演習	2								○				
		D4F326	デザイン経営論	講義	2							○					
		展開科目	情報デザインコース	D2F351	プロダクトデザイン I	講義+演習	2				○						
				D2F352	プロダクトデザイン II	講義+演習	2					○					
				D3F353	ユーザーエクスペリエンスデザイン I	講義+演習	2						○				
				D3F354	ユーザーエクスペリエンスデザイン II	講義+演習	2							○			
				D4F355	ユーザーエクスペリエンスデザイン III	講義+演習	2									○	
				D2F356	プログラミング I	演習	2					○					
D2F357	プログラミング II			講義+演習	2						○						
D3F358	プログラミング III			演習	2							○					
D3F359	ヒューマンインタラクション I			演習	2							○					
D3F360	ヒューマンインタラクション II			演習	2								○				
D2F361	協同デザイン I			講義+演習	2					○							
D2F362	協同デザイン II			講義+演習	2						○						
D2F363	ビジュアライゼーション I	講義+演習	2					○									
D3F364	ビジュアライゼーション II	講義+演習	2						○								
D4F365	ビジュアライゼーション III	講義+演習	2								○						
発展科目	連携	D2F401	学部連携基礎論	講義	2				○						4単位以上		
		D3F402	学部連携演習	演習	2							○					
		D5F403	地域プロジェクト I (基礎編)	演習		2	○	○	○	○							
		D5F404	地域プロジェクト II (応用編)	演習		2		○	○	○	○	○	○				
		D5F405	地域プロジェクト III (発展編)	演習		2				○	○	○	○				
	総合実習	D2F411	デザイン総合実習 I	実習	2				○						8単位		
		D2F412	デザイン総合実習 II	実習	2					○							
		D3F413	デザイン総合実習 III	実習	2						○						
		D3F414	デザイン総合実習 IV	実習	2							○					
		D4F421	卒業研究 I	演習	3								○				
キャリア教育	D4F422	卒業研究 II	演習	3								○	6単位				
	D2F431	フィールドスタディ	実習	2					◎					4単位以上			
	D3F432	インターンシップ	実習	2						◎							
D3F433	キャリアデザイン	講義	2							○							
自由科目	学芸員課程関連科目	D3F501	生涯学習概論	講義		2					○			19単位			
		D3F502	博物館概論	講義		2					○						
		D3F503	博物館経営論	講義		2						○					
		D3F504	博物館資料論	講義		2						○					
		D3F505	博物館資料保存論	講義		2						○					
		D3F506	博物館展示論	講義		2						○					
		D3F507	博物館情報・メディア論	講義		2						○					
		D3F508	博物館教育論	講義		2						○					
		D4F509	博物館実習	実習		3							◎				

注1)◎は集中

注2)自由科目は卒業要件単位に含まれません。

注3)「その他言語 I・II」の単位認定についてはP.66を確認してください。

注4)「ボランティア基礎演習」の履修については別途大学からの案内を確認してください。

※開講時期(前期・後期)は変更になる場合があります。

### 3-3 授業科目一覧

#### (2) デザイン学部

2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業要件単位											
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次													
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期												
学際教育科目	導入科目	I1D600	スタートアップ演習	演習	2			○																	2単位	
	文化に対する理解	I1D601	哲学と倫理	講義		2			○																	12単位以上
		I1D602	宗教と思想	講義		2				○																
		I1D603	芸術文化論	講義		2				○																
		I1D604	表象文化論	講義		2				○																
		I2D605	ジェンダー論	講義		2					○															
		I1D606	文学の世界	講義		2					○															
		I1D607	生活と文化	講義		2					○															
	人間と自然に対する理解	I1D608	心のしくみ	講義		2					○															
		I1D609	体のしくみ	講義		2					○															
		I3D610	健康とスポーツ	講義		2																		○		
		I1D611	自然科学A（科学史）	講義		2					○															
		I2D612	自然科学B（環境）	講義		2																	○			
	社会に対する理解	I1D613	自然科学C（動物の生態）	講義		2																	○			
		I1D614	現代社会論A（人口・家族）	講義		2																				
		I2D615	現代社会論B（国際関係）	講義		2																				
		I1D616	現代社会論C（経済）	講義		2																				
		I1D617	現代社会論D（社会言語学）	講義		2																				
		I1D618	現代社会論E（情報科学）	講義		2																				
		I2D619	日本国憲法を学ぶ	講義		2																				
	技術・スキル系科目	I1D620	札幌を学ぶ	講義		2																				
		I3D621	統計の世界	講義		2																			○	
		I1D701	英語 I A	演習	1																					
	言語	I1D702	英語 I B	演習	1																					
		I1D703	英語 I C	演習	1																					
		I1D704	英語 II A	演習	1																					
		I1D705	英語 II B	演習	1																					
I1D706		英語 II C	演習	1																						
I2D707		実践英語A	演習		1																					
I2D708		実践英語B	演習		1																					
I2D709		韓国語	演習		1																					
I3D710		中国語	演習		1																					
I3D711		ロシア語	演習		1																					
I5D712		その他言語 I（他大学履修）	注3 演習		1																					
I5D713		その他言語 II（他大学履修）	注3 演習		1																					
情報技術		I1D714	情報リテラシー I	演習	1																					
		I1D715	情報リテラシー II	演習	1																					
コミュニケーション	I1D716	日本語表現法	演習		1																					
	I1D717	手話	演習		1																					
	I2D718	グループ・ダイナミクス	演習		1																					
	I1D719	基礎カウンセリング	演習		1																					
	I1D720	プレゼンテーション	演習		1																					
	I2D721	ボランティア基礎演習	注4 演習		1																					
専門教育科目	デザイン概論	D1D201	人間空間デザイン論	講義	2																				4単位	
		D1D202	人間情報デザイン論	講義	2																					
	デザイン理論	D1D211	デザイン史	講義	2																					20単位以上
		D2D212	近現代建築史	講義		2																				
		D2D213	情報社会論	講義		2																				
		D2D214	エコロジカルデザイン	講義		2																				
		D3D215	メディア社会論	講義+演習		2																				
		D4D216	知的財産権論	講義		2																				
		D1D217	デザインと数学	講義+演習		2																				
		D1D218	デザイン工学	講義+演習		2																				
		D2D219	コンピュータグラフィックス	講義+演習		2																				
		D1D220	アイデア生成プロセス	講義+演習		2																				
		D3D221	デザイン展開プロセス	講義+演習		2																				
		D1D222	視覚・色彩心理学	講義		2																				
		D2D223	環境心理学	講義		2																				
	D2D224	ユニバーサルデザイン論	講義		2																					
	D3D225	感性情報学	講義		2																					
	デザイン基盤	D2D251	デザイン研究法	講義+演習		2																				
		D4D252	デザイン英語	講義+演習		2																				
		D1D253	表現基礎（描画）	実習		2																				
		D1D254	表現基礎（製図）	講義+演習		2																				
		D1D255	表現基礎（構成）	講義+演習		2																				
		D1D256	材料加工理論/実習 I	実習		2																				
		D1D257	材料加工理論/実習 II	実習		2																				
		D2D258	建築設計製図	演習		2																				
D2D259		情報製品製図	演習		2																					

区分	科目 ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業 要件 単位				
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次						
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期					
基本科目	デザイン 基盤	D2D260	3DCG実習	実習	2				○	○								20単位 以上	
		D2D261	建築系CAD実習	実習	2				○										
		D2D262	製品系CAD実習	実習	2					○									
		D1D263	時間表現理論 / 演習 I	講義+演習	2			○											
		D2D264	時間表現理論 / 演習 II	講義+演習	2				○										
		D1D265	Webデザイン	演習	2				○										
		D2D266	Webプログラミング	講義+演習	2					○									
	展開科目	人間空間 デザイン コース	D2D301	建築デザイン論	講義	2					○							所 属 す る コ ー ス か ら 2 2 単 位 以 上 / 他 コ ー ス か ら 1 0 単 位 以 上	
			D2D302	空間デザイン史	講義	2					○								
			D2D303	建築計画論	講義	2				○									
			D3D304	都市計画論	講義	2						○							
			D4D305	景観デザイン文化論	講義	2							○						
			D4D306	住宅論	講義	2								○					
			D2D307	環境計画論	講義+演習	2				○									
			D3D308	建築設備計画	講義+演習	2						○							
			D3D309	構造力学 I	講義+演習	2						○							
			D3D310	構造力学 II	講義+演習	2							○						
			D2D311	一般構造	講義+演習	2						○							
			D3D312	建築構法	講義+演習	2							○						
			D3D313	構造・材料実験	実習	2								○					
			D3D314	建築生産	講義+演習	2								○					
			D3D315	建築法規	講義	2								○					
			D2D316	家具・インテリアデザイン	実習	2						○							
			D3D317	ランドスケープアーキテクチャ	講義	2							○						
			D2D318	コミュニティデザイン論	講義	2					○								
			D2D319	メディア芸術論	講義	2						○							
			D3D320	空間演出デザイン論	講義+演習	2							○						
D3D321			地域ブランド構築	講義+演習	2								○						
D4D322			観光デザイン論	講義+演習	2									○					
D2D323			環境芸術論	講義+演習	2					○									
D2D324			空間プロダクト	講義+演習	2						○								
D3D325			空間映像表現	演習	2									○					
D3D326			寒冷地デザイン論	講義+演習	2									○					
D4D327			起業・経営論	講義	2										○				
人間情報 デザイン コース	D2D351	プロダクトデザイン I	講義+演習	2				○											
	D2D352	プロダクトデザイン II	講義+演習	2					○										
	D3D353	ユーザーエクスペリエンスデザイン I	講義+演習	2							○								
	D3D354	ユーザーエクスペリエンスデザイン II	講義+演習	2								○							
	D4D355	ユーザーエクスペリエンスデザイン III	講義+演習	2									○						
	D2D356	プログラミング I	演習	2				○											
	D2D357	プログラミング II	講義+演習	2					○										
	D3D358	プログラミング III	演習	2							○								
	D3D359	ヒューマンインタラクション I	演習	2							○								
	D3D360	ヒューマンインタラクション II	演習	2								○							
	D2D361	協同デザイン I	講義+演習	2				○											
	D2D362	協同デザイン II	講義+演習	2					○										
	D2D363	ビジュアライゼーション I	講義+演習	2				○											
	D3D364	ビジュアライゼーション II	講義+演習	2						○									
D4D365	ビジュアライゼーション III	講義+演習	2									○							
連携	D2D401	学部連携基礎論	講義	2					○								4単位 以上		
	D3D402	学部連携演習	演習	2									○						
	D5D403	地域プロジェクト I (基礎編)	演習		2		○	○	○	○									
	D5D404	地域プロジェクト II (応用編)	演習		2			○	○	○	○	○	○	○					
	D5D405	地域プロジェクト III (発展編)	演習		2					○	○	○	○	○					
	総合 実習	D2D411	デザイン総合実習 I	実習	2					○							8単位		
		D2D412	デザイン総合実習 II	実習	2						○								
		D3D413	デザイン総合実習 III	実習	2							○							
		D3D414	デザイン総合実習 IV	実習	2								○						
	卒業 研究	D4D421	卒業研究 I	演習	3										○		6単位		
D4D422		卒業研究 II	演習	3										○					
キャリア 教 育	D2D431	フィールドスタディ	実習	2					◎							4単位 以上			
	D3D432	インターンシップ	実習	2							◎								
	D3D433	キャリアデザイン	講義	2								○							
自由科目	学芸員課程 関連科目	D3D501	生涯学習概論	講義		2					○					19単位			
		D3D502	博物館概論	講義		2						○							
		D3D503	博物館経営論	講義		2							○						
		D3D504	博物館資料論	講義		2							○						
		D3D505	博物館資料保存論	講義		2								○					
		D3D506	博物館展示論	講義		2								○					
		D3D507	博物館情報・メディア論	講義		2								○					
		D3D508	博物館教育論	講義		2									○				
		D4D509	博物館実習	実習		3											◎		

注1)◎は集中  
注2)自由科目は卒業要件単位に含まれません。  
注3)「その他言語 I・II」の単位認定についてはP.66を確認してください。  
注4)「ボランティア基礎演習」の履修については別途大学からの案内を確認してください。  
※開講時期(前期・後期)は変更になる場合があります。

### 3-3 授業科目一覽

#### (3) デザイン学部

2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業要件単位			
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次					
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
教養科目 共通教育科目	導入科目	C1C000	スタートアップ演習	演習	2		○										2単位	
	文化に対する理解	C1C001	哲学と倫理	講義		2		○										4単位以上
		C1C002	宗教と思想	講義		2			○									
		C1C003	芸術と文化	講義		2				○								
		C2C004	教育を考える	講義		2					○							
		C2C005	生活と文化	講義		2					○							
		C2C006	ジェンダーと文化	講義		2					○							
	人間と自然に対する理解	C1C007	心のしくみ	講義		2			○									4単位以上
		C1C008	体のしくみ	講義		2			○									
		C1C009	人間関係を考える	講義		2			○									
		C3C010	健康とスポーツ	講義		2						○						
		C2C011	環境を考える	講義		2				○								
		C1C012	自然科学を学ぶ	講義		2			○									
	社会に対する理解	C1C013	動物のくらし	講義		2				○								4単位以上
		C1C014	現代社会と家族	講義		2				○								
		C2C015	現代社会と国際関係	講義		2					○							
		C1C016	現代社会と経済	講義		2				○								
		C1C017	札幌を学ぶ	講義		2				○								
		C2C018	ボランティア活動を考える	講義		2					○							
	外国語	C1C101	英語 I A	演習	1				○									8単位以上
C1C102		英語 I B	演習	1				○										
C1C103		英語 I C	演習	1				○										
C1C104		英語 II A	演習	1					○									
C1C105		英語 II B	演習	1					○									
C1C106		英語 II C	演習	1					○									
C2C107		実践英語A	演習		1					○								
C2C108		実践英語B	演習		1					○								
C2C109		韓国語	演習		1						○							
C3C110		中国語	演習		1							○						
C3C111		ロシア語	演習		1								○					
コミュニケーション・情報技術	C1C112	日本語表現法	演習		1				○								4単位以上	
	C1C113	プレゼンテーション	演習	1						○								
	C1C114	基礎カウンセリング	演習		1					○								
	C1C115	対人コミュニケーション	演習		1					○								
	C2C116	グループ・ダイナミックス	演習		1						○							
	C1C117	手話	演習		1						○							
	C1C118	情報リテラシー I	演習	1						○								
	C1C119	情報リテラシー II	演習	1							○							
	専門教育科目 基本科目	デザイン概論	D1C201	人間空間デザイン論	講義	2				○								
D1C202		人間情報デザイン論	講義	2					○									
デザイン理論		D1C211	デザイン史	講義	2						○							20単位以上
		D2C212	近現代建築史	講義		2						○						
		D2C213	情報社会論	講義		2							○					
		D2C214	エコロジカルデザイン	講義		2							○					
		D3C215	メディア社会論	講義+演習		2								○				
		D4C216	知的財産権論	講義		2										○		
		D1C217	デザインと数学	講義+演習		2				○								
		D1C218	デザイン工学	講義+演習		2					○							
		D2C219	コンピュータグラフィックス	講義+演習		2							○					
		D1C220	アイデア生成プロセス	講義+演習	2							○						
		D3C221	デザイン展開プロセス	講義+演習		2									○			
		D1C222	視覚・色彩心理学	講義	2							○						
D2C223		環境心理学	講義		2							○						
D2C224		ユニバーサルデザイン論	講義		2							○						
D3C225		感性情報学	講義		2								○					
デザイン基盤		D2C251	デザイン研究法	講義+演習	2							○						20単位以上
		D4C252	デザイン英語	講義+演習		2										○		
		D1C253	表現基礎(描画)	実習	2						○							
	D1C254	表現基礎(製図)	講義+演習		2						○							
	D1C255	表現基礎(構成)	講義+演習		2						○							
	D1C256	材料加工理論/実習 I	実習	2						○								
	D1C257	材料加工理論/実習 II	実習		2						○							
	D2C258	建築設計製図	演習		2							○						
	D2C259	情報製品製図	演習		2							○						
	D2C260	3DCG実習	実習		2							○	○					
D2C261	建築系CAD実習	実習		2							○							
D2C262	製品系CAD実習	実習		2							○							

区分	科目 ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業 要件 単位	
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次			
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
基本科目	デザイン 基盤	D1C263	時間表現理論／演習Ⅰ	講義＋演習	2			○								20単位 以上
		D2C264	時間表現理論／演習Ⅱ	講義＋演習	2				○							
		D1C265	Webデザイン	演習	2					○						
		D2C266	Webプログラミング	講義＋演習	2						○					
展開科目	人間空間 デザイン コース	D2C301	建築デザイン論	講義	2					○						所属する コースから 22単位以上／他 コースから10単位 以上
		D2C302	空間デザイン史	講義	2					○						
		D2C303	建築計画論	講義	2					○						
		D3C304	都市計画論	講義	2							○				
		D4C305	景観デザイン文化論	講義	2									○		
		D4C306	住宅論	講義	2										○	
		D2C307	環境計画論	講義＋演習	2					○						
		D3C308	建築設備計画	講義＋演習	2							○				
		D3C309	構造力学Ⅰ	講義＋演習	2							○				
		D3C310	構造力学Ⅱ	講義＋演習	2								○			
		D2C311	一般構造	講義＋演習	2						○					
		D3C312	建築構法	講義＋演習	2									○		
		D3C313	構造・材料実験	実習	2									○		
		D3C314	建築生産	講義＋演習	2									○		
		D3C315	建築法規	講義	2									○		
		D2C316	家具・インテリアデザイン	実習	2						○					
		D3C317	ランドスケープアーキテクチャ	講義	2							○				
		D2C318	コミュニティデザイン論	講義	2						○					
		D2C319	メディア芸術論	講義	2							○				
		D3C320	空間演出デザイン論	講義＋演習	2								○			
		D3C321	地域ブランド構築	講義＋演習	2									○		
		D4C322	観光デザイン論	講義＋演習	2										○	
		D2C323	環境芸術論	講義＋演習	2						○					
		D2C324	空間プロダクト	講義＋演習	2							○				
		D3C325	空間映像表現	演習	2									○		
		D3C326	寒冷地デザイン論	講義＋演習	2									○		
		D4C327	起業・経営論	講義	2										○	
		展開科目	人間情報 デザイン コース	D2C351	プロダクトデザインⅠ	講義＋演習	2					○				
D2C352	プロダクトデザインⅡ			講義＋演習	2						○					
D3C353	ユーザーエクスペリエンスデザインⅠ			講義＋演習	2							○				
D3C354	ユーザーエクスペリエンスデザインⅡ			講義＋演習	2								○			
D4C355	ユーザーエクスペリエンスデザインⅢ			講義＋演習	2									○		
D2C356	プログラミングⅠ			演習	2						○					
D2C357	プログラミングⅡ			講義＋演習	2							○				
D3C358	プログラミングⅢ			演習	2								○			
D3C359	ヒューマンインタラクションⅠ			演習	2								○			
D3C360	ヒューマンインタラクションⅡ			演習	2									○		
D2C361	協同デザインⅠ			講義＋演習	2							○				
D2C362	協同デザインⅡ			講義＋演習	2								○			
D2C363	ビジュアルイゼーションⅠ			講義＋演習	2						○					
D3C364	ビジュアルイゼーションⅡ			講義＋演習	2								○			
D4C365	ビジュアルイゼーションⅢ	講義＋演習	2										○			
発展科目	連携	D2C401	学部連携基礎論	講義	2					○					4単位 以上	
		D3C402	学部連携演習	演習	2								○			
		D5C403	地域プロジェクトⅠ(基礎編)	演習		2	○	○	○	○						
		D5C404	地域プロジェクトⅡ(応用編)	演習		2			○	○	○	○	○	○		
		D5C405	地域プロジェクトⅢ(発展編)	演習		2					○	○	○	○		
	総合 実習	D2C411	デザイン総合実習Ⅰ	実習	2					○					8単位	
		D2C412	デザイン総合実習Ⅱ	実習	2						○					
		D3C413	デザイン総合実習Ⅲ	実習	2							○				
		D3C414	デザイン総合実習Ⅳ	実習	2								○			
	卒業 研究	D4C421	卒業研究Ⅰ	演習	3									○	6単位	
D4C422		卒業研究Ⅱ	演習	3									○			
キャリア 教 育	D2C431	フィールドスタディ	実習	2					◎					4単位 以上		
	D3C432	インターンシップ	実習	2							◎					
	D3C433	キャリアデザイン	講義	2								○				
自由科目	学芸員課程 関連科目	D3C501	生涯学習概論	講義		2						○		19単位		
		D3C502	博物館概論	講義		2						○				
		D3C503	博物館経営論	講義		2							○			
		D3C504	博物館資料論	講義		2							○			
		D3C505	博物館資料保存論	講義		2							○			
		D3C506	博物館展示論	講義		2							○			
		D3C507	博物館情報・メディア論	講義		2							○			
		D3C508	博物館教育論	講義		2							○			
		D4C509	博物館実習	実習		3									◎	

注1)◎は集中

注2)自由科目は卒業要件単位に含まれません。

※開講時期(前期・後期)は変更になる場合があります。

### 3-3 授業科目一覧

#### (4) 看護学部 2023年度以降入学生用

区分	科目 ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業 要件 単位			
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次					
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期				
学際教育科目	導入科目	I1D600	スタートアップ演習	演習	2			○										2単位
	文化に 対する 理解	I1D601	哲学と倫理	講義		2		○										12単位 以上
		I1D602	宗教と思想	講義		2			○									
		I1D603	芸術文化論	講義		2				○								
		I1D604	表象文化論	講義		2				○								
		I2D605	ジェンダー論	講義		2					○							
		I1D606	文学の世界	講義		2					○							
		I1D607	生活と文化	講義		2					○							
	人間と 自然に 対する 理解	I1D608	心のしくみ	講義		2				○								
		I1D609	体のしくみ	講義		2				○								
		I3D610	健康とスポーツ	講義		2						○						
		I1D611	自然科学A(科学史)	講義		2				○								
		I2D612	自然科学B(環境) 注4	講義		2						○						
		I1D613	自然科学C(動物の生態)	講義		2						○						
	社会に 対する 理解	I1D614	現代社会論A(人口・家族)	講義		2					○							
		I2D615	現代社会論B(国際関係)	講義		2						○						
		I1D616	現代社会論C(経済)	講義		2						○						
		I1D617	現代社会論D(社会言語学)	講義		2						○						
		I1D618	現代社会論E(情報科学)	講義		2						○						
		I2D619	日本国憲法を学ぶ	講義		2							○					
		I1D620	札幌を学ぶ	講義		2					○							
		I3D621	統計の世界	講義		2						○						
	技術・ スキル系 科目	言語	I1D701	英語IA	演習	1				○								6単位
			I1D702	英語IB	演習	1				○								
			I1D703	英語IC	演習	1					○							
			I1D704	英語IIA	演習	1						○						
			I1D705	英語IIB	演習	1							○					
I1D706			英語IIC	演習	1								○					
I2D707			実践英語A	演習		1						○						
2単位 以上		I2D708	実践英語B	演習		1						○						
		I2D709	韓国語	演習		1							○					
		I3D710	中国語	演習		1								○				
		I3D711	ロシア語	演習		1									○			
		I5D712	その他言語I(他大学履修) 注3	演習		1					○	○	○	○	○	○	○	
		I5D713	その他言語II(他大学履修) 注3	演習		1					○	○	○	○	○	○	○	
		2単位	情報技術	I1D714	情報リテラシーI	演習	1					○						
I1D715	情報リテラシーII			演習	1						○							
2単位 以上	コミュニケー ション	I1D716	日本語表現法	演習		1					○							
		I1D717	手話	演習		1						○						
		I1D718	グループ・ダイナミクス	演習		1							○					
		I1D719	基礎カウンセリング	演習		1						○						
		I1D720	プレゼンテーション	演習		1							○					
		I1D721	ボランティア基礎演習 注5	演習		1								○				
専門基礎科目	人間と命	N1E201	形態機能学I	演習	2					○							5単位 以上	
		N1E202	形態機能学II	演習	2						○							
		N2E203	生命科学	講義		1						○						
		N2E204	生命倫理	講義		1						○						
		N2E205	環境保健	講義		1						○						
		N2E206	人間工学	講義		1						○						
	12単位	健康と 健康障害と 予防	N1E207	薬理学	講義	2						○						
			N2E208	臨床薬理学	演習		1							○				
			N2E209	臨床栄養学	演習		1							○				
			N1E210	病理病態学	演習	2							○					
			N2E211	疾病治療学概論	演習		1							○				
			N2E212	疾病治療学A	演習		1							○				
			N2E213	疾病治療学B	演習		1							○				
			N2E214	疾病治療学C	演習		1								○			
	9単位 以上	保健と医療と 福祉	N1E215	感染予防論	講義	2						○						
			N2E216	公衆衛生学	講義		1							○				
			N2E217	社会福祉学	講義		1								○			
			N2E218	家族社会学	講義		1									○		
			N2E219	チーム医療論	講義		1										○	
			N2E220	感染管理論	講義		1										○	
			N2E221	臨床心理学	講義		1										○	
			N3E222	保健医療福祉行政論	講義		1										○	
N3E223			保健統計	講義		2										○		
N3E224	疫学	講義		1										○				
N2E225	医療情報	講義		1										○				

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数			配当年次(◎は集中で開講)								卒業要件単位	
				必修	選択	自由	1年次		2年次		3年次		4年次			
							前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門教育科目	看護の基礎となるもの	N1E301 看護学原論	講義	1				○								6単位
		N1E302 看護理論	講義	1				○								
		N2E303 援助の人間関係論	演習	1						○						
		N1E304 人間発達援助論	演習	1							○					
		N1E305 看護初期実習	実習	1						◎						
		N2E306 看護倫理学	講義	1							○					
	看護の基本的展開	N1E307 看護過程論	演習	1					○							10単位
		N1E308 看護観察技術論	演習	1					○							
		N2E309 症状マネジメント論	演習	2						○						
		N1E310 基礎看護技術論	演習	2						○						
		N1E311 基礎看護学臨地実習I	実習	1							◎					
		N2E312 基礎看護学臨地実習II	実習	2							◎					
		N3E313 研究方法論	演習	1									○			
	小児	N2E314 小児看護学概論	講義	1						○						5単位
		N3E315 小児看護援助論	演習	1							○					
		N3E316 小児看護技術論	演習	1								○				
		N3E317 小児看護学臨地実習	実習	2									◎			
	母性	N2E318 母性看護学概論	講義	1						○					5単位	
		N3E319 母性看護援助論	演習	1							○					
		N3E320 母性看護技術論	演習	1								○				
		N3E321 母性看護学臨地実習	実習	2									◎			
	成人	N2E322 成人看護学概論	講義	1					○						7単位	
		N2E323 成人看護援助論	演習	1					○							
		N3E324 成人看護技術論	演習	1							○					
		N2E325 成人看護学臨地実習I	実習	2						◎						
		N3E326 成人看護学臨地実習II	実習	2								◎				
	老年	N2E327 老年看護学概論	講義	1					○						6単位	
		N2E328 老年看護援助論	演習	1						○						
		N3E329 老年看護技術論	演習	1								○				
		N2E330 老年看護学臨地実習I	実習	1							◎					
		N3E331 老年看護学臨地実習II	実習	2									◎			
	精神保健	N2E332 精神保健看護学概論	講義	1					○						5単位	
		N2E333 精神保健看護援助論	演習	1						○						
		N3E334 精神保健看護技術論	演習	1							○					
		N3E335 精神保健看護学臨地実習	実習	2								◎				
	在宅	N2E336 在宅看護学概論	講義	1					○						5単位	
		N2E337 在宅看護援助論	演習	1						○						
		N3E338 在宅看護技術論	演習	1							○					
		N3E339 在宅看護学臨地実習	実習	2								◎				
	健康レベルに応じて生活を援助するもの	N3E340 リハビリテーション看護学	演習	1							○				5単位以上	
		N2E341 がん看護学	演習	1						○						
		N3E342 認知症ケア	演習	1							○					
N3E343 透析ケア		講義	1	1							○					
N3E344 重症集中ケア		講義	1	1							○					
N3E345 救急看護学		講義	1	1							○					
N3E346 放射線医療管理論		講義	1	1							○					
N4E347 ペリネイタルケア		講義	1	1								○				
N4E348 エンド・オブ・ライフケア		講義	1	1								○				
N4E349 寒冷地医療		講義	1	1								○				
コミュニティケアに関するもの	N1E401 地域看護学概論	講義	1					○						4単位		
	N2E402 地域看護援助論	演習	1						○							
	N3E403 地域看護技術論	演習	1								○					
	N4E404 地域看護学臨地実習	実習	1									◎				
発展・統合に関するもの	N4E405 看護管理学	演習	1										○	12単位以上		
	N3E406 看護教育学	講義	1									○				
	N4E407 卒業研究	演習	4									○				
	N4E408 ヘルスケアマネジメント実習	実習	3										◎			
	N4E409 看護情報学	講義	1	1								○				
	N3E410 インターンシップ	演習	1	1							○	○				
	N4E411 災害看護学	講義	1	1								○				
	N4E412 国際看護学	講義	1	1								○				
	N4E413 国際保健学	講義	1	1								○				
	N4E414 医療経営学	講義	1	1								○				
	N4E415 医療安全管理論	講義	1	1								○				
	N4E416 現代専門職論	講義	1	1								○				
	N5E417 地域プロジェクトI(基礎編)	注2 演習		2		○	○	○	○							
N5E418 地域プロジェクトII(応用編)	注2 演習		2			○	○	○	○	○	○	○				
N5E419 地域プロジェクトIII(発展編)	注2 演習		2					○	○	○	○	○				
学部連携	N2E420 学部連携基礎論	講義	2					○						4単位		
	N3E421 学部連携演習	演習	2								○					

注1)◎は集中  
注2)自由科目は卒業要件単位に含まれません。  
注3)「その他言語I・II」の単位認定についてはP.66を確認してください。  
注4)2026年度以降入学生については、「自然科学B(環境と暮らし)」(科目ナンバリングI2F612)に変更となります。  
注5)「ボランティア基礎演習」の履修については別途大学からの案内を確認してください。  
※開講時期(前期・後期)は変更になる場合があります。

### 3-3 授業科目一覧

#### (5) 看護学部 2022年度入学生用

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数				配当年次(◎は集中で開講)								卒業要件単位										
				必修	選択	保健師 コース 必修	自由	1年次		2年次		3年次		4年次												
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期											
学際教育科目	導入科目	I1D600	スタートアップ演習	演習	2			○																2単位		
	文化に対する理解	I1D601	哲学と倫理	講義		2			○																12単位以上	
		I1D602	宗教と思想	講義		2				○																
		I1D603	芸術文化論	講義		2				○																
		I1D604	表象文化論	講義		2			○																	
		I2D605	ジェンダー論	講義		2					○															
		I1D606	文学の世界	講義		2				○																
		I1D607	生活と文化	講義		2				○																
	人間と自然に対する理解	I1D608	心のしくみ	講義		2				○															12単位以上	
		I1D609	体のしくみ	講義		2			○																	
		I3D610	健康とスポーツ	講義		2						○														
		I1D611	自然科学A(科学史)	講義		2			○																	
		I2D612	自然科学B(環境)	講義		2						○														
	社会に対する理解	I1D613	自然科学C(動物の生態)	講義		2					○														12単位以上	
		I1D614	現代社会論A(人口・家族)	講義		2				○																
		I2D615	現代社会論B(国際関係)	講義		2					○															
		I1D616	現代社会論C(経済)	講義		2				○																
		I1D617	現代社会論D(社会言語学)	講義		2				○																
		I1D618	現代社会論E(情報科学)	講義		2				○																
		I2D619	日本国憲法を学ぶ	講義		2					○															
	言語	I1D620	札幌を学ぶ	講義		2				○															6単位	
		I3D621	統計の世界	講義		2					○															
	技術・スキル系科目	言語	I1D701	英語 I A	演習	1				○															6単位	
			I1D702	英語 I B	演習	1				○																
			I1D703	英語 I C	演習	1				○																
			I1D704	英語 II A	演習	1					○															
			I1D705	英語 II B	演習	1					○															
I1D706			英語 II C	演習	1					○																
情報技術		I2D707	実践英語A	演習		1					○														2単位以上	
		I2D708	実践英語B	演習		1					○															
		I2D709	韓国語	演習		1						○														
		I3D710	中国語	演習		1						○														
		I3D711	ロシア語	演習		1						○														
		I5D712	その他言語 I (他大学履修) 注4	演習		1				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
		I5D713	その他言語 II (他大学履修) 注4	演習		1				○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
コミュニケーション	I1D714	情報リテラシー I	演習	1				○																2単位以上		
	I1D715	情報リテラシー II	演習	1					○																	
	I1D716	日本語表現法	演習		1				○																	
	I1D717	手話	演習		1					○																
	I1D718	グループ・ダイナミクス	演習		1						○															
	I1D719	基礎カウンセリング	演習		1				○																	
専門基礎科目	人間と命	I1D720	プレゼンテーション	演習		1				○														2単位以上		
		I1D721	ボランティア基礎演習 注5	演習		1					○															
		N1D201	形態機能学 I	演習	2					○															5単位以上	
		N1D202	形態機能学 II	演習	2						○															
		N2D203	生命科学	講義		1						○														
		N2D204	生命倫理	講義		1						○														
	N2D205	環境保健	講義		1						○															
	N2D206	人間工学	講義		1						○															
	健康と健康障害と予防	N1D207	薬理学	講義	2						○													12単位		
		N2D208	臨床薬理学	演習	1							○														
		N2D209	臨床栄養学	演習	1							○														
		N1D210	病理病態学	演習	2						○															
		N2D211	疾病治療学概論	演習	1							○														
		N2D212	疾病治療学A	演習	1							○														
		N2D213	疾病治療学B	演習	1							○														
		N2D214	疾病治療学C	演習	1							○														
	保健と医療と福祉	N1D215	感染予防論	講義	2					○														9単位以上(保健師コース11単位以上)		
		N2D216	公衆衛生学	演習	1							○														
		N2D217	社会福祉学	講義	1								○													
		N2D218	家族社会学	講義		1							○													
N2D219		チーム医療論	講義		1							○														
N2D220		感染管理論	講義		1							○														
N2D221		臨床心理学	講義		1							○														
N1D222		地域保健学概論	講義	1						○																
N3D223		保健医療福祉行政論 I	演習	1									○													
N4D224		保健医療福祉行政論 II	演習		1																					
N3D225		保健統計	講義	2										○												
N3D226		疫学 I	講義	1										○												
N4D227	疫学 II	講義		1										○												
N2D228	医療情報	演習	1									○														

区分	科目 ナンバリング	授業科目	授業 形態	単位数				配当年次(◎は集中で開講)								卒業 要件 単位	
				必修	選択	保健師 コース 必修	自由	1年次		2年次		3年次		4年次			
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期		
専門科目 健康レベルに応じて生活を援助するもの	ヒューマンケアの基本	N1D301	看護学原論	講義	1				○								7単位
		N1D302	看護理論	講義	1				○								
		N2D303	援助的人間関係論	演習	1						○						
		N1D304	人間発達援助論	演習	1					○							
		N1D305	看護初期実習	実習	1					◎							
		N2D306	看護倫理学	講義	1							○					
		N3D307	健康教育指導法	演習	1									○			
	看護の基本的展開	N1D308	看護過程論	演習	1					○							10単位
		N1D309	看護観察技術論	演習	1					○							
		N2D310	症状マネジメント論	演習	2						○						
		N1D311	基礎看護技術論	演習	2						○						
		N1D312	基礎看護学臨地実習Ⅰ	実習	1						◎						
	小児	N2D313	基礎看護学臨地実習Ⅱ	実習	2						◎						5単位
		N3D314	研究方法論	演習	1									○			
		N2D315	小児看護学概論	講義	1							○					
		N3D316	小児看護援助論	演習	1								○				
	母性	N3D317	小児看護技術論	演習	1									○		5単位	
		N3D318	小児看護学臨地実習	実習	2									◎			
		N2D319	母性看護学概論	講義	1							○					
		N3D320	母性看護援助論	演習	1								○				
	成人	N3D321	母性看護技術論	演習	1									○		8単位	
		N3D322	母性看護学臨地実習	実習	2									◎			
		N2D323	成人看護学概論	講義	1						○						
		N2D324	成人看護援助論	演習	1						○						
	老年	N3D325	成人看護技術論	演習	1								○			6単位	
		N2D326	成人看護学臨地実習Ⅰ	実習	3							◎					
		N3D327	成人看護学臨地実習Ⅱ	実習	2								◎				
		N2D328	老年看護学概論	講義	1						○						
	精神	N2D329	老年看護援助論	演習	1							○				5単位	
		N3D330	老年看護技術論	演習	1									○			
		N3D331	老年看護学臨地実習Ⅰ	実習	1								◎				
		N3D332	老年看護学臨地実習Ⅱ	実習	2									◎			
	在宅	N2D333	精神看護学概論	講義	1						○					5単位	
		N2D334	精神看護援助論	演習	1							○					
		N3D335	精神看護技術論	演習	1								○				
		N3D336	精神看護学臨地実習	実習	2								◎				
	健康問題への対応	N2D337	在宅看護学概論	講義	1							○				5単位以上	
		N2D338	在宅看護援助論	演習	1							○					
		N3D339	在宅看護技術論	演習	1								○				
		N3D340	在宅看護学臨地実習	実習	2								◎				
		N3D341	リハビリテーション看護学	演習	1								○				
		N2D342	がん看護学	演習	1							○					
		N3D343	認知症ケア	演習	1								○				
	コミュニケーションに関するもの	N3D344	透析ケア	講義	1									○		2単位以上 (保健師コース 11単位)	
		N3D345	重症集中ケア	講義	1									○			
N3D346		救急看護学	講義	1									○				
N3D347		放射線医療管理論	講義	1									○				
N4D348		ペリネイタルケア	講義	1										○			
N4D349		バリアティブケア	講義	1										○			
N4D350		寒冷地医療	講義	1										○			
発展・統合に関するもの	N2D401	公衆衛生看護学概論	講義	1							○				12単位以上 (保健師コース 13単位)		
	N3D402	公衆衛生看護援助論Ⅰ	演習	1									○				
	N3D403	公衆衛生看護援助論Ⅱ	演習	1			1						○				
	N4D404	公衆衛生看護技術論	演習	2			2						○	○			
	N4D405	ヘルスプロモーション活動論	演習	1			1						○	○			
	N4D406	公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ	実習	2			2						◎				
	N4D407	公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ	実習	3			3						◎				
	N4D408	看護管理学	演習	1										○			
	N3D409	看護教育学	講義	1									○				
	N4D410	卒業研究	演習	4										○			
	N4D411	ヘルスケアマネジメント実習	実習	3										◎			
	N4D412	公衆衛生看護管理論	講義	2			2							○			
	N4D413	看護情報学	講義	1										○			
	N4D414	災害看護学	講義	1										○			
	N4D415	国際看護学	講義	1										○			
N4D416	国際保健学	講義	1										○				
N4D417	医療経営学	講義	1										○				
N4D418	医療安全管理論	講義	1										○				
N4D419	現代専門職論	講義	1										○				
学部連携	N5D423	地域プロジェクトⅠ(基礎編) 注2	演習				2	○	○	○	○				4単位		
	N5D424	地域プロジェクトⅡ(応用編) 注2	演習				2			○	○	○	○	○			
	N5D425	地域プロジェクトⅢ(発展編) 注2	演習				2				○	○	○	○			
学部連携	N2D422	学部連携基礎論	講義	2						○					4単位		
	N3D420	学部連携演習	演習	2									○				

注1)◎は集中 注2)自由科目は卒業要件単位に含まれません。  
注3)単位数(選択)の網掛け部分と保健師コース必修部分は、保健師コース選択の学生の必修科目です。(保健師コース必修部分は看護師コースの学生は履修できません。)  
注4)「その他言語Ⅰ・Ⅱ」の単位認定についてはP.66を確認してください。 注5)「ボランティア基礎演習」の履修については別途大学からの案内を確認してください。  
※開講時期(前期・後期)は変更になる場合があります。

### 3-3 授業科目一覧

#### (6) 看護学部

2017年度（編入学生は2019年度）～2021年度（編入学生は2020年度）入学生用

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数				配当年次								卒業要件単位											
				必修	選択	保健師 コース 必修	自由	1年次		2年次		3年次		4年次													
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期												
共通教育科目	導入科目	C1C000	スタートアップ演習	演習	2				○																2単位		
	文化に対する理解	C1C001	哲学と倫理	講義		2			○																	4単位以上	
		C1C002	宗教と思想	講義		2				○																	
		C1C003	芸術と文化	講義		2					○																
		C2C004	教育を考える	講義		2							○														
		C2C005	生活と文化	講義		2							○														
		C2C006	ジェンダーと文化	講義		2							○														
	人間と自然に対する理解	C1C007	心のしくみ	講義		2					○															4単位以上	
		C1C008	体のしくみ	講義		2				○																	
		C1C009	人間関係を考える	講義		2				○																	
		C2C010	健康とスポーツ	講義		2								○													
		C2C011	環境を考える	講義		2							○														
		C1C012	自然科学を学ぶ	講義		2				○																	
	社会に対する理解	C1C013	動物のくらし	講義		2					○															4単位以上	
		C1C014	現代社会と家族	講義		2						○															
		C2C015	現代社会と国際関係	講義		2							○														
		C1C016	現代社会と経済	講義		2						○															
		C1C017	札幌を学ぶ	講義		2					○																
		C2C018	ボランティア活動を考える	講義		2								○													
	外国語	C1C101	英語 I A	演習	1						○															8単位以上	
		C1C102	英語 I B	演習	1						○																
		C1C103	英語 I C	演習	1						○																
		C1C104	英語 II A	演習	1							○															
		C1C105	英語 II B	演習	1							○															
		C1C106	英語 II C	演習	1							○															
		C2C107	実践英語A	演習		1							○														
		C2C108	実践英語B	演習		1							○														
		C2C109	韓国語	演習		1								○													
C2C110		中国語	演習		1									○													
コミュニケーション・情報技術		C2C111	ロシア語	演習		1									○												
	C1C112	日本語表現法	演習		1					○															4単位以上		
	C1C113	プレゼンテーション	演習		1					○																	
	C1C114	基礎カウンセリング	演習		1					○																	
	C1C115	対人コミュニケーション	演習		1					○																	
	C2C116	グループ・ダイナミクス	演習		1							○															
	C1C117	手話	演習		1					○																	
	C1C118	情報リテラシー I	演習	1						○																	
人間と命	C1C119	情報リテラシー II	演習	1						○																	
	N1C201	形態機能学 I	演習	2						○															5単位以上		
	N1C202	形態機能学 II	演習	2						○																	
	N2C203	生命科学	講義		1							○															
	N2C204	生命倫理	講義		1							○															
	N2C205	環境保健	講義		1							○															
	N2C206	人間工学	講義		1							○															
	健康と健康障害と予防	N1C207	薬理学	講義	2							○														12単位	
		N2C208	臨床薬理学	演習	1									○													
		N2C209	臨床栄養学	演習	1									○													
		N1C210	病理病態学	演習	2							○															
		N2C211	疾病治療学概論	演習	1								○														
N2C212		疾病治療学A	演習	1								○															
N2C213		疾病治療学B	演習	1								○															
N2C214		疾病治療学C	演習	1									○														
N1C215		感染予防論	講義	2							○																
保健と医療と福祉		N2C216	公衆衛生学	演習	1								○														9単位以上 (保健師コース 11単位以上)
	N2C217	社会福祉学	講義	1									○														
	N2C218	家族社会学	講義		1								○														
	N2C219	チーム医療論	講義		1									○													
	N2C220	感染管理論	講義		1									○													
	N2C221	臨床心理学	講義		1									○													
	N1C222	地域保健学概論	講義	1						○																	
	N3C223	保健医療福祉行政論 I	演習	1											○												
	N4C224	保健医療福祉行政論 II	演習		1																			○			
	N3C225	保健統計	講義	2												○											
	N3C226	疫学 I	講義	1												○											
	N4C227	疫学 II	講義		1												○							○			
N2C228	医療情報	演習	1									○															

区分	科目ナンバリング	授業科目	授業形態	単位数				配当年次								卒業要件単位		
				必修	選択	保健師コース必修	自由	1年次		2年次		3年次		4年次				
								前期	後期	前期	後期	前期	後期	前期	後期			
専門科目 健康レベルに応じて生活を援助するもの	看護の基礎となるもの	N1C301	看護学原論	講義	1				○								7単位	
		N1C302	看護理論	講義	1				○									
		N2C303	援助的人間関係論	演習	1					○								
		N1C304	人間発達援助論	演習	1					○								
		N1C305	看護初期実習	実習	1					◎								
		N2C306	看護倫理学	講義	1						○							
		N3C307	健康教育指導法	演習	1								○					
	看護の基本的展開	N1C308	看護過程論	演習	1					○							10単位	
		N1C309	看護観察技術論	演習	1					○								
		N2C310	症状マネジメント論	演習	2						○							
		N1C311	基礎看護技術論	演習	2						○							
		N1C312	基礎看護学臨地実習Ⅰ	実習	1						◎							
		N2C313	基礎看護学臨地実習Ⅱ	実習	2						◎							
	小児	N2C315	小児看護学概論	講義	1						○						5単位	
		N3C316	小児看護援助論	演習	1							○						
		N3C317	小児看護技術論	演習	1								○					
		N3C318	小児看護学臨地実習	実習	2								◎					
	母性	N2C319	母性看護学概論	講義	1						○						5単位	
		N3C320	母性看護援助論	演習	1							○						
		N3C321	母性看護技術論	演習	1								○					
	成人	N3C322	母性看護学臨地実習	実習	2								◎					
		N2C323	成人看護学概論	講義	1						○						8単位	
		N2C324	成人看護援助論	演習	1						○							
		N3C325	成人看護技術論	演習	1							○						
	老年	N2C326	成人看護学臨地実習Ⅰ	実習	3						◎							
		N3C327	成人看護学臨地実習Ⅱ	実習	2							◎						
		N2C328	老年看護学概論	講義	1						○						6単位	
		N2C329	老年看護援助論	演習	1							○						
	N3C330	老年看護技術論	演習	1								○						
	N3C331	老年看護学臨地実習Ⅰ	実習	1								◎						
	精神	N3C332	老年看護学臨地実習Ⅱ	実習	2								◎					
		N2C333	精神看護学概論	講義	1						○						5単位	
		N2C334	精神看護援助論	演習	1							○						
		N3C335	精神看護技術論	演習	1								○					
	在宅	N3C336	精神看護学臨地実習	実習	2								◎					
		N2C337	在宅看護学概論	講義	1							○					5単位	
N2C338		在宅看護援助論	演習	1							○							
N3C339		在宅看護技術論	演習	1								○						
健康問題への対応	N3C340	在宅看護学臨地実習	実習	2								◎						
	N3C341	リハビリテーション看護学	演習	1								○				5単位以上		
	N2C342	がん看護学	演習	1							○							
	N3C343	認知症ケア	演習	1							○							
	N3C344	透析ケア	講義		1							○						
	N3C345	重症集中ケア	講義		1							○						
	N3C346	救急看護学	講義		1							○						
	N3C347	放射線医療管理論	講義		1							○						
	N4C348	ペリネイタルケア	講義		1								○					
	N4C349	パリアティブケア	講義		1								○					
N4C350	寒冷地医療	講義		1								○						
コミュニティケアに関するもの	N2C401	公衆衛生看護学概論	講義	1						○						2単位以上 (保健師コース10単位)		
	N3C402	公衆衛生看護援助論Ⅰ	演習	1								○						
	N3C403	公衆衛生看護援助論Ⅱ	演習			1							○					
	N4C404	公衆衛生看護技術論	演習			1							○					
	N4C405	ヘルスプロモーション活動論	演習			1							○					
	N4C406	公衆衛生看護学臨地実習Ⅰ	実習			2							◎					
	N4C407	公衆衛生看護学臨地実習Ⅱ	実習			3							◎					
発展・統合に関するもの	N4C408	看護管理学	演習	1									○			12単位以上		
	N3C409	看護教育学	講義	1									○					
	N4C410	卒業研究	演習	4									○	○				
	N4C411	ヘルスケアマネジメント実習	実習	3										◎				
	N4C412	公衆衛生看護管理論	講義			1								○				
	N4C413	看護情報学	講義		1									○				
	N4C414	災害看護学	講義		1									○				
	N4C415	国際看護学	講義		1									○				
	N4C416	国際保健学	講義		1									○				
	N4C417	医療経営学	講義		1									○				
	N4C418	医療安全管理論	講義		1									○				
	N4C419	現代専門職論	講義		1									○				
	N5C423	地域プロジェクトⅠ(基礎編) 注2	演習			2	○	○	○	○								
	N5C424	地域プロジェクトⅡ(応用編) 注2	演習			2		○	○	○	○	○	○	○	○			
	N5C425	地域プロジェクトⅢ(発展編) 注2	演習			2			○	○	○	○	○	○	○			
学部連携	N2C422	学部連携基礎論	講義	2						○						4単位		
	N3C420	学部連携演習	演習	2								○						

注1)◎は集中 注2)自由科目は卒業要件単位に含まれません。  
注3)単位数(選択)の網掛け部分と保健師コース必修部分は、保健師コース選択の学生の必修科目です。(保健師コース必修部分は看護師コースの学生は履修できません。)  
※開講時期(前期・後期)は変更になる場合があります。

## 3-3 授業科目一覧・補足資料

### (7) 「その他言語Ⅰ・Ⅱ」の単位認定について

2022年度（編入学生は2024年度）以降入学生用

「その他言語Ⅰ・Ⅱ」の単位認定は、以下の(ア)、(イ)の二通りの方法があります。

いずれも認定対象となる科目は、本学の学際教育科目区分の言語科目にて開講されている「英語」「韓国語」「中国語」「ロシア語」を除く自然言語に関する科目です(科目名が「〇〇語」となっている必要はなく、あくまで学修内容を重視します)。また、申請者が日本語を母語としない場合は、その事実が確認できれば、「日本語」に関する科目も対象となります。申請に基づき、学際教育科目区分の言語科目として最大2単位まで認定します。認定されると「その他言語Ⅰ(1単位)」「その他言語Ⅱ(1単位)」として記録されます。また、「その他言語Ⅱ」は「その他言語Ⅰ」を修得した学生のみ認定となります。なお、これらの認定は「合格・不合格」のみ判断されますので、GPAの対象にはなりません。

#### (ア)他の大学又は短期大学における既修得単位認定

過去に大学等において修得した単位(科目等履修生として修得した単位や高校在学中に大学等で修得した単位も含む)を審査のうえ、本学の単位として認定する制度です。

単位の認定を希望する学生は、所定期間内に所属学部の事務室にて手続きを行ってください。

#### (イ)他の大学又は短期大学における在学中の修得単位認定

在学中に他の大学又は短期大学(国内外は問いません)における修得単位がある場合、学則第36条の規定により、本学で修得した単位として認定することがあります。

単位の認定を希望する学生は、学期の初めに、所属学部の事務室へ事前に申告をしてください。その後、当該科目の履修後に本申請をする必要があります。詳細については、別途通知します。

### 3-3 授業科目一覧・補足資料

#### (8) 札幌市立大学人材育成教育プログラム（通称「G×Dプロジェクト」）について

2024年度（編入学生は2026年度）以降入学生用

札幌市立大学デザイン学部では、高度で多様な社会の要請に応える専門的な人材を育成することを目的に、以下の2つの人材育成プログラムを実施しています。なお、このプログラムは2024年度入学生より適用されます。

##### 1・プログラムの目標

###### ①環境共生型人材育成教育プログラム(以下、(G)と表す)

地域の自然環境に配慮したデザイン、持続可能なシステムの開発・運用などに関する専門知識や技術を修得し、市民・企業・研究機関・自治体の活動との連携によって、次世代に求められる環境共生社会のリーダーを担う人材を育成する。

###### ②イノベーション人材育成教育プログラム(以下、(D)と表す)

社会が常に大きく変化し、産業・技術革新が世界的に進み、競争が激化している現代において企業が成長を維持したり、社会問題を解決したりするためにはイノベーションの推進が不可欠であり、それに必要なプログラムを開発し人材を育成する。

##### 2・プログラムの概要

別表1に示す科目群の全科目を履修し、単位を取得することで、以下のように段階的にマイスター認定を行います。

- ・ブロンズ：基本レベル 各々のプログラムに対して興味を持ち、プログラムに関する基礎的な知識や技術を身につけた場合に認定します。
- ・シルバー：応用レベル 各々のプログラムに対して興味を持ち、プログラムに関する発展的な知識や技術を身につけた場合に認定します。ブロンズマイスターを取得していることが条件です。
- ・ゴールド：実践レベル 卒業研究等の授業科目において、(G)または(D)に関連する実践的な活動を行った場合に認定します。シルバーマイスターを取得していることが条件です。

##### 別表1 各プログラムの科目構成

###### (G) 環境共生型人材育成教育プログラム

マイスター		授業科目
ゴールド	ブロンズ	札幌を学ぶ①、自然科学A（科学史）①、デザイン工学①、自然科学C（動物の生態）①、自然科学B（環境）② <sup>[注2]</sup> 、エコロジカルデザイン②
	シルバー	環境計画論②、環境芸術論②、ランドスケープアーキテクチャ③、建築設備計画③、寒冷地デザイン論③
		卒業研究I・II④†

###### (D) イノベーション人材育成教育プログラム

マイスター		授業科目
ゴールド	ブロンズ	情報リテラシーI①、デザインと数学①、現代社会論E（情報科学）①、プログラミングI②、情報社会論②
	シルバー	プログラミングII②、感性情報学③、プログラミングIII③、ビジュアルライゼーションII③、統計の世界③
		卒業研究I・II④†

注1)丸付数字は授業開講学年を表しています。

注2)自然科学B(環境)は2026年度入学生からは「自然科学B(環境と暮らし)」に名称変更します。

†学会発表(所定の条件を満たす場合)でも認定する場合があります。

### 3・マイスターの申請条件

- ・ブロンズ：別表1に記載した授業科目の単位を取得すること(ただし再試験での取得を除く)
- ・シルバー：別表1に記載した授業科目の単位を評価B以上で取得すること
- ・ゴールド：別表1に記載した授業科目(卒業研究Ⅰ・卒業研究Ⅱ)の単位を評価A以上で取得すること、または(G)または(D)に関連し、実践的×主体的な内容を含む学会発表を行うこと(ただし、筆頭者/発表者であること。なお、学会の開催地規模・査読有無は問わないものとします)

### 4・マイスターの申請方法

ブロンズマイスターは最短で2年修了時、シルバーマイスターは最短で3年修了時、ゴールドマイスターは卒業時に別途案内する方法で申請する必要があります。

### 5・マイスターの認定

ブロンズ・シルバーマイスターについては、別途案内する期間内に、学生自ら申請を行ってください。また、ゴールドマイスターについては、卒業研究等の指導教員を通じて申請してください。デザイン学部教務委員会にて審議し、学部教授会にて認定します。

ゴールドマイスターは卒業式当日、ブロンズ・シルバーマイスターについては新年度に表彰します。

## 3-4 履修モデル（デザイン学部）

### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用 都市・社会デザインコースの履修モデルについて

**都市・社会デザインコース：**本コースでは、複雑化する都市や社会において、建築・環境デザインと地域共創デザインの実践的な教育を行います。

**都市・社会デザインコースの学びの目標：**基礎的な造形表現に加え、建築や住環境の体系的な知識と、地域コミュニティ、メディアなど横断的な知識を柔軟に学びながら、総合的なデザイン実習を通じて、持続可能な都市や社会を実現するためのデザイン力を養います。

**都市・社会デザインコースの履修モデルと総合実習：**各自が学びたいテーマにより、履修が推奨される科目の組み合わせの一例を示したものが次の履修モデルです。

デザイン総合実習Ⅰは、ハード面・ソフト面を有機的につなぎ、人々の生活を豊かにするデザイン力の基礎を養います。

デザイン総合実習Ⅱ・Ⅲでは、「建築・環境デザイン」か「地域共創デザイン」かいずれかを選択してより専門的なデザイン力を養います。

デザイン総合実習Ⅳでは、複数のゼミでの学びを通じて、これまでに培った基礎と専門性を統合し、発展的なデザイン力を養います。

【デザイン総合実習Ⅱ・Ⅲ】

#### 履修モデルA

人々が豊かに暮らすための建築や都市のあり方を計画・設計できる人材を育成する履修モデル  
一級建築士受験資格とシルバーマイスター（G、D）認定も目指して発展的な知識や技術を身につけ、多様化する社会や人々の要求に応えるとともに、持続性のある快適な空間を生み出すための考え方、デザイン手法の能力について設計・実習等を通じて建築設計や都市計画など専門的な力を養います。

#### 履修モデルB

人々が豊かに暮らすための住環境のあり方を計画・設計できる人材を育成する履修モデル  
二級建築士受験資格とシルバーマイスター（G）認定も目指して発展的な知識や技術を身につけ、社会が抱える多様で複雑な課題を総合的な視野で捉え、設計・実習等を通じてそれらの解決に貢献できる能力を培い、インテリアコーディネーター・ランドスケープデザイナー・まちづくりプランナーなど横断的なデザイン力を養います。

#### 履修モデルC

地域コミュニティやデザインの力を活かして、未来の暮らしや社会をプロデュースできる人材を育成する履修モデル  
都市・社会デザインコースの展開科目を基盤に学ぶことで、自治体やまちづくり会社、NPO、コンサルティングや教育機関、さらにはローカル企業など多様な場で地域課題の解決と価値共創に貢献できる力を養います。

#### 履修モデルD

メディアやデザインの力を活かして、未来の暮らしや社会をプロデュースできる人材を育成する履修モデル  
情報デザインコースの展開科目も横断的に学ぶことで、プロデューサー、編集者やクリエイター、インタウンデザイナーやデザインエンジニア、文化や教育を支えるコーディネーターなど多様な職能に繋がる総合的なプロデュース力を養います。

建築・環境デザイン

地域共創デザイン

一級・二級建築士の受験資格取得には、指定科目を修めて卒業することが必要となり、免許登録には一定の実務経験が必要です（二級建築士については0年の場合があります）。

## 3-4 履修モデル（デザイン学部）

### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用 情報デザインコースの履修モデルについて

**情報デザインコース：**本コースでは、人間の役割が問われる正解の無い社会において、ヒト・モノ・コト・環境の相互作用を対象とする情報デザインの実践的な教育を行います。

**情報デザインコースの学びの目標：**情報学、工学、心理学、芸術学、データサイエンスなどの学修を通じて、発想豊かに具体的に提案し、正解の無い社会で活躍できるデザイン力を養います。

**情報デザインコースの履修モデルと総合実習：**情報デザインコースにおけるデザイン総合実習は、全ての履修モデルに共通する、皆さん各々が得た知識や技術を複合的に実践する実習科目です。具体的には、ものづくりや情報コミュニケーションを基盤とする基礎課題、知識・技術・態度を発展させるための複合的実習課題、選択した高度な専門的課題について段階的に実施します。

デザイン総合実習Ⅰでは、デザインに必要な基礎力を養います。

デザイン総合実習Ⅱでは、実践的なデザイン能力を養います。

デザイン総合実習Ⅲでは、専門的・横断的なデザイン能力を養います。

デザイン総合実習Ⅳでは、正解の無い社会で専門性を活かす能力を養います。

---

#### クリエイティブデザインモデル

創造性を基盤として、新たな価値や体験を構想し、人々の感情や行動に影響を与える独創的なアイデアや仕組みを創出する能力を育成する履修モデル

人間の心理や感性を踏まえた創造実践スキルを学ぶことで、広告・プロモーション、グラフィックデザイン、Web・UI/UXデザイン、プロダクトデザイン、商品・パッケージデザイン、CG、エンタテインメントなど、ヒト・モノ・コト・環境を通して新たな価値・体験を創造できる力を養います。

---

#### デザインリサーチモデル

製品やサービス、制度や社会システムの設計において、ユーザーのニーズ・行動・価値観を多角的に分析・理解し、データサイエンスに基づくエビデンスを根拠として、その知見をデザイン提案へと統合する力を育成する履修モデル

批評的視点を踏まえた表現スキルを学ぶことで、テック企業(UXリサーチ)、サービスデザイン・コンサルティング、社会課題のデザインなど、確かな価値を社会に還元する力を養います。

---

#### 地域実践デザインモデル

地域の暮らし、文化、風土に内在する情報や関係性を読み解き、住民の知恵や協働のプロセスを活かしたデザインを通じて、自立・共生型社会を支える実践的能力を育成する履修モデル

都市・社会デザインコースの展開科目も横断的に学ぶことで、コミュニティデザイナー、地域内発型ビジネス・クリエイター、地域コーディネーター、ローカルブランディング、NPO・一般社団法人スタッフ、中間支援NPO、地域の中核企業、地方公務員など、ヒトと地域を多角的に結びつける力を養います。

---

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

##### ①都市・社会デザインコース【履修モデルA】一級建築士受験資格+シルバーマイスター（G,D）認定

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。
- ※ ◆はG×Dプロジェクト（P.67）の「環境共生型人材育成プログラム」対象科目、◇は「イノベーション人材育成教育プログラム」対象科目です。
- ※ 当該履修モデルにおいて（ ）で記載している科目もまた建築士指定科目です。ご自身の目標にあわせ、すべて履修をしたり、指定科目における同区分の他の科目と置き換えたりすることができます。すべてを履修した場合の合計単位数は計欄に（ ）で記載されているとおりです。

区分		配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	科学系科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
		文化に対する理解	芸術文化論 ②				14単位	
		人間と自然に対する理解	◆自然科学A（科学史） ② ◆自然科学C（動物の生態） ②	◆自然科学B（環境と暮らし） ②				
		社会に対する理解	◆札幌を学ぶ ② ◇現代社会論E（情報科学） ②		◇統計の世界 ②			
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A	1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B	1	実践英語B ①			
			英語 I C	1				
	英語 II A		1					
	英語 II B		1					
	英語 II C		1					
情報技術	◇情報リテラシー I	1				2単位		
	情報リテラシー II	1						
コミュニケーション	プレゼンテーション	1				2単位		
	日本語表現法 ①							
学際教育科目			22	4	2		28単位	
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論 2					4単位	
		情報デザイン論 2						
	デザイン理論	デザイン史 2	◇情報社会論 2	◇感性情報学 2			20(22)単位	
		アイデア生成プロセス 2	◆エコロジカルデザイン ②					
		視覚・色彩心理学 2	ユニバーサルデザイン論 2					
		◆デザイン工学 ② ◇デザインと数学 ②	近現代建築史 ② (環境心理学) ②					
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(都市・社会) 2	デザイン英語(2年次開講科目) ②		20単位		
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②					
		表現基礎(構成) ②	建築情報デザイン実習 ②					
		Webデザイン 2	建築情報プレゼンテーション実習 ②					
材料加工理論/実習 I 2								
計			24	16 (18)	4		44(46)単位	
専門教育科目	展開科目	都市・社会デザインコース	建築デザイン論 ②	構造・材料実験 ②	住宅論 ②	32(36)単位		
			◆環境計画論 ②	建築生産 ②				
			一般構造 ②	◆建築設備計画 ②				
			建築計画論 ②	都市計画論 ②				
			(家具・インテリアデザイン) ②	(景観デザイン文化論) ②				
			◆環境芸術論 ②	構造力学 I ②				
				構造力学 II ②				
				建築構法 ②				
			建築法規 ②					
			◆ランドスケープアーキテクチャ ②					
	◆寒冷地デザイン論 ②							
他のコース	◇プログラミング I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②		10単位				
	◇プログラミング II ②	◇プログラミング III ② ◇ビジュアライゼーション II ②						
計				14 (16)	26 (28)	2	42(46)単位	
発展科目	連携	学部連携基礎論 2	学部連携演習 2			4単位		
		デザイン総合実習 I (都市・社会) 2	デザイン総合実習 III (建築・環境) 2			8単位		
		デザイン総合実習 II (建築・環境) 2	デザイン総合実習 IV (都市・社会) 2					
	卒業研究	卒業研究 I 3			6単位			
		卒業研究 II 3						
キャリア教育	フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位				
計			8	8		6	22単位	
専門教育科目			24	38 (42)	38 (40)	8	108(114)単位	
合計			46	42 (46)	40 (42)	8	136(142)単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。網掛けの科目は、建築士試験受験資格のための指定科目である。なお、指定科目は変更となる場合がある。また、建築士の免許登録には、一定の実務経験が必要となります（二級建築士については、0年の場合があります。）。

※建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目についてはP.90を確認してください。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

#### ②都市・社会デザインコース【履修モデルB】二級建築士受験資格+シルバーマイスター（G）認定

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。
- ※ ◆はG×Dプロジェクト（P.67）の「環境共生型人材育成プログラム」対象科目です。
- ※ 当該履修モデルにおいて（ ）で記載している科目を履修することで、地域共創デザインに関する学びを深めることが可能です。ご自身の目標にあわせ、すべて履修をしたり、同区分の他の科目と置き換えたりすることができます。すべてを履修した場合の合計単位数は計欄に（ ）で記載されているとおりです。

区分		配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	科学系科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
		文化に対する理解	生活と文化 ②				12単位	
		人間と自然に対する理解	◆自然科学A（科学史） ② ◆自然科学C（動物の生態） ②	◆自然科学B（環境と暮らし） ②				
		社会に対する理解	◆札幌を学ぶ ②		統計の世界 ②			
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A	1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B	1	実践英語B ①			
			英語 I C	1				
			英語 II A	1				
			英語 II B	1				
			英語 II C	1				
情報技術	情報リテラシー I	1				2単位		
	情報リテラシー II	1						
コミュニケーション	プレゼンテーション	1				2単位		
	日本語表現法 ①							
学際教育科目			20	4	2		26単位	
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論 2					4単位	
		情報デザイン論 2						
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2			20単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	デザイン展開プロセス ②				
		視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ②					
		◆デザイン工学 ②	◆エコロジカルデザイン ②					
	デザイン基盤	表現基礎（描画） 2	デザイン研究法（都市・社会） 2				20単位	
		表現基礎（製図） ②	建築設計製図 ②					
		表現基礎（構成） ②	建築情報デザイン実習 ②					
		Webデザイン 2						
		材料加工理論／実習 I 2						
		材料加工理論／実習 II ②						
	時間表現理論／演習 I ②							
	計			26	14	4		44単位
専門教育科目	展開科目	都市・社会デザインコース	◆環境芸術論 ②	◆建築設備計画 ②	住宅論 ②	22(32)単位		
			(ソーシャルプロダクト) ②	(空間演出デザイン論) ②				
	◆環境計画論 ②	(映像音響演出) ②						
	一般構造 ②	◆寒冷地デザイン論 ②						
家具・インテリアデザイン ②	(デザイン経営論) ②							
(地域ブランド構築) ②	◆ランドスケープアーキテクチャ ②							
建築生産 ②								
建築法規 ②								
構造力学 I ②								
プロダクトデザイン I ②	ビジュアルライゼーション II ②			10単位				
プロダクトデザイン II ②								
協同デザイン II ②								
ビジュアルライゼーション I ②								
計			16 (20)	14 (20)	2	32(42)単位		
発展科目	連携	学部連携基礎論 2	学部連携演習 2			4単位		
		デザイン総合実習 I (都市・社会) 2	デザイン総合実習 III 2			8単位		
	デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV (都市・社会) 2						
	卒業研究	卒業研究 I 3				6単位		
		卒業研究 II 3						
キャリア教育	フィールドスタディ ②	インターンシップ ②			4単位			
計			8	8	6	22単位		
専門教育科目			26	38 (42)	26 (32)	8	98(108)単位	
合計			46	42 (46)	28 (34)	8	124(134)単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。  
 ※建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目についてはP.90を確認してください。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

#### ③都市・社会デザインコース【履修モデルC】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ② 生活と文化 ②				12単位
		人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	自然科学B（環境と暮らし） ②			
		社会に対する理解	現代社会論C（経済） ② 札幌を学ぶ ②				
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B 1	実践英語B ①			
			英語 I C 1				
			英語 II A 1				
			英語 II B 1				
	英語 II C 1						
情報技術	情報リテラシー I 1					2単位	
	情報リテラシー II 1						
コミュニケーション	プレゼンテーション 1	グループ・ダイナミクス ①				2単位	
学際教育科目		21	5			26単位	
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論 2				4単位	
		情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		20単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②			
		視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ② エコジカルデザイン ②	デザイン展開プロセス ②			
	デザイン基盤	表現基礎（描画） 2	デザイン研究法（都市・社会） 2			22単位	
		表現基礎（製図） ②	建築設計製図 ②				
		表現基礎（構成） ②	建築情報プレゼンテーション実習 ②				
		Webデザイン 2	建築情報デザイン実習 ②				
		材料加工理論／実習 I 2	時間表現理論／演習 II ②				
時間表現理論／演習 I ②							
計		22	18	6		46単位	
専門教育科目	都市・社会デザインコース		メディア芸術論 ②	都市計画論 ②		22単位	
			コミュニティデザイン論 ②	空間演出デザイン論 ②			
			環境芸術論 ②	地域ブランド構築(2年次開講科目) ②			
			ソーシャルプロダクト ②	映像音響演出 ②			
			観光デザイン論 ②	デザイン経営論 ②			
				景観デザイン文化論 ②			
	他のコース	ビジュアルライゼーション I ②	ヒューマンインタラクション I ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅢ ②		10単位	
		協同デザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②				
	計			14	16	2	32単位
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I（都市・社会） 2	デザイン総合実習Ⅲ 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習Ⅳ（都市・社会） 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3	6単位	
					卒業研究 II 3		
キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位		
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		22	40	30	8	100単位	
合計		43	45	30	8	126単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

#### ④ 都市・社会デザインコース【履修モデルD】

※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。

※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ② 表象文化論 ② 生活と文化 ②				14単位
		人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	自然科学B（環境と暮らし） ②			
		社会に対する理解	現代社会論E（情報科学） ②		統計の世界 ②		
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B 1	実践英語B ①			
			英語 I C 1				
			英語 II A 1				
			英語 II B 1				
			英語 II C 1				
情報技術	情報リテラシー I 1					2単位	
	情報リテラシー II 1						
コミュニケーション	プレゼンテーション ①					2単位	
	日本語表現法 ①						
学際教育科目		22	4	2		28単位	
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論 2				4単位	
		情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		20単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②			
	デザイン基盤	視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ②	デザイン展開プロセス ②		22単位	
		表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(都市・社会) 2				
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②				
		表現基礎(構成) ②	時間表現理論・演習 II ②				
		Webデザイン 2	製品系CAD実習 ②				
		材料加工理論/実習 I 2	Webプログラミング ②				
時間表現理論/演習 I ②							
計		22	18	6		46単位	
専門教育科目	都市・社会デザインコース		メディア芸術論 ②	空間演出デザイン論 ②		18単位	
			コミュニティデザイン論 ②	地域ブランド構築(2年次開講科目) ②			
			環境芸術論 ②	映像音響演出 ②			
			観光デザイン論 ②	デザイン経営論 ②			
			ソーシャルプロダクト ②				
	他のコース		ビジュアライゼーション I ②	ヒューマンインタラクション I ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅢ ②	14単位	
			協同デザイン I ②	ヒューマンインタラクション II ②			
				ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②			
	計			14	16	2	32単位
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I (都市・社会) 2	デザイン総合実習Ⅲ(地域共創) 2		8単位	
			デザイン総合実習 II (地域共創) 2	デザイン総合実習Ⅳ(都市・社会) 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位	
キャリア教育		フィールドスタディ ②	キャリアデザイン ②		4単位		
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		22	40	30	8	100単位	
合計		44	44	32	8	128単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

##### ⑤情報デザインコース【クリエイティブデザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ②				12単位
		人間と自然に対する理解	心のしくみ ② 体のしくみ ②				
		社会に対する理解	現代社会論E（情報科学） ②	現代社会論C（経済） ②	統計の世界 ②		
	技術・スキル系科目	言語	英語ⅠA	実践英語A ①			8単位
			英語ⅠB	実践英語B ①			
			英語ⅠC				
			英語ⅡA				
			英語ⅡB				
			英語ⅡC				
情報技術	情報リテラシーⅠ	1				2単位	
	情報リテラシーⅡ	1					
コミュニケーション	プレゼンテーション	1	グループ・ダイナミクス ①			2単位	
学際教育科目		19	5	2		26単位	
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論	2				4単位
		情報デザイン論	2				
	デザイン理論	デザイン史	2	情報社会論 2	知的財産権論 ②		20単位
		デザイン工学	②	コンピュータグラフィックス ②	感性情報学 2		
		アイデア生成プロセス	2	環境心理学 ②			
		視覚・色彩心理学	2	ユニバーサルデザイン論 2			
	デザイン基盤	表現基礎(描画)	2	デザイン研究法(情報デザイン) 2			20単位
		表現基礎(構成)	②	情報製品製図 ②			
		材料加工理論/実習Ⅰ	2	3DCG実習 ②			
		材料加工理論/実習Ⅱ	②	製品系CAD実習 ②			
時間表現理論/演習Ⅰ		②					
Webデザイン	2						
計		24	16	4		44単位	
専門教育科目	展開科目	情報デザインコース	プロダクトデザインⅠ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅠ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅢ ②	22単位	
			プロダクトデザインⅡ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅡ ②			
			プログラミングⅠ ②	ヒューマンインタラクションⅠ ②			
			プログラミングⅡ ②	ヒューマンインタラクションⅡ ②			
ビジュアライゼーションⅠ ②			ビジュアライゼーションⅡ ②				
他のコース	家具・インテリアデザイン ②	映像音響演出 ②		10単位			
	メディア芸術論 ②	デザイン経営論 ②					
	ソーシャルプロダクト ②						
計			16	14	2	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
			デザイン総合実習Ⅰ 2	デザイン総合実習Ⅲ 2		8単位	
	総合実習		デザイン総合実習Ⅱ 2	デザイン総合実習Ⅳ 2			
		卒業研究				卒業研究Ⅰ 3 卒業研究Ⅱ 3	6単位
キャリア教育		フィールドスタディ ②	キャリアデザイン ②			4単位	
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		24	40	26	8	98単位	
合計		43	45	28	8	124単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

#### ⑥情報デザインコース【デザインリサーチ】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計		
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位		
	科学系科目	文化に対する理解					12単位	
		人間と自然に対する理解	心のしくみ ②					
		社会に対する理解	自然科学A（科学史） ②					
	技術・スキル系科目	言語	現代社会論E（情報科学） ②	現代社会論B（国際関係） ②	統計の世界 ②		8単位	
			英語ⅠA	実践英語A ①				
			英語ⅠB	実践英語B ①				
		情報技術	英語ⅠC					
			英語ⅡA					
			英語ⅡB					
英語ⅡC								
情報リテラシーⅠ	1				2単位			
情報リテラシーⅡ	1							
コミュニケーション	プレゼンテーション 1	グループ・ダイナミクス ①			2単位			
学際教育科目		17	7	2		26単位		
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論 2				4単位		
		情報デザイン論 2						
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	メディア社会論 ②		20単位		
		デザインと数学 ②	ユニバーサルデザイン論 2	デザイン展開プロセス ②				
		デザイン工学 ②		感性情報学 2				
		アイデア生成プロセス 2						
		視覚・色彩心理学 2						
	デザイン基盤	表現基礎（描画） 2	デザイン研究法（情報デザイン） 2			20単位		
		表現基礎（製図） ②	デザイン英語 ②					
		表現基礎（構成） ②	情報製品製図 ②					
材料加工理論／実習Ⅰ 2		時間表現理論／演習Ⅱ ②						
Webデザイン 2		Webプログラミング ②						
計		24	14	6		44単位		
専門教育科目	展開科目	情報デザインコース	プログラミングⅠ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅠ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅢ ②	22単位		
			プログラミングⅡ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅡ ②	ビジュアルライゼーションⅢ ②			
			協同デザインⅠ ②	プログラミングⅢ ②				
			協同デザインⅡ ②	ビジュアルライゼーションⅡ ②				
			ビジュアルライゼーションⅠ ②					
他のコース	メディア芸術論 ②	寒冷地デザイン論 ②		10単位				
	地域ブランド構築 ②	デザイン経営論 ②						
	観光デザイン論 ②							
計			16	12	4	32単位		
発展科目	連携	学部連携基礎論 2	学部連携演習 2			4単位		
		デザイン総合実習Ⅰ 2	デザイン総合実習Ⅲ 2			8単位		
	卒業研究	デザイン総合実習Ⅱ 2	デザイン総合実習Ⅳ 2					
				卒業研究Ⅰ 3	卒業研究Ⅱ 3	6単位		
	キャリア教育			インターンシップ ②	キャリアデザイン ②	4単位		
計			6	10	6	22単位		
専門教育科目		24	36	28	10	98単位		
合計		41	43	30	10	124単位		

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (1) デザイン学部履修モデル 2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

##### ⑦情報デザインコース【地域実践デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	科学系科目	文化に対する理解	文学の世界 ② 生活と文化 ②				12単位
		人間と自然に対する理解		自然科学B（環境と暮らし） ②			
		社会に対する理解	現代社会論D（社会言語学） ② 札幌を学ぶ ②		統計の世界 ②		
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B 1	実践英語B ①			
			英語 I C 1				
			英語 II A 1				
			英語 II B 1				
			英語 II C 1				
情報技術	情報リテラシー I 1					2単位	
	情報リテラシー II 1						
コミュニケーション	プレゼンテーション 1	グループ・ダイナミックス ①				2単位	
学際教育科目		19	5	2		26単位	
基本科目	デザイン概論	都市・社会デザイン論 2				4単位	
		情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	知的財産権論 ②		20単位	
		アイデア生成プロセス 2	エコロジカルデザイン ②	デザイン展開プロセス ②			
	デザイン基盤	視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ②	感性情報学 2		20単位	
		表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(情報デザイン) 2				
		表現基礎(製図) ②	情報製品製図 ②				
		表現基礎(構成) ②	時間表現理論/演習 II ②				
		材料加工理論/実習 I 2					
		材料加工理論/実習 II ②					
時間表現理論/演習 I ②							
Webデザイン 2							
計		24	14	6		44単位	
専門教育科目	情報デザインコース		プログラミング I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン III ②	18単位	
			協同デザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン II ②			
			協同デザイン II ②	ヒューマンインタラクション I ②			
			ビジュアライゼーション I ②	ビジュアライゼーション II ②			
	他のコース		建築計画論 ②	寒冷地デザイン論 ②		14単位	
			コミュニティデザイン論 ②	デザイン経営論 ②			
			地域ブランド構築 ②				
			観光デザイン論 ②				
			環境芸術論 ②				
計			18	12	2	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位	
	キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位	
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		24	40	26	8	98単位	
合計		43	45	28	8	124単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (2) デザイン学部履修モデル 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用

##### ①人間空間デザインコース【建築・環境デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計				
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位				
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ② 表象文化論 ②				14単位			
		人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	自然科学B(環境) ②						
		社会に対する理解	札幌を学ぶ ② 現代社会論C(経済) ②		統計の世界 ②					
		技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1 英語 I B 1 英語 I C 1 英語 II A 1 英語 II B 1 英語 II C 1	実践英語A ① 実践英語B ①	中国語 ① ロシア語 ①			10単位	
	情報技術			情報リテラシー I 1 情報リテラシー II 1			2単位			
				コミュニケーション	プレゼンテーション 1 日本語表現法 ①					2単位
	学際教育科目			22	4	4		30単位		
	基本科目			デザイン概論	人間空間デザイン論 2 人間情報デザイン論 2					4単位
				デザイン理論	デザイン史 2 アイデア生成プロセス 2 視覚・色彩心理学 2 デザイン工学 ②	情報社会論 2 エコロジカルデザイン ② ユニバーサルデザイン論 2 近現代建築史 ② 環境心理学 ②	感性情報学 2 メディア社会論 ②			22単位
		デザイン基盤	表現基礎(描画) 2 表現基礎(製図) ② 表現基礎(構成) ② Webデザイン 2 材料加工理論/実習 I 2		デザイン研究法(人間空間) 2 建築設計製図 ② 3DCG実習(建築系) ② 建築系CAD実習 ②	デザイン英語(※2年次開講科目) ②		20単位		
			計		22	18	6		46単位	
			専門教育科目		人間空間デザインコース		建築デザイン論 ② 空間デザイン史 ② 環境計画論 ② 一般構造 ② 建築計画論 ② 家具・インテリアデザイン ②		構造・材料実験 ② 建築生産 ② 建築設備計画 ② 都市計画論 ② 景観デザイン文化論 ② ランドスケープアーキテクチャ ② 構造力学 I ② 構造力学 II ② 建築構法 ② 建築法規 ② 寒冷地デザイン論 ②	
				他のコース			協同デザイン I ② ビジュアルライゼーション I ②		ユーザーエクスペリエンスデザイン I ② ヒューマンインタラクション I ② ビジュアルライゼーション II ②	
計				16		28	2	46単位		
発展科目		連携				学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
		総合実習				デザイン総合実習 I (建築・環境) 2 デザイン総合実習 II (建築・環境) 2	デザイン総合実習 III (建築・環境) 2 デザイン総合実習 IV 2		8単位	
				卒業研究						卒業研究 I 3 卒業研究 II 3
	キャリア教育			フィールドスタディ ②		インターンシップ ②		4単位		
	計			8		8	6	22単位		
専門教育科目	22	42		42		8	114単位			
合計	44	46		46		8	144単位			

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。網掛けの科目は、建築士試験受験資格のための指定科目である。なお、指定科目は変更となる場合がある。また、建築士の免許登録には、一定の実務経験が必要となります(二級建築士については、0年の場合があります。)。  
 ※建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目についてはP.91を確認してください。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

## (2) デザイン学部履修モデル 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用 ②人間空間デザインコース【地域コミュニケーションデザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計		
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位		
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ② 生活と文化 ②				12単位	
		人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	自然科学B(環境) ②				
		社会に対する理解	現代社会論A(人口・家族) ② 札幌を学ぶ ②					
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1	実践英語A ①			8単位	
			英語 I B 1	実践英語B ①				
			英語 I C 1					
			英語 II A 1					
			英語 II B 1					
			英語 II C 1					
	情報技術	情報リテラシー I 1					2単位	
		情報リテラシー II 1						
コミュニケーション	プレゼンテーション 1					2単位		
	日本語表現法 ①							
学際教育科目		22	4			26単位		
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位		
		人間情報デザイン論 2						
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		20単位		
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②				
		視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ② エコジカルデザイン ②	デザイン展開プロセス ②				
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間空間) 2			22単位		
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②					
		表現基礎(構成) ②	3DCG実習(建築系) ②					
		Webデザイン 2	建築系CAD実習 ②					
		材料加工理論/実習 I 2	時間表現理論/演習 II ②					
時間表現理論/演習 I ②								
計		22	18	6		46単位		
専門教育科目	人間空間デザインコース		メディア芸術論 ② コミュニティデザイン論 ② 環境芸術論 ② 空間プロダクト ②	都市計画論 ② 空間演出デザイン論 ② 地域ブランド構築 ② 観光デザイン論 ② 空間映像表現 ② 寒冷地デザイン論 ②	起業・経営論 ②	22単位		
		他のコース		ビジュアルライゼーション I ② 協同デザイン I ②	ヒューマンインタラクション I ② ユーザー・エクスペリエンスデザイン I ②		ビジュアルライゼーション III ②	10単位
		計			12		16	
		計						
	発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
総合実習			デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位		
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2				
卒業研究					卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位		
キャリア教育			フィールドスタディ ②	キャリアデザイン ②		4単位		
計			8	8	6	22単位		
専門教育科目		22	38	30	10	100単位		
合計		44	42	30	10	126単位		

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (2) デザイン学部履修モデル 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用 ③人間空間デザインコース【人間空間総合デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	科学系科目	文化に対する理解	表象文化論 ② 生活と文化 ②				12単位
		人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	自然科学B(環境) ②			
		社会に対する理解	現代社会論A(人口・家族) ②	現代社会論B(国際関係) ②			
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B 1	実践英語B ①			
			英語 I C 1				
			英語 II A 1				
			英語 II B 1				
	英語 II C 1						
情報技術	情報リテラシー I 1					2単位	
	情報リテラシー II 1						
コミュニケーション	プレゼンテーション 1					2単位	
	日本語表現法 ①						
学際教育科目		20	6			26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2	知的財産権論 ②	24単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②			
		視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ②	デザイン展開プロセス ②			
		デザインと数学 ②	エコジカルデザイン ②				
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間空間) 2	デザイン英語(※2年次開講科目) ②		22単位	
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②				
		表現基礎(構成) ②	建築系CAD実習 ②				
		Webデザイン 2					
材料加工理論/実習 I 2							
材料加工理論/実習 II ②							
時間表現理論/演習 I ②							
計		26	14	8	2	50単位	
専門教育科目	人間空間デザインコース		環境芸術論 ②	景観デザイン文化論 ②	起業・経営論 ②	22単位	
			空間プロダクト ②	空間演出デザイン論 ②	住宅論 ②		
			環境計画論 ②	地域ブランド構築 ②			
				空間映像表現 ②			
	他のコース			寒冷地デザイン論 ②			
			ランドスケープアーキテクチャ ②				
計			14	14	4	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3	6単位	
				卒業研究 II 3			
キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位		
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		26	36	30	12	104単位	
合計		46	42	30	12	130単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (2) デザイン学部履修モデル 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用

#### ④ 人間情報デザインコース【ものづくりデザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計		
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位		
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ② 生活と文化 ②				12単位	
		人間と自然に対する理解	体のしくみ ② 自然科学A(科学史) ②					
		社会に対する理解	現代社会論E(情報科学) ②		統計の世界 ②			
		言語	英語 I A 1 英語 I B 1 英語 I C 1 英語 II A 1 英語 II B 1 英語 II C 1	実践英語A ①	中国語 ①			8単位
	技術・スキル系科目	情報技術	情報リテラシー I 1 情報リテラシー II 1				2単位	
		コミュニケーション	プレゼンテーション 1 日本語表現法 ①				2単位	
	学際教育科目		22	1	3		26単位	
	専門教育科目	基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2 人間情報デザイン論 2				4単位
			デザイン理論	デザイン史 2 アイデア生成プロセス 2 視覚・色彩心理学 2 デザイン工学 ②	情報社会論 2 ユニバーサルデザイン論 2 エコロジカルデザイン ②	感性情報学 2 デザイン展開プロセス ②	知的財産権論 ②	20単位
デザイン基盤		表現基礎(描画)	2	デザイン研究法(人間情報) 2		デザイン英語(※2年次開講科目) ②	20単位	
		表現基礎(製図)	②	情報製品製図 ②				
		材料加工理論/実習 I	2	製品系CAD実習 ②				
		材料加工理論/実習 II	②					
		時間表現理論/演習 I	②					
		Webデザイン	2					
計			24	12	4	4	44単位	
展開科目		人間情報デザインコース		プロダクトデザイン I ② プロダクトデザイン II ② ビジュアライゼーション I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ② ユーザーエクスペリエンスデザイン II ② プログラミング III ② ヒューマンインタラクション I ② ヒューマンインタラクション II ② ビジュアライゼーション II ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン III ② ビジュアライゼーション III ②	22単位	
	他のコース		空間デザイン史 ② 家具・インテリアデザイン ②	地域ブランド構築 ② 寒冷地デザイン論 ②	起業・経営論 ②	10単位		
	計			10	16	6	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位		
	総合実習		デザイン総合実習 I 2 デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 III 2 デザイン総合実習 IV 2		8単位		
		卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位	
	キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位		
計			8	8	6	22単位		
専門教育科目		24	30	28	16	98単位		
合計		46	31	31	16	124単位		

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル (デザイン学部)

## (2) デザイン学部履修モデル 2022年度 (編入学生は2024年度) ~2025年度 (編入学生は2027年度) 入学生用 ⑤人間情報デザインコース【情報デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	科学系科目	文化に対する理解	芸術文化論 ② 生活と文化 ②				12単位
		人間と自然に対する理解	心のしくみ ②		健康とスポーツ ②		
		社会に対する理解	現代社会論E(情報科学) ②		統計の世界 ②		
	技術・スキル系科目	言語	英語 I A 1	実践英語A ①			8単位
			英語 I B 1	実践英語B ①			
			英語 I C 1				
			英語 II A 1				
	英語 II B 1						
	英語 II C 1						
情報技術	情報リテラシー I 1					2単位	
	情報リテラシー II 1						
コミュニケーション	プレゼンテーション 1	グループ・ダイナミクス ①				2単位	
学際教育科目		19	3	4		26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		20単位	
		デザインと数学 ②	ユニバーサルデザイン論 2	デザイン展開プロセス ②			
		アイデア生成プロセス 2	コンピュータグラフィックス ②				
		視覚・色彩心理学 2					
		デザイン工学 ②					
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間情報) 2		デザイン英語(※2年次開講科目) ②	20単位	
		表現基礎(構成) ②	3DCG実習(表現系) ②				
		時間表現理論/演習 I ②	時間表現理論/演習 II ②				
材料加工理論/実習 I 2		Webプログラミング ②					
Webデザイン 2							
計		24	14	4	2	44単位	
専門教育科目	人間情報デザインコース		プロダクトデザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②		22単位	
			プロダクトデザイン II ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン II ②			
			プログラミング I ②	ヒューマンインタラクション I ②			
			プログラミング II ②	ヒューマンインタラクション II ②			
		ビジュアライゼーション I ②	プログラミング III ②				
他のコース		メディア芸術論 ②	空間映像表現 ②	観光デザイン論 ②	10単位		
		空間プロダクト ②	空間演出デザイン論 ②	(※3年次開講科目)			
計			14	16	2	32単位	
発展科目	学部連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位	
キャリア教育		フィールドスタディ ②	キャリアデザイン ②		4単位		
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		24	36	28	10	98単位	
合計		43	39	32	10	124単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (2) デザイン学部履修モデル 2022年度（編入学生は2024年度）～2025年度（編入学生は2027年度）入学生用

##### ⑥人間情報デザインコース【人間情報総合デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計		
学際教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位		
	科学系科目	文化に対する理解	哲学と倫理 ② 生活と文化 ②				12単位	
		人間と自然に対する理解	心のしくみ ② 自然科学B(環境) ②					
		社会に対する理解	現代社会論D(社会言語学) ② 札幌を学ぶ ②					
		言語	英語 I A 1 英語 I B 1 英語 I C 1 英語 II A 1 英語 II B 1 英語 II C 1	実践英語A ①	ロシア語 ①			8単位
	情報技術	情報リテラシー I 情報リテラシー II	1 1				2単位	
		コミュニケーション	プレゼンテーション 1	グループ・ダイナミクス ①			2単位	
	学際教育科目		23	2	1		26単位	
	基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2 人間情報デザイン論 2				4単位	
		デザイン理論	デザイン史 2 アイデア生成プロセス 2 視覚・色彩心理学 2	情報社会論 2 ユニバーサルデザイン論 2 コンピュータグラフィックス ②	感性情報学 2 メディア社会論 ② デザイン展開プロセス ②	知的財産権論 ②	20単位	
			デザイン基盤	表現基礎(描画) 2 表現基礎(構成) ② 材料加工理論/実習 I 2 時間表現理論/演習 I ② Webデザイン 2	デザイン研究法(人間情報) 2 3DCG実習(表現系) ② 時間表現理論/演習 II ② Webプログラミング ②		デザイン英語(※2年次開講科目) ②	20単位
				計	20	14	6	4
		人間情報デザインコース			協同デザイン I ② 協同デザイン II ② ビジュアルライゼーション I ② プログラミング I ② プログラミング II ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ② ユーザーエクスペリエンスデザイン II ② ヒューマンインタラクション I ② ビジュアルライゼーション II ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン III ② ビジュアルライゼーション III ②	22単位
				他のコース	環境芸術論 ② メディア芸術論 ②	地域ブランド構築 ② 空間映像表現 ②	起業・経営論 ②	10単位
計				14	12	6	32単位	
発展科目			連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位
		総合実習		デザイン総合実習 I 2 デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 III 2 デザイン総合実習 IV 2		8単位	
			卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位
	キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ キャリアデザイン ②		6単位		
計			8	10	6	24単位		
専門教育科目		20	36	28	16	100単位		
合計		43	38	29	16	126単位		

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (3) デザイン学部履修モデル 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用

##### ①人間空間デザインコース【建築・環境デザイン】

※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。

※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計
共通教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位
	文化に対する理解	芸術と文化 ②				4単位
		宗教と思想 ②				
	人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	環境を考える ②			4単位
	社会に対する理解	札幌を学ぶ ②		統計の世界 ②		6単位
		現代社会と経済 ②				
	外国語	英語 I A 1	実践英語A ①	中国語 ①		10単位
		英語 I B 1	実践英語B ①	ロシア語 ①		
		英語 I C 1				
		英語 II A 1				
英語 II B 1						
英語 II C 1						
コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション 1				4単位	
	情報リテラシー I 1					
	情報リテラシー II 1					
	日本語表現法 ①					
共通教育科目		22	4	4		30単位
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位
		人間情報デザイン論 2				
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		22単位
		アイデア生成プロセス 2	エコロジカルデザイン ②	メディア社会論 ②		
		視覚・色彩心理学 2	ユニバーサルデザイン論 2			
		デザイン工学 ②	近現代建築史 ②			
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間空間) 2		デザイン英語 ②	20単位
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②			
		表現基礎(構成) ②	3DCG実習(建築系) ②			
		Webデザイン 2	建築系CAD実習 ②			
材料加工理論/実習 I 2						
計		22	18	4	2	46単位
専門教育科目	人間空間デザインコース		建築デザイン論 ②	構造・材料実験 ②	景観デザイン文化論 ②	36単位
			空間デザイン史 ②	建築生産 ②	住宅論 ②	
			環境計画論 ②	建築設備計画 ②		
			一般構造 ②	都市計画論 ②		
			建築計画論 ②	ランドスケープアーキテクチャ ②		
			家具・インテリアデザイン ②	構造力学 I ②		
				構造力学 II ②		
				建築構法 ②		
				建築法規 ②		
				寒冷地デザイン論 ②		
他のコース	協同デザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②			10単位	
	ビジュアルライゼーション I ②	ヒューマンインタラクション I ②				
計			16	26	4	46単位
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位
	総合実習		デザイン総合実習 I (建築・環境) 2	デザイン総合実習 III (建築・環境) 2		8単位
			デザイン総合実習 II (建築・環境) 2	デザイン総合実習 IV 2		
	卒業研究				卒業研究 I 3	6単位
	キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ ②	卒業研究 II 3	4単位
計			8	8	6	22単位
専門教育科目		22	42	38	12	114単位
合計		44	46	42	12	144単位

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。網掛けの科目は、建築士試験受験資格のための指定科目である。なお、指定科目は変更となる場合がある。また、建築士の免許登録には、一定の実務経験が必要となります(二級建築士については、0年の場合があります。)

※建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目についてはP.91を確認してください。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (3) デザイン学部履修モデル 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用 ②人間空間デザインコース【地域コミュニケーションデザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
共通教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	文化に対する理解	芸術と文化 ②	生活と文化 ②			4単位	
	人間と自然に対する理解	人間関係を考える ②	環境を考える ②			4単位	
	社会に対する理解	現代社会と家族 ② 札幌を学ぶ ②				4単位	
	外国語	英語 I A	1	実践英語A ①			8単位
		英語 I B	1	実践英語B ①			
		英語 I C	1				
		英語 II A	1				
		英語 II B	1				
		英語 II C	1				
コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション	1				4単位	
	情報リテラシー I	1					
	情報リテラシー II	1					
	日本語表現法 ①	1					
共通教育科目		20	6			26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		20単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②			
		視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ② エコジカルデザイン ②	デザイン展開プロセス ②			
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間空間) 2			22単位	
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②				
		表現基礎(構成) ②	3DCG実習(建築系) ②				
		Webデザイン 2	建築系CAD実習 ②				
		材料加工理論/実習 I 2	時間表現理論/演習 II ②				
時間表現理論/演習 I ②							
計		22	18	6		46単位	
専門教育科目	人間空間デザインコース		メディア芸術論 ②	都市計画論 ②	観光デザイン論 ②	22単位	
			コミュニティデザイン論 ②	空間演出デザイン論 ②	起業・経営論 ②		
			環境芸術論 ②	地域ブランド構築 ②			
			空間プロダクト ②	空間映像表現 ② 寒冷地デザイン論 ②			
	他のコース		ビジュアルライゼーション I ②	ヒューマンインタラクション I ②	ビジュアルライゼーション III ②	10単位	
計			12	14	6	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位	
	キャリア教育		フィールドスタディ ②	キャリアデザイン ②		4単位	
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		22	38	28	12	100単位	
合計		42	44	28	12	126単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル (デザイン学部)

#### (3) デザイン学部履修モデル 2016年度 (編入学生は2018年度) ~2021年度 (編入学生は2023年度) 入学生用 ③人間空間デザインコース【人間空間総合デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
共通教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	文化に対する理解	芸術と文化 ②	生活と文化 ②			4単位	
	人間と自然に対する理解	体のしくみ ②	環境を考える ②			4単位	
	社会に対する理解	現代社会と家族 ②	現代社会と国際関係 ②			4単位	
	外国語	英語 I A	1	実践英語A ①			8単位
		英語 I B	1	実践英語B ①			
		英語 I C	1				
		英語 II A	1				
		英語 II B	1				
		英語 II C	1				
コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション	1				4単位	
	情報リテラシー I	1					
	情報リテラシー II	1					
	対人コミュニケーション ①	1					
共通教育科目		18	8			26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2	知的財産権論 ②	24単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②			
		視覚・色彩心理学 2	環境心理学 ②	デザイン展開プロセス ②			
		デザインと数学 ②	エコロジカルデザイン ②				
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間空間) 2		デザイン英語 ②	22単位	
		表現基礎(製図) ②	建築設計製図 ②				
		表現基礎(構成) 2	建築系CAD実習 ②				
		Webデザイン ②					
材料加工理論/実習 I 2							
材料加工理論/実習 II ②							
時間表現理論/演習 I ②							
計		26	14	6	4	50単位	
展開科目	人間空間デザインコース	環境芸術論 ②	空間演出デザイン論 ②	起業・経営論 ②	22単位		
		空間プロダクト ②	地域ブランド構築 ②	住宅論 ②			
		環境計画論 ②	空間映像表現 ②	景観デザイン文化論 ②			
			寒冷地デザイン論 ②				
	他のコース	ランドスケープアーキテクチャ ②					
		プロダクトデザイン I ②	ビジュアライゼーション II ②				
計			14	12	6	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位	
キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位		
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		26	36	26	16	104単位	
合計		44	44	26	16	130単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (3) デザイン学部履修モデル 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用 ④人間情報デザインコース【ものづくりデザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
共通教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	文化に対する理解	芸術と文化 ②	生活と文化 ②			4単位	
	人間と自然に対する理解	体のしくみ ② 自然科学を学ぶ ②				4単位	
	社会に対する理解	現代社会と国際関係 ② 札幌を学ぶ ②				4単位	
	外国語	英語 I A	1	実践英語 A ①	中国語 ①		8単位
		英語 I B	1				
		英語 I C	1				
		英語 II A	1				
		英語 II B	1				
		英語 II C	1				
コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション	1				4単位	
	情報リテラシー I	1					
	情報リテラシー II	1					
	日本語表現法 ①	1					
共通教育科目		22	3	1		26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2	知的財産権論 ②	20単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	デザイン展開プロセス ②			
		視覚・色彩心理学 2 デザイン工学 ②	エコロジカルデザイン ②				
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間情報) 2		デザイン英語 ②	20単位	
		表現基礎(製図) ②	情報製品製図 ②				
		材料加工理論/実習 I 2	製品系CAD実習 ②				
		材料加工理論/実習 II ②					
		時間表現理論/演習 I ② Webデザイン 2					
計		24	12	4	4	44単位	
専門教育科目	人間情報デザインコース		プロダクトデザイン I ② プロダクトデザイン II ② ビジュアルライゼーション I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ② ユーザーエクスペリエンスデザイン II ② プログラミング III ② ヒューマンインタラクション I ② ヒューマンインタラクション II ② ビジュアルライゼーション II ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン III ② ビジュアルライゼーション III ②	22単位	
		他のコース	空間デザイン史 ② 家具・インテリアデザイン ②	地域ブランド構築 ② 寒冷地デザイン論 ②	起業・経営論 ②		10単位
		計		10	16		6
	発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位
総合実習			デザイン総合実習 I 2 デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 III 2 デザイン総合実習 IV 2		8単位	
		卒業研究				卒業研究 I 3 卒業研究 II 3	6単位
キャリア教育			フィールドスタディ ②	インターンシップ ②		4単位	
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		24	30	28	16	98単位	
合計		46	33	29	16	124単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (3) デザイン学部履修モデル 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用 ⑤人間情報デザインコース【情報デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
共通教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	文化に対する理解	芸術と文化 ②	生活と文化 ②			4単位	
	人間と自然に対する理解	心のしくみ ②		健康とスポーツ ②		4単位	
	社会に対する理解	現代社会と経済 ②		統計の世界 ②		4単位	
	外国語	英語ⅠA	1	実践英語A ①			8単位
		英語ⅠB	1	実践英語B ①			
		英語ⅠC	1				
		英語ⅡA	1				
		英語ⅡB	1				
		英語ⅡC	1				
コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション	1				4単位	
	情報リテラシーⅠ	1					
	情報リテラシーⅡ	1					
	対人コミュニケーション ①	1					
共通教育科目		18	4	4		26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2		20単位	
		デザインと数学 ②	ユニバーサルデザイン論 2	デザイン展開プロセス ②			
		アイデア生成プロセス 2	コンピュータグラフィックス ②				
		視覚・色彩心理学 2					
		デザイン工学 ②					
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間情報) 2		デザイン英語 ②	20単位	
		表現基礎(構成) ②	3DCG実習(表現系) ②				
		時間表現理論/演習Ⅰ ②	時間表現理論/演習Ⅱ ②				
材料加工理論/実習Ⅰ 2		Webプログラミング ②					
Webデザイン 2							
計		24	14	4	2	44単位	
専門教育科目	人間情報デザインコース		プロダクトデザインⅠ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅠ ②		22単位	
			プロダクトデザインⅡ ②	ユーザーエクスペリエンスデザインⅡ ②			
			プログラミングⅠ ②	ヒューマンインタラクションⅠ ②			
			プログラミングⅡ ②	ヒューマンインタラクションⅡ ②			
			ビジュアライゼーションⅠ ②	プログラミングⅢ ②			
				ビジュアライゼーションⅡ ②			
	他のコース		メディア芸術論 ②	空間映像表現 ②	観光デザイン論 ②	10単位	
			空間プロダクト ②	空間演出デザイン論 ②			
	計			14	16	2	32単位
	発展科目	学部連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位
総合実習			デザイン総合実習Ⅰ 2	デザイン総合実習Ⅲ 2		8単位	
			デザイン総合実習Ⅱ 2	デザイン総合実習Ⅳ 2			
卒業研究					卒業研究Ⅰ 3 卒業研究Ⅱ 3	6単位	
キャリア教育			フィールドスタディ ②	キャリアデザイン ②		4単位	
計			8	8	6	22単位	
専門教育科目		24	36	28	10	98単位	
合計		42	40	32	10	124単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

### 3-4 履修モデル（デザイン学部）

#### (3) デザイン学部履修モデル 2016年度（編入学生は2018年度）～2021年度（編入学生は2023年度）入学生用 ⑥人間情報デザインコース【人間情報総合デザイン】

- ※ 履修モデルはあくまで参考なので、学生個人の達成目標に向け、履修計画を立てる必要があります。時間割上、重複する科目についてはまず自分の所属コースの科目を履修し、あとの学年で他コースの科目を履修することを推奨します。
- ※ 配当年次は履修が可能となる学年です。所属する学年と配当年次が下の年次の科目を履修することができます。

区分	配当年次	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
共通教育科目	導入科目	スタートアップ演習 2				2単位	
	文化に対する理解	哲学と倫理 ②	生活と文化 ②			4単位	
	人間と自然に対する理解	心のしくみ ② 人間関係を考える ②				4単位	
	社会に対する理解	札幌を学ぶ ②	ボランティア活動を考える ②			4単位	
	外国語	英語 I A	1	実践英語A ①	ロシア語 ①		8単位
		英語 I B	1				
		英語 I C	1				
		英語 II A	1				
		英語 II B	1				
		英語 II C	1				
コミュニケーション・情報技術	プレゼンテーション	1				4単位	
	情報リテラシー I	1					
	情報リテラシー II	1					
	対人コミュニケーション ①	1					
共通教育科目		20	5	1		26単位	
基本科目	デザイン概論	人間空間デザイン論 2				4単位	
		人間情報デザイン論 2					
	デザイン理論	デザイン史 2	情報社会論 2	感性情報学 2	知的財産権論 ②	20単位	
		アイデア生成プロセス 2	ユニバーサルデザイン論 2	メディア社会論 ②			
		視覚・色彩心理学 2	コンピュータグラフィックス ②	デザイン展開プロセス ②			
	デザイン基盤	表現基礎(描画) 2	デザイン研究法(人間情報) 2		デザイン英語 ②	20単位	
		表現基礎(構成) ②	3DCG実習(表現系) ②				
		材料加工理論/実習 I 2	時間表現理論/演習 II ②				
		時間表現理論/演習 I ②	Webプログラミング ②				
	Webデザイン 2						
計		20	14	6	4	44単位	
専門教育科目	人間情報デザインコース		協同デザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン I ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン III ②	22単位	
			協同デザイン II ②	ユーザーエクスペリエンスデザイン II ②	ビジュアルライゼーション III ②		
			ビジュアルライゼーション I ②	ヒューマンインタラクション I ②			
			プログラミング I ②	ビジュアルライゼーション II ②			
		プログラミング II ②					
他のコース		環境芸術論 ②	地域ブランド構築 ②	起業・経営論 ②	10単位		
		メディア芸術論 ②	空間映像表現 ②				
計			14	12	6	32単位	
発展科目	連携		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
	総合実習		デザイン総合実習 I 2	デザイン総合実習 III 2		8単位	
			デザイン総合実習 II 2	デザイン総合実習 IV 2			
	卒業研究				卒業研究 I 3	6単位	
					卒業研究 II 3		
キャリア教育		フィールドスタディ ②	インターンシップ キャリアデザイン ②		6単位		
計			8	10	6	24単位	
専門教育科目		20	36	28	16	100単位	
合計		40	41	29	16	126単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目である。

(4) デザイン学部 建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目  
2026年度（編入学生は2028年度）以降入学生用

指定科目： 建築士法において建築士試験受験に必要な科目							本学において履修可能な指定科目			
指定科目の分類	受験に必要な単位数						本学開講の指定科目	履修年次	必修・選択	単位数
	一級建築士		二級建築士							
建築設計製図	7単位以上		3単位以上				建築設計製図	2年次	選択	2
							建築情報デザイン実習	2年次	選択	2
							デザイン総合実習Ⅱ(建築・環境)	2年次	必修	2
							デザイン総合実習Ⅲ(建築・環境)	3年次	必修	2
建築計画	7単位以上		2単位以上				近現代建築史	2年次	選択	2
							建築デザイン論	2年次	選択	2
							建築計画論	2年次	選択	2
							都市計画論	3年次	選択	2
							景観デザイン文化論	3年次	選択	2
							住宅論	4年次	選択	2
建築環境工学	2単位以上						環境計画論	2年次	選択	2
建築設備	2単位以上						建築設備計画	3年次	選択	2
構造力学	4単位以上		3単位以上				構造力学Ⅰ	3年次	選択	2
							構造力学Ⅱ	3年次	選択	2
建築一般構造	3単位以上						一般構造	2年次	選択	2
							建築構法	3年次	選択	2
建築材料	2単位以上						構造・材料実験	3年次	選択	2
建築生産	2単位以上		1単位以上				建築生産	3年次	選択	2
建築法規	1単位以上		1単位以上				建築法規	3年次	選択	2
複合・関連科目	適宜		適宜				都市・社会デザイン論	1年次	必修	2
							デザイン史	1年次	必修	2
							デザイン工学	1年次	選択	2
							視覚・色彩心理学	1年次	必修	2
							表現基礎(製図)	1年次	選択	2
							材料加工理論/実習Ⅰ	1年次	必修	2
							ユニバーサルデザイン論	2年次	必修	2
							デザイン研究法(都市・社会)	2年次	必修	2
							環境心理学	2年次	選択	2
							建築情報プレゼンテーション実習	2年次	選択	2
							家具・インテリアデザイン	2年次	選択	2
							デザイン総合実習Ⅰ(都市・社会)	2年次	必修	2
							フィールドスタディ	2年次	選択	2
							ランドスケープアーキテクチャ	3年次	選択	2
							寒冷地デザイン論	3年次	選択	2
単位合計	60 単位	50 単位	40 単位	40 単位	30 単位	20 単位				68単位
免許登録時に必要となる実務経験年数	2年	3年	4年	0年	1年	2年				

※指定科目について、すべての必修科目を履修するとともに、各分類の必要単位数を修得する必要があります。

## (4) デザイン学部 建築士受験資格のための指定科目と本学において履修可能な指定科目

2016年度(編入学生は2018年度)～2025年度(編入学生は2027年度) 入学生用

指定科目: 建築士法において建築士試験受験に必要な科目							本学において履修可能な指定科目							
指定科目の分類	受験に必要な単位数						本学開講の指定科目	履修年次	必修・選択	単位数				
	一級建築士		二級建築士											
建築設計製図	7単位以上		3単位以上				建築設計製図	2年次	選択	2				
							デザイン総合実習Ⅰ(建築・環境)	2年次	必修	2				
							デザイン総合実習Ⅱ(建築・環境)	2年次	必修	2				
							デザイン総合実習Ⅲ(建築・環境)	3年次	必修	2				
建築計画	7単位以上		2単位以上				近現代建築史	2年次	選択	2				
							建築デザイン論	2年次	選択	2				
							空間デザイン史	2年次	選択	2				
							建築計画論	2年次	選択	2				
							景観デザイン文化論	3年次	選択	2				
							住宅論	4年次	選択	2				
建築環境工学	2単位以上						環境計画論	2年次	選択	2				
建築設備	2単位以上						建築設備計画	3年次	選択	2				
構造力学	4単位以上		3単位以上				構造力学Ⅰ	3年次	選択	2				
											構造力学Ⅱ	3年次	選択	2
建築一般構造	3単位以上										一般構造	2年次	選択	2
											建築構法	3年次	選択	2
建築材料	2単位以上						構造・材料実験	3年次	選択	2				
建築生産	2単位以上		1単位以上		1単位以上		建築生産	3年次	選択	2				
建築法規	1単位以上		1単位以上		1単位以上		建築法規	3年次	選択	2				
複合・関連科目	適宜		適宜				人間空間デザイン論	1年次	必修	2				
							デザイン史	1年次	必修	2				
							デザイン工学	1年次	選択	2				
							表現基礎(製図)	1年次	選択	2				
							ユニバーサルデザイン論	2年次	必修	2				
							フィールドスタディ	2年次	選択	2				
							環境心理学	2年次	選択	2				
							建築系CAD実習	2年次	選択	2				
							ランドスケープアーキテクチャ	3年次	選択	2				
							寒冷地デザイン論	3年次	選択	2				
							都市計画論	3年次	選択	2				
							視覚・色彩心理学	1年次	必修	2				
							材料加工理論/実習Ⅰ	1年次	必修	2				
							3DCG実習(建築系)	2年次	選択	2				
家具・インテリアデザイン	2年次	選択	2											
単位合計	60 単位	50 単位	40 単位	40 単位	30 単位	20 単位								
免許登録時に必要となる実務経験年数	2年	3年	4年	0年	1年	2年	68単位							

※指定科目について、すべての必修科目を履修するとともに、各分類の必要単位数を修得する必要があります。



### 3-4 履修モデル（看護学部）

#### (5) 看護学部履修モデル 2023年度以降入学生用

	1年次	2年次	3年次	4年次	計
学際教育科目	スタートアップ演習	2			2単位
	哲学と倫理	②	ジェンダー論 ②		4単位
	心のしくみ	②	自然科学B（環境） ②		4単位
	札幌を学ぶ	②			4単位
	統計の世界	②			4単位
	英語ⅠA	1	実践英語A ①		8単位
	英語ⅠB	1	実践英語B ①		
	英語ⅠC	1			
	英語ⅡA	1			
	英語ⅡB	1			
	英語ⅡC	1			
	基礎カウンセリング	①			
	手話	①			
情報リテラシーⅠ	1				
情報リテラシーⅡ	1				
小計	20	6		26単位	
専門基礎科目	形態機能学Ⅰ	2	生命倫理 ①		5単位
	形態機能学Ⅱ	2			
	薬理学	2	臨床薬理学 1		12単位
	病理病態学	2	臨床栄養学 1		
	感染予防論	2	疾病治療学概論 1		
			疾病治療学A 1		
			疾病治療学B 1		
			疾病治療学C 1		
			公衆衛生学 1	保健医療福祉行政論 1	9単位
			社会福祉学 1	保健統計 2	
		感染管理論 ①	疫学 1		
		チーム医療論 ①			
		医療情報 1			
小計	10	12	4	26単位	
専門教育科目	看護学原論	1	援助的人間関係論 1		6単位
	看護理論	1	看護倫理学 1		
	人間発達援助論	1			
	看護初期実習	1			
	看護過程論	1	症状マネジメント論 2	研究方法論 1	10単位
	看護観察技術論	1	基礎看護学臨地実習Ⅱ 2		
	基礎看護技術論	2			
	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1			
			小児看護学概論 1	小児看護援助論 1 小児看護技術論 1 小児看護学臨地実習 2	
			母性看護学概論 1	母性看護援助論 1 母性看護技術論 1 母性看護学臨地実習 2	5単位
			成人看護学概論 1	成人看護技術論 1 成人看護学臨地実習Ⅱ 2	
			成人看護援助論 1		7単位
			成人看護学臨地実習Ⅰ 2		
			老年看護学概論 1	老年看護技術論 1	
			老年看護援助論 1	老年看護学臨地実習Ⅱ 2	
			老年看護学臨地実習Ⅰ 1		
			精神保健看護学概論 1	精神保健看護技術論 1	5単位
			精神保健看護援助論 1	精神保健看護学臨地実習 2	
			在宅看護学概論 1	在宅看護技術論 1	5単位
			在宅看護援助論 1	在宅看護学臨地実習 2	
			がん看護学 1	リハビリテーション看護学 1 認知症ケア 1 重症集中ケア ① 救急看護学 ①	5単位
	地域看護学概論	1	地域看護援助論 1	地域看護技術論 1	地域看護学臨地実習 1
			看護教育学 1 インターンシップ ①	看護管理学 1 卒業研究 4 ヘルスケアマネジメント実習 3 看護情報学 ① 災害看護学 ①	
		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位
小計	10	23	30	11	
合計	40	41	34	11	126単位

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目です。  
 この履修モデルは、卒業後、看護師として一般の医療機関で勤務することを想定しています。  
 ○数字の選択科目については、ご自身の興味・関心に応じて選択して下さい。  
 ※選択科目の開講時期変更により、履修モデルが変更になる場合があります。

### 3-4 履修モデル（看護学部）

#### (6) 看護学部履修モデル（看護師コース） 2022年度入学生用

	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
学際教育科目	スタートアップ演習	2			2単位	
	哲学と倫理	②	ジェンダー論 ②		4単位	
	心のしくみ	②	自然科学B(環境) ②		4単位	
	札幌を学ぶ	②			4単位	
	統計の世界	②			4単位	
	英語ⅠA	1	実践英語A ①		8単位	
	英語ⅠB	1	実践英語B ①			
	英語ⅠC	1				
	英語ⅡA	1				
	英語ⅡB	1				
	英語ⅡC	1				
	基礎カウンセリング	①				4単位
手話	①					
情報リテラシーⅠ	1					
情報リテラシーⅡ	1					
小計	20	6			26単位	
専門基礎科目	形態機能学Ⅰ	2	生命倫理 ①		5単位	
	形態機能学Ⅱ	2			12単位	
	薬理学	2	臨床薬理学 1			
	病理形態学	2	臨床栄養学 1			
	感染予防論	2	疾病治療学概論 1			
			疾病治療学A 1			
			疾病治療学B 1			
			疾病治療学C 1			
	地域保健学概論	1	公衆衛生学 1	保健医療福祉行政論Ⅰ 1	1	9単位
			社会福祉学 1	保健統計 2		
		感染管理論 ①	疫学Ⅰ 1			
小計	11	11	4		26単位	
専門科目	看護学原論	1	援助的人間関係論 1	健康教育指導法 1	7単位	
	看護理論	1	看護倫理学 1		10単位	
	人間発達援助論	1				
	看護初期実習	1				
	看護過程論	1	症状マネジメント論 2	研究方法論 1		
	看護観察技術論	1	基礎看護学臨地実習Ⅱ 2			
	基礎看護技術論	2			5単位	
	基礎看護学臨地実習Ⅰ	1	小児看護学概論 1	小児看護援助論 1		1
				小児看護技術論 1		1
				小児看護学臨地実習 2	2	
			母性看護学概論 1	母性看護援助論 1	1	5単位
				母性看護技術論 1	1	
				母性看護学臨地実習 2	2	
			成人看護学概論 1	成人看護技術論 1	1	8単位
			成人看護援助論 1	成人看護学臨地実習Ⅱ 2	2	
			成人看護学臨地実習Ⅰ 3			
			老年看護学概論 1	老年看護技術論 1	1	6単位
			老年看護援助論 1	老年看護学臨地実習Ⅰ 1	1	
				老年看護学臨地実習Ⅱ 2	2	
			精神看護学概論 1	精神看護技術論 1	1	5単位
			精神看護援助論 1	精神看護学臨地実習 2	2	
			在宅看護学概論 1	在宅看護技術論 1	1	5単位
			在宅看護援助論 1	在宅看護学臨地実習 2	2	
		がん看護学 1	リハビリテーション看護学 1	1	5単位	
			認知症ケア 1	1		
			重症集中ケア ①	①		
			放射線医療管理論 ①	①		
		公衆衛生看護学概論 1	公衆衛生看護援助論Ⅰ 1	1	2単位	
			看護教育学 1	看護管理学 1	12単位	
				卒業研究 4		
				ヘルスケアマネジメント実習 3		
				看護情報学 ①		
				国際看護学 ①		
				医療安全管理論 ①		
		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
小計	9	23	31	11	74単位	
合計	40	40	35	11	126単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目です。  
 この履修モデルは、卒業後、看護師として一般の医療機関で勤務することを想定して重症集中ケアなどを選択しています。  
 ただし、これらの科目を必ず選択しなければならないというものではありません。  
 ※選択科目の開講時期変更により、履修モデルが変更になる場合があります。

## (6) 看護学部履修モデル（保健師コース） 2022年度入学生用

	1年次	2年次	3年次	4年次	計				
学際教育科目	スタートアップ演習	2			2単位				
	哲学と倫理	②	自然科学B(環境)	②	4単位				
	生活と文化	②	健康とスポーツ	2	4単位				
	統計の世界	②	日本国憲法を学ぶ	②	4単位				
	英語 I A	1	実践英語 A	①	8単位				
	英語 I B	1	実践英語 B	①					
	英語 I C	1							
	英語 II A	1							
	英語 II B	1							
	英語 II C	1							
	基礎カウンセリング	①	グループ・ダイナミクス	1		4単位			
	情報リテラシー I	1							
情報リテラシー II	1								
小計	17	9			26単位				
専門基礎科目	形態機能学 I	2	環境保健	①	5単位				
	形態機能学 II	2							
	薬理学	2	臨床薬理学	1	12単位				
	病理病態学	2	臨床栄養学	1					
	感染予防論	2	疾病治療学概論	1					
			疾病治療学 A	1					
			疾病治療学 B	1					
			疾病治療学 C	1					
	地域保健学概論	1	公衆衛生学	1	保健医療福祉行政論 I	1	保健医療福祉行政論 II	1	11単位
			社会福祉学	1	保健統計	2	疫学 II	1	
		家族社会学	1	疫学 I	1				
		医療情報	1						
小計	11	11		4	2			28単位	
専門科目	看護学原論	1	援助の人間関係論	1	健康教育指導法	1		7単位	
	看護理論	1	看護倫理学	1					
	人間発達援助論	1							
	看護初期実習	1							
	看護過程論	1	症状マネジメント論	2	研究方法論	1		10単位	
	看護観察技術論	1	基礎看護学臨地実習 II	2					
	基礎看護技術論	2							
	基礎看護学臨地実習 I	1							
			小児看護学概論	1	小児看護援助論	1		5単位	
					小児看護技術論	1			
					小児看護学臨地実習	2			
			母性看護学概論	1	母性看護援助論	1		5単位	
					母性看護技術論	1			
					母性看護学臨地実習	2			
			成人看護学概論	1	成人看護技術論	1		8単位	
			成人看護援助論	1	成人看護学臨地実習 II	2			
			成人看護学臨地実習 I	3					
			老年看護学概論	1	老年看護技術論	1		6単位	
			老年看護援助論	1	老年看護学臨地実習 I	1			
					老年看護学臨地実習 II	2			
		精神看護学概論	1	精神看護技術論	1		5単位		
		精神看護援助論	1	精神看護学臨地実習	2				
		在宅看護学概論	1	在宅看護技術論	1		5単位		
		在宅看護援助論	1	在宅看護学臨地実習	2				
		がん看護学	1	リハビリテーション看護学	1	ペリネイタルケア	1	5単位	
				認知症ケア	1	寒冷地医療	1		
		公衆衛生看護学概論	1	公衆衛生看護援助論 I	1	公衆衛生看護技術論	2	11単位	
				公衆衛生看護援助論 II	1	ヘルスプロモーション活動論	1		
						公衆衛生看護学臨地実習 I	2		
						公衆衛生看護学臨地実習 II	3		
				看護教育学	1	看護管理学	1	13単位	
						卒業研究	4		
						ヘルスケアマネジメント実習	3		
						公衆衛生看護管理論	2		
						災害看護学	1		
						国際保健学	1		
		学部連携基礎論	2	学部連携演習	2			4単位	
小計	9	23	30		22			84単位	
合計	37	43	34		24			138単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目です。

この履修モデルは、卒業後、保健師として地域保健の場で働くことを想定して環境保健などを選択しています。

ただし、保健師を希望する人がこれらの科目を必ず選択しなければならないというものではありません。

※選択科目の開講時期変更により、履修モデルが変更になる場合があります。

### 3-4 履修モデル (看護学部)

#### (7) 看護学部履修モデル (看護師コース) 2017年度 (編入学生は2019年度) ~2021年度 (編入学生は2020年度) 入学生用

	1年次	2年次	3年次	4年次	計	
共通教育科目	スタートアップ演習	2			2単位	
	哲学と倫理	②	ジェンダーと文化 ②		4単位	
	心のしくみ	②	健康とスポーツ ②		4単位	
	札幌を学ぶ	②			4単位	
	統計の世界	②			4単位	
	英語 I A	1	実践英語 A ①		8単位	
	英語 I B	1	実践英語 B ①			
	英語 I C	1				
	英語 II A	1				
	英語 II B	1				
	英語 II C	1				
	基礎カウンセリング	①				4単位
	対人コミュニケーション	①				
情報リテラシー I	1					
情報リテラシー II	1					
小計	20	6			26単位	
専門基礎科目	形態機能学 I	2	生命倫理 ①		5単位	
	形態機能学 II	2				
	薬理学	2	臨床薬理学 1		12単位	
	病理病態学	2	臨床栄養学 1			
	感染予防論	2	疾病治療学概論 1			
			疾病治療学 A 1			
			疾病治療学 B 1			
			疾病治療学 C 1			
	地域保健学概論	1	公衆衛生学 1	保健医療福祉行政論 I 1	1	9単位
			社会福祉学 1	保健統計 2		
			感染管理論 ①	疫学 I 1		
		医療情報 1				
小計	11	11	4		26単位	
専門科目	看護学原論	1	援助的人間関係論 1	健康教育指導法 1	7単位	
	看護理論	1	看護倫理学 1			
	人間発達援助論	1				
	看護初期実習	1				
	看護過程論	1	症状マネジメント論 2	研究方法論 1	10単位	
	看護観察技術論	1	基礎看護学臨地実習 II 2			
	基礎看護技術論	2				
	基礎看護学臨地実習 I	1				
			小児看護学概論 1	小児看護援助論 1	1	5単位
				小児看護技術論 1		
				小児看護学臨地実習 2		
			母性看護学概論 1	母性看護援助論 1	1	5単位
				母性看護技術論 1		
				母性看護学臨地実習 2		
			成人看護学概論 1	成人看護技術論 1	1	8単位
			成人看護援助論 1	成人看護学臨地実習 II 2		
			成人看護学臨地実習 I 3			
			老年看護学概論 1	老年看護技術論 1	1	6単位
			老年看護援助論 1	老年看護学臨地実習 I 1	1	
				老年看護学臨地実習 II 2		
		精神看護学概論 1	精神看護技術論 1	1	5単位	
		精神看護援助論 1	精神看護学臨地実習 2			
		在宅看護学概論 1	在宅看護技術論 1	1	5単位	
		在宅看護援助論 1	在宅看護学臨地実習 2			
		がん看護学 1	リハビリテーション看護学 1	1	5単位	
			認知症ケア 1			
			重症集中ケア ①			
			放射線医療管理論 ①			
		公衆衛生看護学概論 1	公衆衛生看護援助論 I 1		2単位	
			看護教育学 1	看護管理学 1	12単位	
				卒業研究 4		
				ヘルスケアマネジメント実習 3		
				看護情報学 ①		
				国際看護学 ①		
				医療安全管理論 ①		
		学部連携基礎論 2	学部連携演習 2		4単位	
小計	9	23	31	11	74単位	
合計	40	40	35	11	126単位	

※表中数字は単位数を表し、○数字は選択科目、その他は必修科目です。  
 この履修モデルは、卒業後、看護師として一般の医療機関で勤務することを想定して重症集中ケアなどを選択しています。  
 ただし、これらの科目を必ず選択しなければならないというものではありません。  
 ※選択科目の開講時期変更により、履修モデルが変更になる場合があります。



## 2026 履修の手引き

札幌市立大学 デザイン学部・看護学部

---

2026年4月1日 発行

編集発行 札幌市立大学

- 芸術の森キャンパス：〒005-0864 札幌市南区芸術の森1丁目 tel.011-592-2371
  - 桑園キャンパス：〒060-0011 札幌市中央区北11条西13丁目 tel.011-726-2500
-





札幌市立大学

SAPPORO CITY UNIVERSITY